

39  
17

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 1 2 3 4 5

始



39  
17

大正十五年五月改正

日本燈臺表

燈  
臺  
局

▲注意

表中ニ掲載スル燈火ノ鮮明ナラズ又ハ燈船浮標ノ流失移轉等又ハ霧信號音響ノ正當ナラザルヲ認知スルキハ速ニ左記ヘ通報アラシム事ヲ希望ス

樺太、北海道、本州、四國、九州、沖繩及關東半島沿岸

ノ航路標識ニ關シテハ  
電話 二〇三九〇 二・五八〇〇

横濱市北仲通六丁目

朝鮮京城

朝鮮總督府遞信局

臺灣臺北

臺灣總督府交通局

巴拉オ諸島コロール島

南洋廳通信課

朝鮮沿岸  
臺灣沿岸  
南洋群島

セルモノ方ノイシ

○新設

288b	291b	名稱	種類	地位	位置	初點	構造	等級	明弧	燈高(米)	燭光數	光達距離(哩)	記事
賀低 導因 幡國	山城濱高 竿城高濱 山町國	燈若狹 燈若狹	燈若狹	在所	北東	月點初	造構	燈及級	明弧	燈高(米)	燭光數 <td>光達距離(哩)</td> <td>記事</td>	光達距離(哩)	記事
35° 32' 14° 11'	35° 30' 135° 33'	緯經	緯經			月點初	造構	燈及級	明弧	燈高(米)	燭光數	光達距離(哩)	記事
一月七	日一月六					月點初	造構	燈及級	明弧	燈高(米)	燭光數	光達距離(哩)	記事
竿白 柱色	木竿 造柱	塗裝セス	塗裝セス			月點初	造構	燈及級	明弧	燈高(米)	燭光數	光達距離(哩)	記事
不動白光	電燈	不動白光	不動白光			月點初	造構	燈及級	明弧	燈高(米)	燭光數	光達距離(哩)	記事
度(南三九 ヨリ二一 六度東)	度	全	全			月點初	造構	燈及級	明弧	燈高(米)	燭光數	光達距離(哩)	記事
8.2	9.1	上礎基	上礎基			月點初	造構	燈及級	明弧	燈高(米)	燭光數	光達距離(哩)	記事
10.6	31.1	上水面均	上水面均			月點初	造構	燈及級	明弧	燈高(米)	燭光數	光達距離(哩)	記事
11.5	14	離距達光	離距達光			月點初	造構	燈及級	明弧	燈高(米)	燭光數	光達距離(哩)	記事
千代川口ニ入 トフル船ハ兩 火ヲ一直線ニ 進航スヘシ	濱町立 ●福井縣大飯郡高	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス			月點初	造構	燈及級	明弧	燈高(米)	燭光數	光達距離(哩)	記事

355	156b	74c	74b	22b	106	89	121	288c	28
港燈	港市日四	港森青	港森青	港路銅	田根	羽	崎屋鹽	設假島大	露燈
燈	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	臺頭北防波堤	標ノ羽根田洲	燈東海	號信霧臺燈	號信霧臺燈	露燈
鉢屋平	右航路ノ	外防波堤	外防波堤	部	外方	洲	風早	伊豆國大	賀
31° 45' 131° 28'				42° 58' 144° 21'			34° 48' 139° 23'	35° 32' 134° 11'	35° 134°
日五十九	日五十九	日一十九	日一十九	日一月九	日一月九		日十月七	日一月七	日一月
混六角造	鐵上部筒形	鐵上部筒形	鐵上部筒形	混四白土造	混四白土造	混四白土造	木四角櫓形	木竿柱	木竿柱
スチ二明 リ秒暗 ンア秒 ワ七暗	スチ一發 リ秒ス ンア秒 ワ七	スチ一發 リ秒ス ンア秒 ワ七	スチ一發 リ秒ス ンア秒 ワ七	スチ三明 リ秒暗 ンア秒 ワ七	スチ三明 リ秒暗 ンア秒 ワ七	スチ三明 リ秒暗 ンア秒 ワ七	不動自光	電不動自光	電不動自光
一三西(二 八七度)南 度(北)三	度	度	度	度	度	度	度度ヨ三二 西(北二度 迄六九東) 四一(北	度	度度(南三 西)九
8.3				10	13.4		9.1	9.1	
11.7	3.3	3.3	3.3	14.4	15.1		111.5	24.2	1
紅光弱 白光弱 白光10 紅光7	弱 弱	弱 弱	弱 弱	弱 弱	弱 弱	弱 弱	弱 弱	弱 弱	弱 弱
三〇度一六分	6	6	8.5	12.5	12.5		9	13	1
兩燈ヲ一直線ニ望 ミ入港スヘシ 高燈ハ三二五度(北 三〇度一六分)	●三重立 ●鐵道省所管 ●鐵道省所管 ●鐵道省所管 ●鐵道省所管	●鐵道省所管 ●鐵道省所管 ●鐵道省所管 ●鐵道省所管	●鐵道省所管 ●鐵道省所管 ●鐵道省所管 ●鐵道省所管	●鐵道省所管 ●鐵道省所管 ●鐵道省所管 ●鐵道省所管	●鐵道省所管 ●鐵道省所管 ●鐵道省所管 ●鐵道省所管	●鐵道省所管 ●鐵道省所管 ●鐵道省所管 ●鐵道省所管	●鐵道省所管 ●鐵道省所管 ●鐵道省所管 ●鐵道省所管	●鐵道省所管 ●鐵道省所管 ●鐵道省所管 ●鐵道省所管	●鐵道省所管 ●鐵道省所管 ●鐵道省所管 ●鐵道省所管

寄贈

564	27	120	364b	177	683	444b	355c	355b	355	156b	74c	74b	22b	
溝兒寺港連大 橋燈 竿 棧橋北端	蘭 號信 大黑 島	室 燈室 西端	鳥ヶ城 臺城 西端	鹿兒島 臺頭 部	尼ヶ崎 燈 部	寺島 立 外 八岩上	浦龍九 竿燈 波堤尖	海防港海 臺燈 頭防波	港海內 燈 西	港海內 燈 鉢屋平	港市日四 標浮航 右航路ノ	港號森青 標浮燈 外防波	港號森青 標浮燈 外防波	港號森青 標浮燈 外防波
38° 55' 121° 41'	42° 140°	21' 55'	35° 8' 139° 37'	34° 42' 135° 24'	33° 3' 129° 39'	35° 59' 129° 34'	31° 45' 131° 29'	31° 45' 131° 28'	31° 45' 131° 28'				42° 58' 144° 21'	
混濁土造	混濁土造	白	混濁土造	鐵	木	土	混濁土造	木	混濁土造	鐵	鐵	鐵	混濁土造	
電燈	不動線光	斯	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	
度全	度全	度全	度全	度全	度全	度全	度全	度全	度全	度全	度全	度全	度全	
12.1	9.1	9.1	29.4	7.6	4.1	5.9	10.3	41.7	11.7	3.3	3.3	3.3	10	
18.1	45.8	29.4	29.4	10.8	4.1	5.9	10.3	41.7	11.7	3.3	3.3	3.3	14.4	
11	18.5	15.5	15.5	8	8	2	3	6	6	6	6	8.5	12.5	
九月一日再點	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	

○改設





本  
燈  
臺  
表

大正十五年五月改正

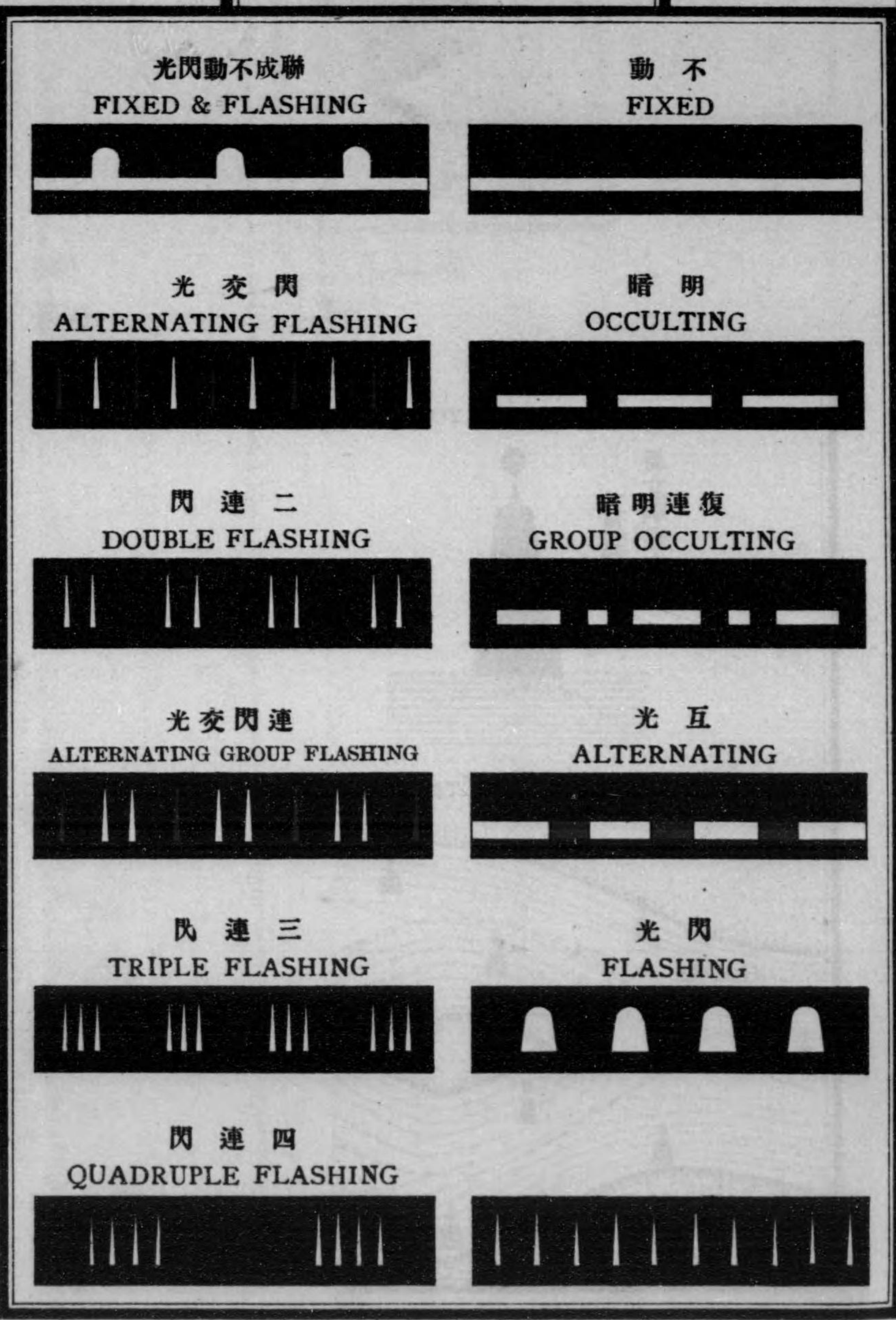
燈  
臺  
局

大正  
15. 11. 19  
寄贈

寄贈本

燈質種別

DIAGRAM OF LIGHTS.



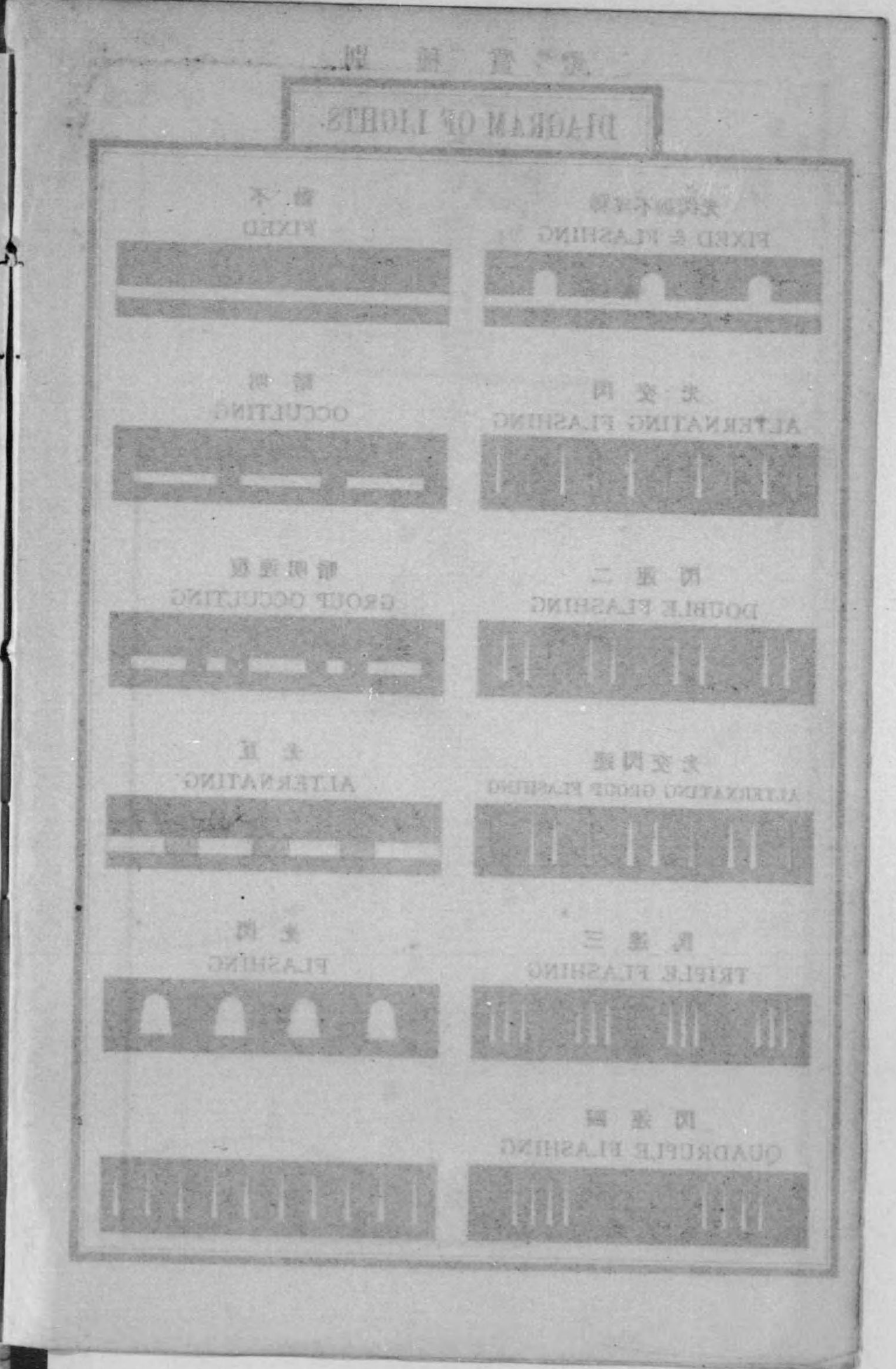
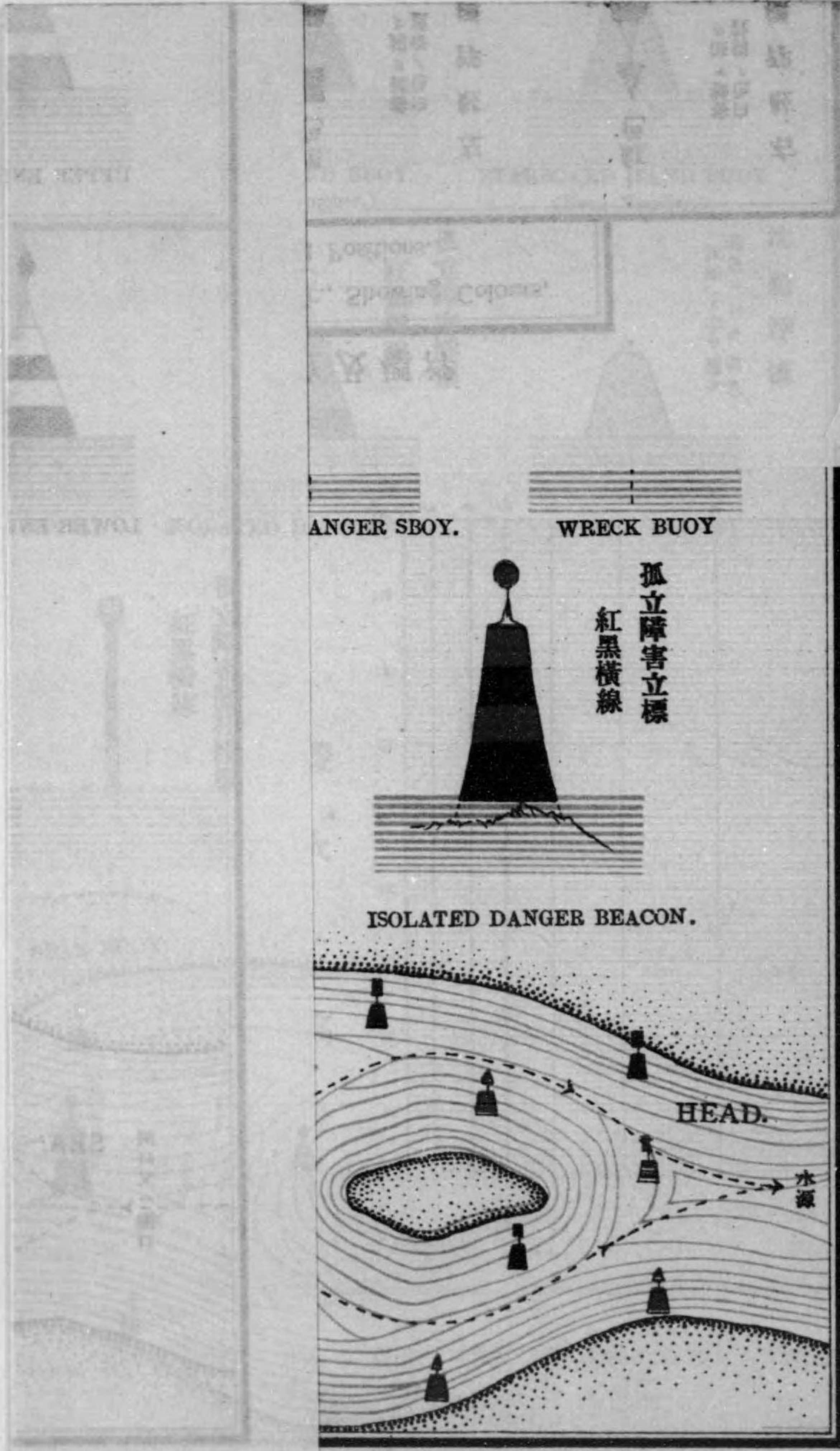
大正十五年五月五日



本  
發  
臺  
表

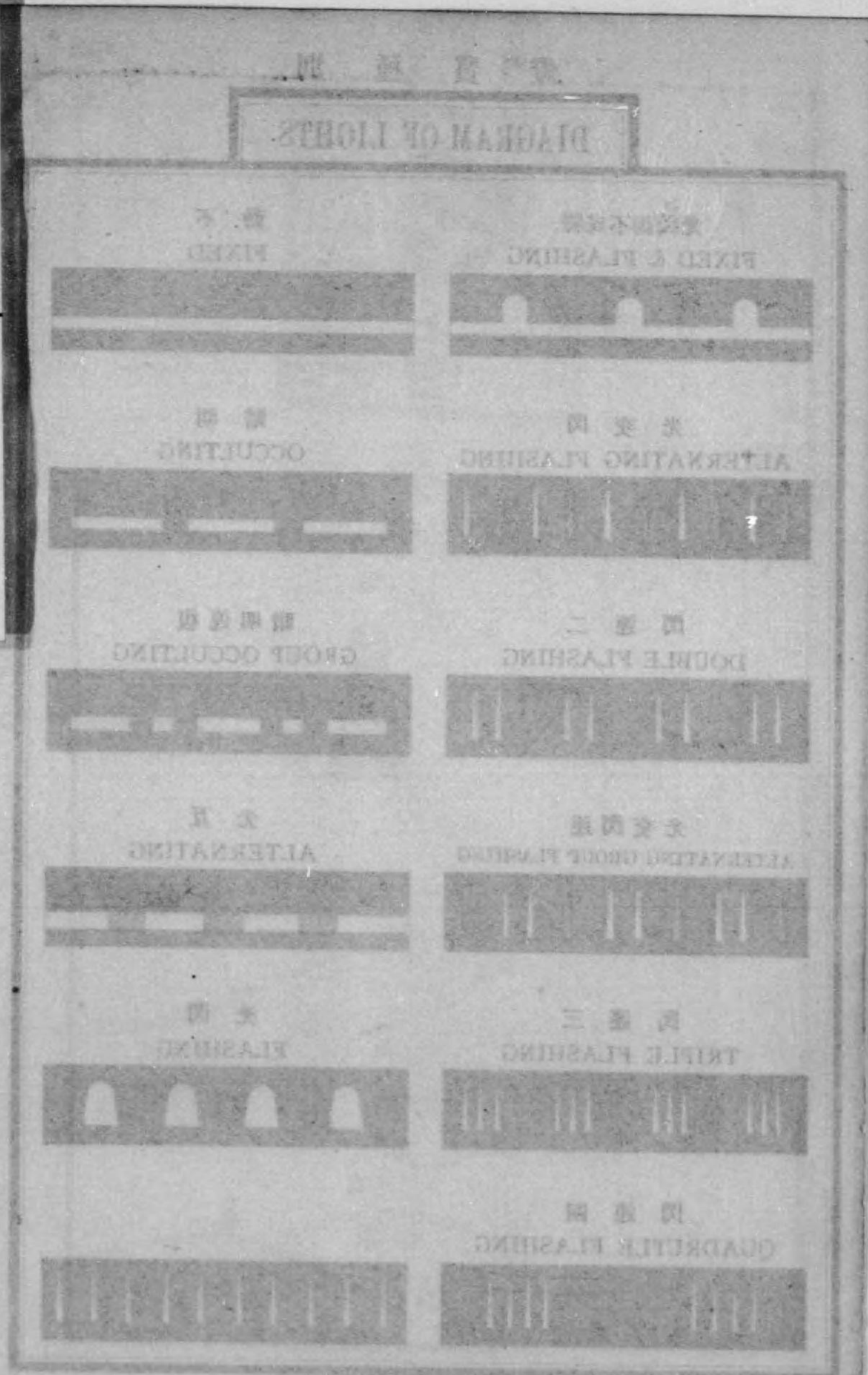
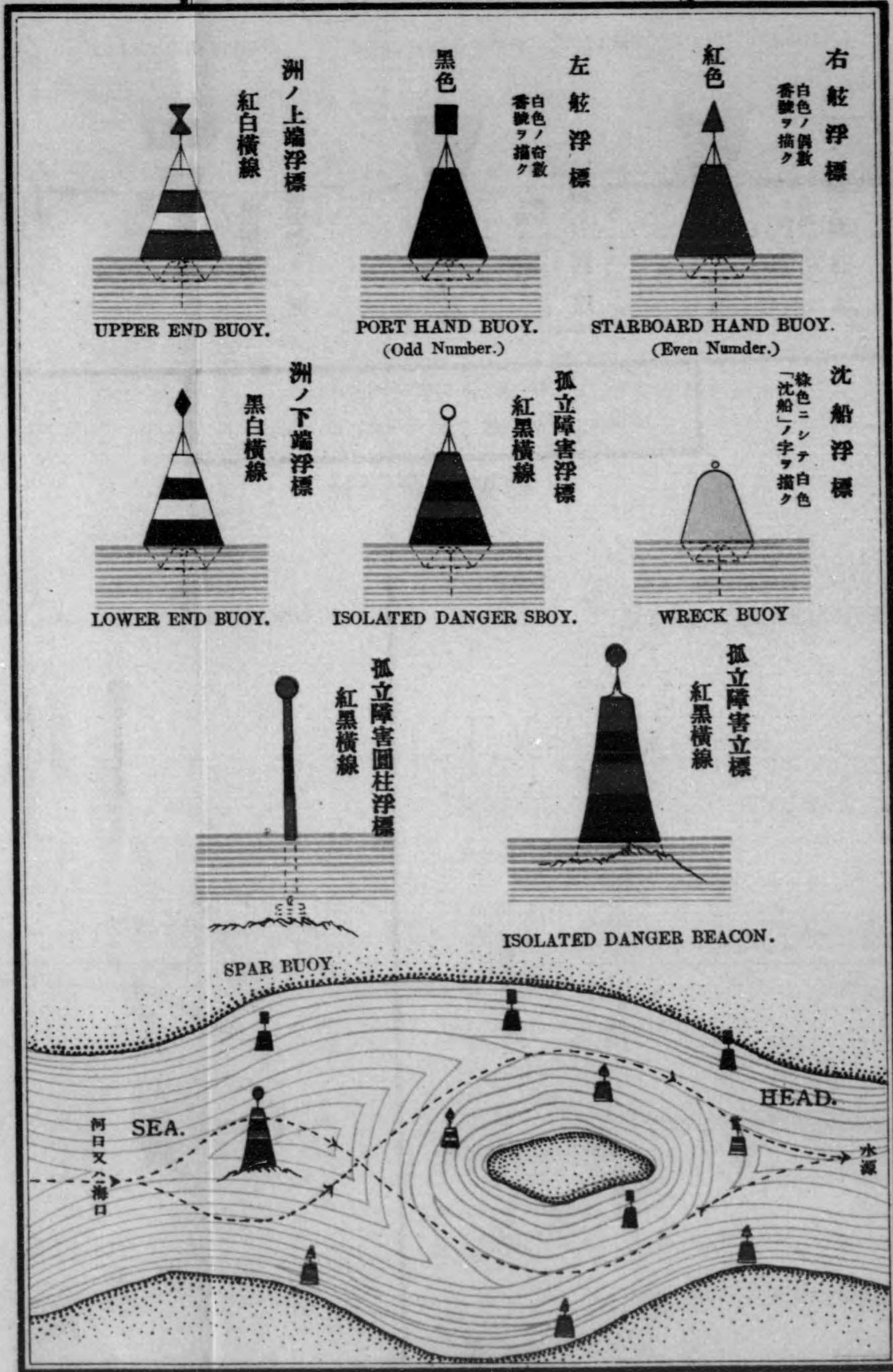




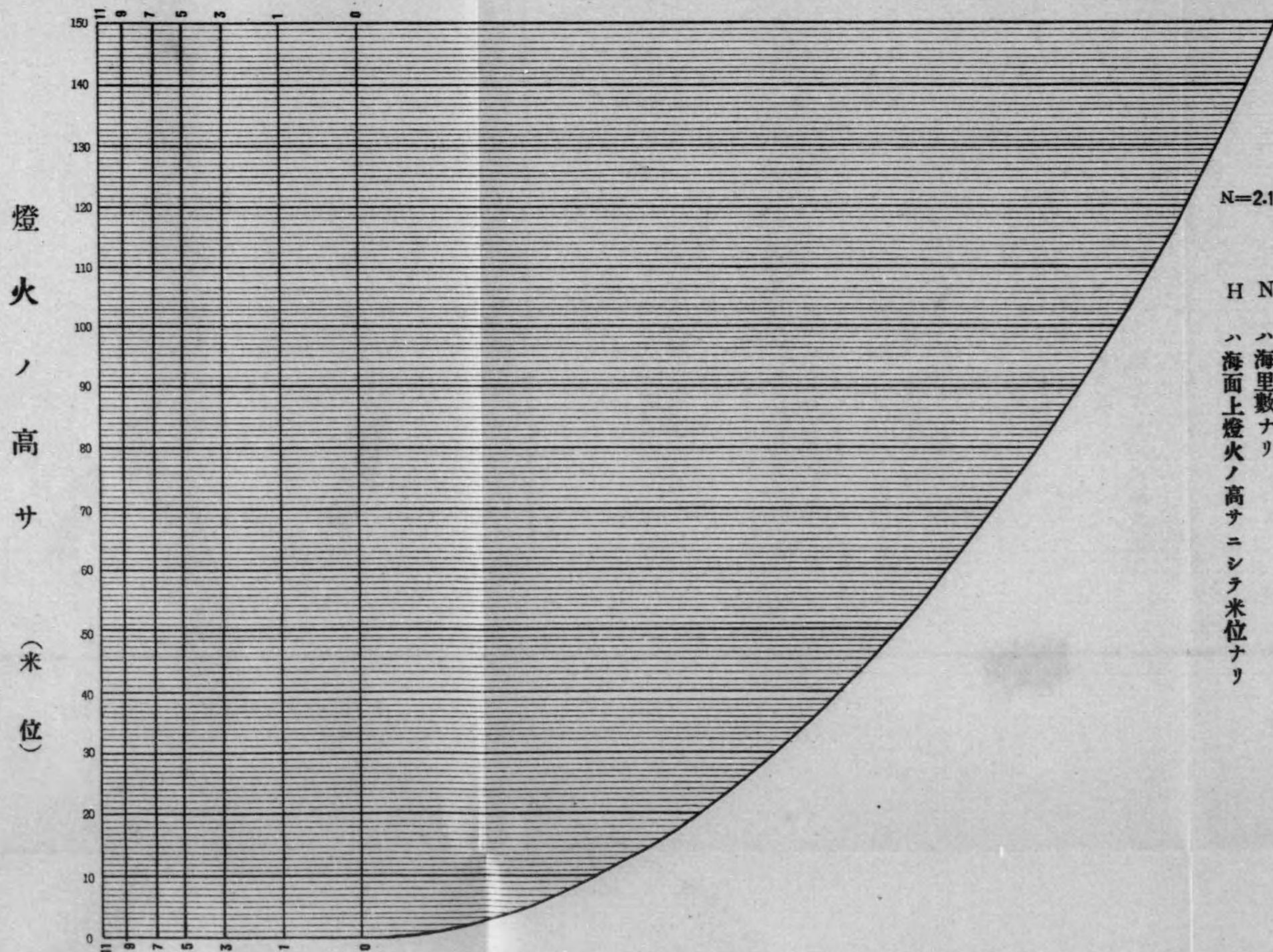
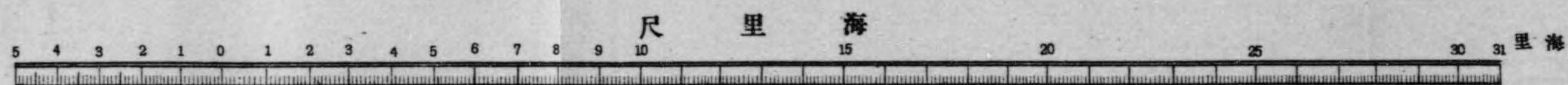


別種標立及標浮

System of Buoys, etc., Showing Colours, Shapes and Positions.



# 光達距離解說圖



(位米) サ高ノ上面海者測観

$$N = 2.1093 \sqrt{H}$$

此式中  
 N ハ海里數ナリ  
 H ハ海面上燈火ノ高さニシテ米位ナリ

## 用法

一 此圖ハ諸燈ノ高さ海面上0米ヨリ百五十米ニ至ル間ノ高さニ適當セル光達距離ヲ舉ケタルモノニシテ圖中ノ垂直線ハ燈火ノ高さニシテ之ニ記銘スル數ハ米位ナリ又水平線ハ光達距離ニシテ之ニ記銘スル數ハ海里ナリ例令ハ燈火ノ高さ五十米ナレハ其光達距離海里ナルヤ之ヲ知ラント欲セハ圖中50ト記銘セル處ヨリ水平線ニ沿ヒテ00印垂直線ト弧線トノ間ヲ量リ之ヲ海里尺ニ比シ十四海里九一ト知ルヘシ

一 海面上五米ノ高所ニ在リテ燈火ヲ望ムトキハ55印垂直線ヨリ前同様弧線迄ヲ量ルヘシ假令ハ燈火ノ高さ五十米ニシテ海面上五米ノ高さヨリ之ヲ望見シ始テ燈火ヲ認ムルノ距離ヲ求メシハ50ノ水平線ニ沿ヒ55印垂直線ト弧線トノ間ヲ量ルヘシ

一 若シ百五十米以上ノ燈火又ハ山嶺等ノ距離ヲ知ラント欲セハ左ノ算式ニ由テ之ヲ求ムヘシ且ツ之ニ觀測者海面上ノ高さニ適當セル距離ヲ加フヘシ但シ此ハ圖中00印線左方ニアルカ故ニ之ヲ加フルモ可ナリ

# 日本燈臺表目次

凡例

法令抄拔

燈臺

燈竿、導燈、燈標及掛燈浮標

霧信號

霧笛、霧鐘、霧砲、爆發信號、水中信號

樺太

北緯五十度以南

北東方ヨリ東、南、西ヲ經テ北西方ニ至ル沿岸及島嶼

北海道北岸、東岸及南岸

千島ヲ含ム

北見國宗谷郡ヨリ渡島國白神郡附近ニ至ル沿岸及島嶼

北海道西岸

白神郡ヨリ宗谷郡附近ニ至ル沿岸及島嶼

本州北岸及東岸

陸奥國龍飛郡附近ヨリ安房國野島郡附近ニ至ル沿岸及島嶼

本州南岸

野島郡ヨリ紀伊國友ヶ島附近ニ至ル沿岸及島嶼

内海(瀬戸内)

友ヶ島及鳴門海峡入口ヨリ伊豫國佐田郡豊後國關崎ヲ經テ筑前國若松ト白洲大文字岩及長門國細代崎ヲ連結セル海面

本州北西岸

細代崎附近ヨリ蓋井島ヲ經テ龍飛郡ニ至ル沿岸及島嶼

四國東岸、南岸及西岸

鳴門海峡入口附近ヨリ佐田郡附近ニ至ル沿岸及島嶼

九州東岸及南岸

關崎附近ヨリ大隅國佐多郡ヲ經テ薩摩國坊ノ御ニ至ル沿岸及島嶼

九州西岸及北岸

坊ノ御附近ヨリ對馬及沖島ヲ經テ若松附近ニ至ル沿岸及島嶼

南西諸島

大隅海峡ヨリ南西ニ連亘セル諸島

朝鮮東岸

慶尙南道頭末ヨリ眞方以南東ニ引キタル線以東

一  
一  
一〇  
一五  
二一  
二一  
三七  
六一  
七一  
七四  
七八  
八七  
八九

Faint table of contents on the right page, likely containing detailed entries for the lighthouses listed in the index.

朝鮮南岸	.....	九六
朝鮮西岸	.....	一〇四
關東半島	.....	一一七
臺灣北岸及東岸	.....	一二二
臺灣南岸及西岸	.....	一二六
臺灣澎湖列島	.....	一二九
西カロリン群島	.....	一三一
船舶通航信號	.....	一三二
潮流信號	.....	一三五
無電方位霧信號	.....	一三五
立標	.....	一五〇
內地	.....	一三七
朝鮮	.....	一四二
關東半島	.....	一四九
浮標	.....	一五七
關東半島	.....	一六八
臺灣	.....	一六九
沿岸別航路標識數調	.....	一七一

凡例

- 一 本表ニハ本邦領域及關東半島租借地沿岸並ニ南洋廳所管南洋群島ノ航路標識ヲ登載ス
- 一 航路標識ノ種類ハ燈臺、燈竿、燈船、導燈、燈標、挂燈浮標以上單ニ夜標ト稱ス、立標、陸標、導標、浮標、漆標以上單ニ晝標ト稱ス、霧笛、霧鐘、霧砲、爆發信號、水中信號以上單ニ霧信號ト稱ス、船舶通航信號、潮流信號及無電方位霧信號トス
- 一 經緯度ハ近時出版ノ海圖或ハ報告ニヨリ改正セシモノヲ舉ク、但シ無電方位霧信號以外ハ概位置ヲ示ス趣旨ナルニヨリ分位ニ止メ三十秒以上ハ分ニ算入シ未滿ハ之ヲ省ク
- 一 明弧トハ燈光ノ海面ヲ照輝スル部分ヲ謂フ、明弧中異色ノ燈光ヲ顯ハス部分ヲ分弧ト稱ス
- 一 方位ハ眞方位正北ヲ零トスニ據リ燈光區域ノ方位ハ海上ヨリ燈臺ニ向テ測定シ度位ニ止メ三十秒以下ハ之ヲ省ク但シ當分ノ間括弧内ニ磁針方位ヲ併記ス
- 一 高サ及水深ハ米ヲ用ヒ五捨六入法ニヨリ10米迄ニ止ム(一米ハ曲尺三尺三寸)
- 一 燈火及立標ノ高サハ平均水面ヨリ測定ス
- 一 水深ハ大低潮時ノ水面ヨリ測定ス
- 一 里法ハ浬又ハ鏈ヲ用フ一浬ハ即チ一緯度ノ六十分一ニシテ凡ソ一八五一米八一八(十六町九分七厘五毛)一鏈ハ一浬ノ十分一ナリ

凡例

- 一 光達距離ハ清明ノ夜大高潮平均水面上五米(一丈六尺五寸)ノ處ニ在ルモノ暗申始メテ燈火ヲ認メ得ヘキ距離ヲ舉ケタルモノナレハ天候及潮ニ由テ差アルモノトス
- 一 燈火ハ日没ヨリ日出マテ點ス
- 一 霧信號ハ霧雪其他冥濛ナル天候ニ之ヲ執行ス
- 一 燈臺<sup>不必要ノ場所除ク</sup>燈船ニ於テハ萬國船舶信號法ニ據リ信號ヲナス
- 一 左記燈臺ニ於テハ船舶通報取扱規則ニ依リ船舶ノ通過報及信號報ヲ取扱フ
- 一 西能登呂岬燈臺、稚内燈臺、神威岬燈臺、尻矢崎燈臺、金華山燈臺、犬吠崎燈臺、劍崎燈臺、神島燈臺、潮岬燈臺、日ノ御崎燈臺、大角鼻燈臺、佐田岬燈臺、六連島燈臺、神崎燈臺、大瀬崎燈臺、佐多岬燈臺、絶影島燈臺、港門島燈臺、小青島燈臺、鷲鼻燈臺

燈等級並ニ光力

燈等級ハ折射器ノ内徑ヲ以テ分チ内徑大ナルモノハ大ナル火口ヲ備フ其折射器ノ大小火口ノ光力左ノ如シ

名稱	等級	一 等	二 等	三 等	三 等小	四 等	五 等	六 等	等 外
折射器ノ内徑 突米		一、八四〇	一、四〇〇	一、〇〇〇	七五〇	五〇〇	三七五	三〇〇	三〇〇
折射器ノ高 突米		二、五九〇	二、一七	一、五七六	一、二五〇	七二二	五四一	四三三	二七〇

火口ノ燭光數

石 油	石油蒸發燈	ビンチ瓦斯 (マントル)附	アセチリン 瓦斯
二二〇	一、五〇〇〇		
一三〇	一、三〇〇〇		
一三〇	一、〇〇〇〇		
一三〇	七〇〇〇		
一三〇	六〇〇〇		
五八	六〇〇〇		
一八	四〇〇	四五	三六
一八		三二	一八
一一		八	一八

茲ニ謂フ一燭光トハ一時間ニ鯨蠟製<sup>石蠟又ハ木蠟</sup>蠟燭ノ重量百二十「グイレン」ヲ消費スル光力ニシテ之レト他ノ單位トヲ比較スレハ左ノ如シ

燭 光 數	ボギ一 小數	ビオール單位	燭 光 數	ボギ一 小數	ビオール單位
一	一〇、一	〇、〇五	一、〇〇〇	一〇、一〇	一、〇一〇
五	五〇、五	〇、二五	五、〇〇〇	五〇、五〇	五〇
一〇	一〇、一	〇、五	一〇、〇〇〇	一〇、一〇〇	一〇、一〇〇
五〇	五〇、五	二、二五	五〇、〇〇〇	五〇、五〇〇	二、五〇〇
一〇〇	一〇一	五	一〇〇、〇〇〇	一〇一、〇〇〇	五、〇〇〇
二〇〇	二〇二	一〇	五〇〇、〇〇〇	五〇五、〇〇〇	二五〇、〇〇〇

三〇〇	三〇三	一五	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇一〇、〇〇〇	五〇、〇〇〇
四〇〇	四〇四	二〇	五、〇〇〇、〇〇〇	五、〇五〇、〇〇〇	二五〇、〇〇〇
五〇〇	五〇五	二五			

一 光力ハ折射器外ニ於テ量リシ燭數若クハ之ニ相當スル燭數ヲ示ス、但シ折射器光力ノ強弱ハ直接其等級ニノミ比準シ能ハサルモノナリ

一 光力ハ一千燭光ヲ單位トシテ之ヲ示ス

一 二千燭光以上ノ光力ハ最近半單位ヲ以テ算ス

例セハ二千燭光ヨリ二千二百五十燭光マテハ二千燭光ニ近キヲ以テ2ヲ以テ示シ、二千二百五十一燭光ヨリ二千七百五十燭光マテハ二千五百燭光ニ近キヲ以テ24ヲ以テ示シ又二千七百五十一燭光ヨリ三千二百五十燭光マテハ三千燭光ニ近キヲ以テ3ヲ以テ示ス

一 二千燭光未滿ハ最近四分一單位、千燭光未滿ハ最近十分一單位ヲ以テ算ス、但シ一百燭光未滿ハ弱トス

□ 照 光 器

反射 Catoptric (C.) 金屬ノ反射器ニ因テ其光ヲ反射スルモノ

折射 Dioptric (D.) 凸鏡或ハ三角玻璃ニ因テ其光ヲ屈折スルモノ

反折合射 Catadioptric (C. D.) 兩者連絡ノ組織ニ成ルモノ

□ 燈 質

不動 Fixed (F.) 一定ノ光力ヲ持續スルモノ

明暗 Occuling (Occ.) 不動光ニシテ一定ノ間隙毎ニ俄然一回ノ全暗ヲ現スモノ但シ明間ハ暗間ト同一ナルカ若クハ稍長キヲ例トス

複連明暗 Group Occuling (Gp. Occ.) 不動光ニシテ一定ノ間隙毎ニ俄然二回以上ノ全暗ヲ呈スルモノ

互光 Alternating (Alt.) 異色 (概ネ紅白) ノ光ヲ交互ニ發シ其間ニ毫モ暗黒ヲ挾マサルモノ

閃光 Flashing (Fl.) 單閃光ヲ閃發スルモノニシテ暗黒ノ存續ハ常ニ閃光ノ存續ヨリ長キモノ

閃交光 Alternating Flashing (Alt. Fl.) 閃光燈ニシテ異色ノ單閃光ヲ交互ニ發スルモノ

連閃 Group Flashing (Gp. Fl.) 二個若クハ二個以上ノ閃光ヲ幾許カノ暗黒ヲ隔テ、連發スルモノ

連閃交光 Alternating Group Flashing (Alt. Gp. Fl.) 連閃燈ニシテ異色ノ閃光ヲ交フルモノ

聯成不動閃光 Fixed and Flashing (F. Fl.) 閃光燈ニシテ暗黒ノ代リニ弱キ不動光ヲ存スルモノ

□ 立標浮標位置

- 一 立標及浮標位置ハ經緯度ヲ以テ示サ、ル時ハ該標ヨリ其附近目標ノ概真方位又ハ夾角ヲ以テ之ヲ示ス
- 一 河川又ハ海峽ニ於テ左舷又ハ右舷ト曰フハ河口又ハ海口ヨリ水源ニ溯ル船ヨリ其左右ヲ稱ス

- 一 海峡又ハ内海ニ於ケル水源ノ區分ハ紛亂シ易キヲ以テ之ヲ左ニ示ス
  - 内海ハ神戸港ヲ以テ水源トス
  - 下關海峡ハ西口ヲ海口トシ東口ヲ水源トス
  - 八代海灣ハ長島海峡ヲ海口トシ三角港ヲ水源トス
  - 島原海灣ハ大託間島ヲ水源トス
  - 洲堆ハ水源ニ近キ方ヲ上端トシ遠キ方ヲ下端トス

立標種別

左舷障害立標	黒	色ニ塗ル	
右舷障害立標	紅	色ニ塗ル	
孤立障害立標	紅黒横線ニ塗ル		

浮標種別

種別	形状	目標	塗色	記事
左舷浮標	圓錐形	圓筒形	黒	奇數番號ヲ描ク
右舷浮標	圓錐形	三角形	紅	偶數番號ヲ描ク

洲ノ下端浮標	圓錐形	菱形	形	黒白横線
洲ノ上端浮標	圓錐形	立五形	X	紅白横線
孤立障害浮標	圓錐形	球形	形	紅黒横線
沈船浮標			綠	一面ニ「沈船」他面ニ「Wreck」ト白書ス

圓柱形浮標ニシテ目標ヲ戴キタルモノヲ時宜ニヨリ碇置スルコトアルヘシ其着色等ハ碇置ニ應シテ示スモノトス

立標種別

- 一 常時看守員ヲ置カサル夜標ニ於テハ萬一燈火消滅ノ場合其復舊ニ多少ノ時間ヲ要スヘシ
- 一 霧信號ノ音達ハ大氣ノ狀況及地勢等ニ依リテ左ノ如キ事情アルカ故ニ霧信號ノミヲ過度ニ信賴スルコト能ハサルト共ニ鍾鉛探深ヲ怠ルヘカラサルコトヲ航海者ニ豫告ス又見張人ハ成ルヘク音響ノ聴取ヲ妨ケサル場所ヲ擇ヒ配置スルヲ要ス
- 一 音響ノ強弱及方向ニ依リテ霧信號所ノ方向及距離ヲ判知シ能ハサルコトアリ
- 一 高調低調ノ聯成霧笛ハ時トシテ其二音ノ一ヲ聴キ得サルコトアリ
- 一 霧信號所附近ニ於テモ時トシテハ音響ヲ聴キ得サル區域アルコトアリ



一海上ニ於テハ既ニ霧ノ發生アルモ其狀況ニ依リテハ霧信號所ヨリ之ヲ認識シ能ハサル爲メ霧信號ヲ開始セサルコトアリ

一霧ヲ認ムルモ發動機ヲシテ其活動ヲ始メシムル用意整フ迄ニハ多少ノ時間ヲ要スルコトアリ

一霧信號ノ音響ハ甲板ニテ聽クヲ得サルモ橋上ニテ之ヲ聽取シ得ルコトアリ

一從來私設ノ航路標識ニシテ其構造及點燈方法等不完全ノモノハ本表ニ掲載セス

一告示ニ記載セラレサリシ燭光數ニシテ其後判明ノモノハ便宜之ヲ表中ニ掲ケタリ

一其年五月三十一日迄ニ告示濟ノモノ及同日迄ニ工事完了シタル航路標識ハ同日點燈ノ運ヒニ至ラサルモ本表ニ掲載ス

一航路標識ノ改築、改造又ハ燈器ノ變更セラレタルモノハ其年若クハ其翌年發行ノ日本燈臺表ニ限リ其改築改造又ハ變更ノ年月及事項ヲ記事欄ニ記載ス

一航路標識ハ逐時増減變更アルヲ以テ最新ノ燈臺表ニアラサレハ之ヲ信用スル勿レ

大正十四年六月一日以降同十五年五月三十一日迄ニ新設撤廢又ハ變更セル航路標識ハ左ノ如シ

但古ク建設セラレシモノ又ハ未告示ノモノモ便宜新設ノ部ニ編入ス

鴨綠江及漢江ノ浮標ニシテ單ニ位置移轉ニ止マルモノハ之ヲ省略ス

新設

燈臺 ○室蘭港南防波堤假設、根室港防波堤、小名濱港防波堤、燒津、一色、四日市防波堤、三國

港防波堤、新潟港防波堤(内地) ○京雉島(朝鮮) ○圓島、黃白嘴(關東州) ○バラオ(南洋)

燈竿 ○大泊南(太) ○高松港假設、新開鼻、三本鼻、博奕岬(内地) ○注文津東、同西(朝鮮)

導燈 ○四日市港、新潟港假設、松島(内地)

燈標 ○遇岩(關東州)

挂燈浮標 ○稚内港假設、若松港一ノ瀬、敦賀港假設、六連島沖沈船(内地) ○方魚津假設(朝鮮)

霧信號 ○釧路埼霧笛(内地) ○圓島霧笛、圓島無雪方位霧信號、黃白嘴霧笛、遇岩霧鐘(關東州)

立標導標 ○名古屋港東防波堤、新潟港假設(内地) ○鴨綠江西水道新島錨地、同本流黃草坪(朝鮮)

浮標 ○若松港第三號、同第四號、同第六號、崎戶港第一號、同第二號、同第三號、同第四號(内地)

○漢江雲陽里第一號、同第三號、同第四號、鴨綠江本流第二十一號、同第三十一號、同第三十二號(以上朝鮮)

撤去

燈臺 ○野島埼假設、劍埼假設、高松港、新潟(内地)

挂燈浮標 ○室蘭港假設第二號、釧路港假設第一號、四日市港假設(内地) ○注文津假設東、同西(朝鮮)

霧信號 ○野島埼爆發信號(内地)

立標導燈 ○鴨燥江本流龍巖浦北方、同北城洞(以上朝鮮)

浮標 名古屋港防砂堤北方、若松第二黑色(以上內地) ○漢江雲陽里、同紅島坪第二號、同第四號(以上朝鮮)

改築

燈臺 ○野島崎、劍崎(以上內地)

燈竿 ○洲本(內地)

霧信號 ○野島崎霧笛(內地)

變更

燈臺 ○宗仁岬、氣主岬、海馬島(著以上、禪太) ○能取岬(著) 橫須賀軍港東北防波堤東、同西、同軍港北防

波堤東、大下島(燭光燭質) 野間崎、六連島(燭光) 高砂港突堤、大久野島、叶崎、三池港(燈質燭光) 三島

著色、等級、燈(以上) ○纂島、避島(燈質、燭光) 實、燭光數(內地) ○纂島、避島(光達、朝鮮)

導標 ○石狩河口(位置、燭光) 光達(內地)

燈標 ○城津(水面上、高) 燈(鮮)

挂燈浮標 ○鮫港假設(移) コシキ瀬(三ツ瀬、以上) 改稱移轉(內地)

浮標 ○若松港第一號(第一黑色) 同第二號(第一紅色) 改稱(內地)

破壞及復舊

立標破壞 ○住ノ江川口第五號(內地)

霧笛復舊 ○海馬島(禪)

一時的休止復舊

燈臺 ○甲ノ浦、叶崎、三島、橫須賀軍港東北防波堤東、同西、同軍港北防波堤東三池港、小島(各一、以上)

導燈 ○油津港低燈(一)

挂燈浮標 ○四日市港假設、鮫港假設、鹿兒島、鹿ノ瀬、仁川第三號、群山第一號、元山第一號(各一、以上)

浮標 ○元山第四號(一)

霧信號 ○安渡移矢岬(三) 大島、漁郎端、大間崎、青森港西防波堤、釧路港南防波堤、日和山(各一、以上)

航路標識ニ關スル法令抜抄

刑

法 明治四十年四月二十四日  
第四十五號

第二百二十五條 (第一項略)

燈臺又ハ浮標ヲ損壞シ又ハ其他ノ方法ヲ以テ艦船ノ往來ノ危險ヲ生セシメタルモノ亦同シ(二年以上ノ有期懲役ニ處ス)

第二百二十七條 第二百二十五條ノ罪ヲ犯シ(中略)艦船ノ覆没若クハ破壊ヲ致シタル者亦前條ノ例ニ同シ

第二百二十八條 (前略)第二百二十五條(中略)未遂罪ハ之ヲ罰ス

第二百二十九條 過失ニ因リ(中略)艦船ノ往來ノ危險ヲ生セシメ(中略)又ハ艦船ノ覆没若クハ破壊ヲ致シタル者ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

其業務ニ従事スル者前項ノ罪ヲ犯シタルトキハ三年以下ノ禁錮又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

太政官布達

明治十八年六月  
第十一號

明治五年十月第三十二條布達ヲ廢止シ自今燈標(航路標識)私設ヲ禁止ス

但既設燈標(航路標識)ニシテ從前船舶ヨリ其費用ヲ徵セサルモノハ來ル明治二十八年ヲ限リ廢止シ其費用

徵收願濟年限ナキモノハ此際相當ノ期限ヲ定メ更ニ工部省へ願出ツヘシ 明治二十五年十一月 逓信省令第十六號ヲ以テ  
但書中明治二十五年ヲ明治二十八年ト改正ス

告

示 明治二十年二月  
第十七號

郵便電信事業及燈標(航路標識)設置ニ關スル人民金錢物品ノ獻納ハ特ニ之ヲ許可スヘシ

航路標識條例

明治二十一年十月  
勅令第六十七號

第一條 航路標識ハ航路ノ安寧ヲ保護スル爲メ政府ニ於テ之ヲ設置スルモノトス

第二條 土地ノ形狀又ハ情況ニ由リテハ地方稅又ハ區町村費ヲ以テ航路標識ヲ設置スルコトヲ得此場合ニ於テハ地方長官ニ於テ逓信大臣ノ許可ヲ受クヘシ

從來私設ノ航路標識ハ免許年間之ヲ繼續スルコトヲ得

逓信大臣ニ於テ前二項ノ航路標識不完全ニシテ危害アリト認メタルトキハ之ヲ變更又ハ撤去セシムルコトヲ得政府ニ於テ直接管理ヲ必要トスルトキハ相當ノ價格ヲ以テ第一項第二項ノ航路標識ヲ買上クルコトヲ得

第三條 航路標識ヲ損壞シ又ハ移轉シ又ハ其性質ヲ變更シ又ハ之ヲ蔽遮スヘキ行爲ヲ爲シ又ハ逓信大臣ノ指定シタル區域内ニ於テ航路標識ノ燈光若クハ警號ト誤認シ易キ行爲ヲナシタル者ハ十一日以上三年以下ノ重禁錮ニ處シ又ハ二百圓以上二百圓以下ノ罰金ニ處ス

第四條 航路標識ニ船筏其他ノ物ヲ繫キ又ハ衝突セシメ又ハ攀躋シ又ハ之ヲ汚穢シタル者ハ五錢以上二圓九十五錢以下ノ科料ニ處ス

朝鮮航路標識規則 大正七年十月十九日 朝鮮總督府令第百號

第一條 朝鮮ニ於ケル航路標識ハ航路ノ安寧ヲ保護スル爲メ朝鮮總督府ニ於テ之ヲ設置ス

第二條 土地ノ狀況ニ因リ地方費又ハ府面ノ費用ヲ以テ航路標識ヲ設置スルコトヲ得

前項ニ依リ航路標識ヲ設置セムトスルトキハ朝鮮總督ノ許可ヲ受クヘシ其位置又ハ性質ヲ變更セムトスルトキ亦同シ

第三條 航路標識ノ設置ノ許可申請書ニハ左ノ書類及圖面ヲ添附スヘシ

- 一 位置ヲ記載シタル書面
- 二 構造方法書
- 三 工事費概算書
- 四 工事設計圖
- 五 位置及附近ノ狀況ヲ示セル圖面
- 六 最近一年間ニ於ケル通過又ハ出入ノ船舶數調書

七 管理及維持方法書

航路標識ノ位置變更ノ許可申請書ニハ前項第一號及第五號ノ書類及圖面ヲ性質變更ノ許可申請書ニハ第二號乃至第四號及第七號ノ書類及圖面ヲ添附スヘシ

第四條 航路標識ノ設置又ハ變更ノ許可ヲ受ケタル者供用ヲ開始セムトスルトキハ其ノ期日十四日前ニ之ヲ朝鮮總督府遞信局長官ニ届出ツヘシ

第五條 第二條ノ航路標識ヲ停止又ハ廢止セムトスルトキハ其ノ期日ヲ定メ朝鮮總督ノ許可ヲ受クヘシ

第六條 第二條ノ航路標識ノ看守ニ從事セシムル爲メ地方費又ハ府面ノ費用ヲ以テ看守員ヲ置クヘシ

前項ノ航路標識看守員ヲ採用シタルトキハ其ノ履歷書ヲ具シ朝鮮總督府遞信局長官ニ届出ツヘシ

第七條 第二條ノ航路標識ニ於テ使用スル燈油其ノ他點燈用ノ消耗品ニ付テハ豫メ朝鮮總督府遞信局長官ノ承認ヲ受クヘシ

第八條 朝鮮總督ニ於テ第二條ノ航路標識不完全ニシテ危險ノ虞アリト認ムルトキハ其ノ廢止、修理其ノ他必要ナル措置ヲ命スルコトアルヘシ

第九條 航路標識ヲ損壞シ若ハ移轉シ又ハ其ノ性質ヲ變更シ又ハ之ヲ蔽遮スヘキ所爲ヲ爲シ又ハ朝鮮總督ノ指定シタル區域内ニ於テ航路標識ノ燈光若クハ警號ト誤認シ易キ所爲ヲ爲シタル者ハ一年以下ノ懲役又ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス

第十條 航路標識ニ船筏其他ノ物ヲ繫留シ若クハ衝突セシメ又ハ攀躋シ若クハ之ヲ汚穢シタル者ハ科料ニ處ス

附 則

本令ハ大正七年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

□ 臺灣航路標識規則 明治三十一年五月二十一日 臺灣總督府令第二十六號

第一條 臺灣ニ於ケル航路標識ハ航路ノ安寧ヲ保護スル爲メ臺灣總督府ニ於テ之ヲ設置スルモノトス

第二條 土地ノ形狀又ハ情況ニ由リ一個人又ハ共同團體ノ費用ヲ以テ航路標識ヲ設置セムトスルトキハ地方長官ヲ經由シ臺灣總督ノ許可ヲ受クヘシ 但シ船舶ニ對シ其費用ヲ徵收スルコトヲ許サス

臺灣總督ニ於テ前項ノ航路標識不完全ニシテ危害アリト認メタルトキハ之ヲ變更シ又ハ撤去セシムルコトアルヘシ

臺灣總督府ニ於テ直接管理ヲ必要トスルトキハ相當ノ價格ヲ以テ前項ノ航路標識ヲ買上ルコトアルヘシ

第三條 標識ヲ損壞シ又ハ移轉シ又ハ其ノ性質ヲ變更シ又ハ之ヲ蔽遮スヘキ所爲ヲ爲シ又ハ臺灣總督ノ指定シタル區域内ニ於テ航路標識ノ燈光若クハ警號ト誤認シ易キ所爲ヲ爲シタルモノハ一年以下ノ重禁錮ニ處シ又ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス

第四條 航路標識ニ船筏其他ノ物ヲ繫キ又ハ衝突セシメ又ハ攀躋シ又ハ之ヲ汚穢シタルモノハ一圓九十五錢以下ノ科料ニ處ス

下ノ科料ニ處ス

□ 南洋群島航路標識規則 大正十四年十月二十三日 南洋廳令第十三號

第一條 南洋群島ニ於ケル航路標識ハ航路ノ安寧ヲ保護スル爲メ南洋廳ニ於テ之ヲ設置ス

第二條 土地ノ狀況ニ依リ官以外ノ者ノ費用ヲ以テ航路標識ヲ設置セムトスルトキハ所轄支廳長ヲ經由シテ南洋廳長官ノ許可ヲ受クヘシ其位置又ハ性質ヲ變更セムトスルトキ亦同シ

南洋廳長官ニ於テ前項ノ航路標識不完全ニシテ危害アリト認メタルトキハ之ヲ變更又ハ撤去セシムルコトアルヘシ

第三條 前條ノ航路標識ヲ停止又ハ廢止セムトスルトキハ其期日ヲ定メ所轄支廳長ヲ經由シテ南洋廳長官ニ届出ツヘシ

第四條 航路標識ヲ損壞シ若クハ移轉シ又ハ其性質ヲ變更シ又ハ之ヲ蔽遮スヘキ所爲ヲ爲シ又ハ南洋廳長官ノ指定シタル區域内ニ於テ航路標識ノ燈光ト誤認シ易キ所爲ヲ爲シタル者ハ一年以下ノ懲役又ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス

第五條 航路標識ニ船筏其ノ他ノ物ヲ繫キ若クハ衝突セシメ又ハ攀躋シ若クハ之ヲ汚穢シタル者ハ拘留又ハ科料ニ處ス

逓信省訓令 明治二十一年十月 第二十一號

第一條 航路標識條例第二條第一項ニ依リ地方稅又ハ區町村費ヲ以テ航路標識ヲ設置セムトシ地方長官ニ於テ逓信大臣ノ許可ヲ請フトキハ左ノ書類ヲ具スヘシ

- 一 航路標識設置位置及其近傍實測地圖
  - 二 航路標識圖面及其構造方法並費用調書
  - 三 一個年間入港スヘキ日本形船西洋形船員數及其石數噸數並其最大船舶石數又ハ噸數概算調書
- 其位置ヲ變更セムトスルトキハ第一項ノ書類又其性質ヲ變更セムトスルトキハ第二項ノ書類ヲ具シ逓信大臣ニ經伺ノ上之ヲ變更スヘシ

第二條 前條航路標識ヲ設置シ若クハ其位置又ハ性質ヲ變更シ或ハ之ヲ停止若クハ廢止スルトキハ當省ヨリ告示スヘキヲ以テ地方長官ハ豫メ其實施期限ヲ逓信大臣ニ報告スヘシ

第三條 船舶醫留等ノ爲メ棧橋又ハ埠頭ニ設置スル標識ハ航路標識ト誤認シ易キ虞アルヲ以テ其設置變更等ハ都テ地方長官ニ於テ逓信大臣ニ經伺ノ上若シ航路ニ障礙アリト認ムルトキハ變更又ハ撤去ヲ命スヘキ趣旨ヲ以テ之ヲ許可スヘシ

北海道廳府縣及區町村立航路標識看守條規 明治二十二年三月 逓信省令第三號

第一條 地方稅又ハ區町村費ヲ以テ航路標識ヲ建設シタルトキハ看守員ヲ定メ其標識ニ關スル諸般ノ業務ヲ掌理セシムヘシ 但シ夜標ニハ二名以上ノ看守ヲ置キ内一名ヲ看守長ト爲スヘシ

第二條 看守長ハ逓信省燈臺局又ハ其燈臺ニ於テ看守ノ業務ヲ習熟シタルモノニ限ル

第三條 航路標識看守上逓信省燈臺局ノ定ムル所ノ看守教則及同局又ハ同局派遣ノ視察官吏ヨリ教示スル所ノ事項ハ之ヲ遵守スヘシ

第四條 燈油其他點燈用ノ諸物品ハ逓信省燈臺局ノ認可ヲ經タルモノニ非サレハ使用スルヲ得ス

朝鮮總督府告示 大正六年十一月五日 第二百五十二號

鳴綠江航路ヲ航行スル船舶ハ左記各項ニ注意スヘシ

- 一 本航路ハ大潮或ハ増水ノ場合殊ニ夏季出水ノ際ニハ水深ノ變化及沙堆ノ伸縮又ハ變位等極リナキコト
  - 二 本航路ノ水道ハ平時ニ於テモ屢水路ニ變化ヲ生スルコトアリ且最低潮時ノ水深〇・六米(二呎)以下ノ箇所アルヲ以テ半潮時以上ニ非サレハ航行甚困難ナルコト
  - 三 龍岩浦以北ニ溯航セムトスル船舶ハ西水道ヨリスルヲ可トスルコト
  - 三 本航路ヲ航行セムトスル船舶ノ喫水ハ左ニ掲クルモノヲ超エサルヲ可トスルコト
- (一) 安東縣ニ至ル間 高潮時ニ於テ 三〇米 (十 呎)

- (一) 龍岩浦ニ至ル間 同
- (二) 第三號浮標ヨリ多 低潮時ニ於テ
- (三) 獅島錨地ニ至ル間 四・五米 (十五呎)
- (四) 大東溝ニ至ル間 高潮時ニ於テ 四・八米 (十六呎)
- 四 本航路ニ於ケル龍岩浦錨地ハ水路變遷ノ結果水深ヲ減シ船舶ノ碇泊不可能ナルヲ以テ此ノ附近ニ於テ碇泊セムトスルモノハ斗流浦ノ西側附近及黃草坪ノ東側以南間ニ於テ深所ヲ選ミ他船ノ航行ヲ妨ケサル様碇泊スルコト
- 五 本航路ノ浮標ハ毎年結水中一時之ヲ撤去シ解水後ニ至リ漸次之ヲ碇置スルモノナルコト
- 六 本航路ノ浮標ハ増水ノ爲一時之ヲ撤去シタル場合ハ減水後ニ至リ之ヲ碇置スルモノナルコト
- 七 本航路ノ浮標ハ沙堆ノ位置及水深ノ變更ニ伴ヒ隨時之ヲ増減變更スル場合アルコト
- 八 本航路ノ標識ハ流勢、風雨、潮浪其他ノ事故ニ依リ流失、流轉、倒壞其ノ他異狀アリタル場合ハ發見後之ヲ再置スル迄多少ノ日時ヲ要スルコト
- 九 本航路ノ航路標識ニ付テハ著シク位置、構造等ノ變更シタルモノニ限り之ヲ告示スルモノナルコト
- 十 本航路ニ於テ水路ノ嚮導ヲ受ケムトスル船舶ハ其ノ關係者又ハ船長ヨリ電報其他ノ方法ヲ以テ嚮導者ノ乗込ヲ要スル場所、日時、嚮導區域及出入別等ヲ其二日前迄ニ在龍岩浦鴨綠江水先人事務所ニ申込ミ朝鮮水先令ニ依ル水先人ヲ得ルノ便宜アルコト

朝鮮總督府告示 大正二年十二月十七日 第四百十一號

朝鮮西岸大同江、廣梁灣及漢江ニ於ケル各航路ヲ航行スル船舶ハ左記各項ニ注意スヘシ

- 一 大同江航路ニ於ケル燈臺ハ毎年結水中一時點燈ヲ停止シ解水後ニ至リ點燈ヲ開始ス
- 二 大同江、廣梁灣及漢江ニ於ケル各航路ノ挂燈浮標並浮標ハ毎年結水中一時之ヲ撤去シ解水後ニ至リ之ヲ碇置ス
- 三 大同江、廣梁灣及漢江ニ於ケル各航路標識ハ之ヲ新設若ハ撤廢シ又ハ燈質若ハ著シク位置等ノ變更シタル場合ヲ除クノ外之カ告示ヲ爲サス

船舶通報規則 明治四十年九月二十六日 逓信省令第四十四號發布

明治四十三年十月六日逓信省令第九十二號明治四十四年十一月十四日逓信省令第四十三號大正元年十二月十一日逓信省令第二十四號及大正四年三月二十九日逓信省令第二十二號大正九年五月二十五日逓信省令第四十五號大正十四年九月十二日逓信省令第六〇號ヲ以テ本令中改正

注意(丙)ニ朝鮮船舶通報規則 大正四年三月二十三日 中相違ノ點ヲ照記ス

第一條(第二條) 船舶通報ヲ分チテ左ノ二種トス

- 一、通過報
- 二、信號報

第二條〔第三條〕 通過報トハ特ニ指定スル燈臺ノ沿海ヲ通過スル船舶ニ關シ和文電報ヲ以テ請求者ニ左ノ事項ヲ通知スルモノヲ謂フ

一、船名

二、通過時分

第三條〔第四條〕 信號報トハ船舶所有者又ハ其ノ代理人ト船長トノ間ニ於ケル通信ニシテ特ニ指定スル燈臺ニ於テ其ノ沿海ヲ通過スル船舶ト信號ニ依リ送受スルモノヲ謂フ

第四條〔第五條〕 通過報ノ取扱ヲ望ム者ハ左ノ事項ヲ記載シタル請求書ヲ其ノ電報ヲ配達スヘキ電信局所ニ差出スヘシ

一、船名必要ナルトキハ信號符字(航路名、豫定通過日時、出港、入港)又ハ航路名方向等ヲ添記スヘシ

二、國籍

三、船舶所有者

四、燈臺名

五、請求者若シ請求者カ受信者ニ非サルトキハ併セテ受信者ノ住所氏名

臨時ニ通過報ノ取扱ヲ望ム者ハ前項各號ノ事項ノ外尙豫定通過日時ヲ記載スヘシ

第五條〔第六條〕 通過報ノ取扱ヲ望ム者ハ〔船舶數及請求度數ニ拘ラス〕登記料トシテ一會計年度毎ニ金貳圓ヲ

前條ノ電信局所ニ納付スヘシ但シ臨時ニ其取扱ヲ望ム者ハ此限リニ在ラス

前項ノ登記料ニハ毎年度分ヲ其前年度ノ末日十五日前迄ニ納付スヘシ但シ初年度分ハ請求書差出ノ際之ヲ納付スヘシ

第六條〔第七條〕 通過報ノ料金左ノ如シ

一、登記料ヲ納付シタル者ニ對シテハ	各一通毎ニ
一、通毎ニ...	朝樺臺内
	地 灣 太 相 相 相
	五 五 五 五 五
	間 間 間 間 間
	金 貳 拾 五 錢
二、登記料ヲ納付セサル者ニ對シテハ	各一通毎ニ
一、通毎ニ...	朝樺臺内
	地 灣 太 相 相 相
	五 五 五 五 五
	間 間 間 間 間
	金 參 拾 錢
	金 四 拾 錢

夜間日没ヨリ日出マテヲ謂フ通過ノ船舶ニ對スル通過報ノ料金ハ前項料金ノ二倍トス

前二項ノ料金ハ配達ノ際受信者ヨリ之ヲ徴收ス

第七條〔第八條〕 第四條ノ請求ヲ受ケタル電信局所ニ於テ豫定通過日時切迫ノ爲燈臺ニ電報ヲ以テ通知ヲ要スルトキハ請求者ハ其電報ノ料金ヲ前納スヘシ

(参照)



船舶通報ノ取扱ヲ爲ス燈臺ノ沿海ヲ通過スル船舶ノ方向左ノ通

燈臺名	方向	方面	雜内
犬吠崎	北南又々ハ	横濱又ハ米國	北南又々ハ 西東港
劍崎	出入	横濱、米國又ハ神戸	北南又々ハ 西東港
潮岬	北南東	横濱、土佐沖	北南又々ハ 西東港
(夜間ハ取扱ハス)			
金山	出入	北海道方面ヨリ、北海道方面ヘ、出港スル 北海道又ハ米國	北南又々ハ 西東港
(同)			
尻矢崎	北南又々ハ	室蘭又ハ函館	北南又々ハ 西東港
(同)			
日ノ御崎	南南入	四日市又ハ横濱	北南又々ハ 西東港
(同)			
神威岬	北南西東	長崎、下関、仁川、朝鮮東岸(釜山以東)	北南又々ハ 西東港
(同)			
神門島	北南西東	小湊、浦内又ハ新湊	北南又々ハ 西東港
(同)			
大瀨崎	北南東	長崎又ハ九州南岸	北南又々ハ 西東港
(同)			
佐多岬	北南西東	長崎又ハ九州南岸、支那沿岸	北南又々ハ 西東港
(同)			
六連島	北南西東	長崎又ハ九州南岸、支那沿岸	北南又々ハ 西東港
(同)			
西能登呂岬	北南西東	長崎又ハ九州南岸、支那沿岸	北南又々ハ 西東港
(同)			
大角鼻	北南西東	長崎又ハ九州南岸、支那沿岸	北南又々ハ 西東港
(同)			
神島	北南西東	長崎又ハ九州南岸、支那沿岸	北南又々ハ 西東港
(夜間ハ取扱ハス)			
港門島	北南西東	長崎又ハ九州南岸、支那沿岸	北南又々ハ 西東港
(同)			

佐田岬	方向	方面	雜内
(同)	北南東	横濱、九州東岸、琉球	北南又々ハ 西東港
(朝鮮)	北南東	朝鮮東岸、本州西岸、北海道又ハ浦内	北南又々ハ 西東港
影島	北南東	朝鮮西岸、長崎、臺灣又ハ支那	北南又々ハ 西東港
(同)			
小青島	北南西東	長崎、下関、仁川、朝鮮東岸、内地	北南又々ハ 西東港
(同)			
鷺鼻	北南西東	長崎、下関、仁川、朝鮮東岸、内地	北南又々ハ 西東港
(同)			

第九條(第十條) 信號報ノ取扱ヲ望ム船舶所有者又ハ其ノ代理人ハ豫メ左ノ事項ヲ記載シタル請求書ヲ其ノ電報ヲ配達スヘキ電信局所ニ差出スヘシ

- 一、船名(必要ナルトキハ信號符字(船名)又ハ航路名ヲ添記スヘシ)
  - 二、國籍
  - 三、船舶所有者名
  - 四、燈臺名
  - 五、請求者ノ住所氏名
- 第十條(第十一條) 信號報ノ取扱ヲ望ム者ハ(船舶數及請求度數ニ拘ラス)登記料トシテ一會計年度毎ニ金貳圓ヲ前條ノ電信局所ニ納付スヘシ
- 前項ノ登記料ハ毎年度分ヲ其前年度ノ末日十五日前迄ニ納付スヘシ但初年度分ハ請求書差出ノ際之ヲ納付スヘシ

第十一條(第十二條) 信號報ノ料金左ノ如シ

信號料 一通ニ付 金 壹 圓

電報料又ハ郵便料 實 費

船舶ヨリ發スル信號報ノ料金ハ之ヲ受信者ヨリ徴收ス

第十二條(第十三條) 船舶所有者又ハ其ノ代理人信號報ヲ發セムトスルトキハ和文電報書法ニ從ヒ相當事項ヲ賴信紙ニ記載シ之ヲ第九條(第十條)ノ電信局所ニ差出スヘシ但之ニ關スル郵便切手ハ賴信紙ニ貼付スヘカラス

前項ノ場合ニ於テ郵便ニ依リ燈臺ニ送達ヲ望ムトキハ同時ニ其ノ旨ヲ申出ツヘシ此場合ニ於テハ適宜ノ用紙ニ記載スルコトヲ得

第十三條(第十四條) 電信局所ニ於テ前條ノ信號報ヲ受ケタルトキハ指定ノ方法ニ依リ之ヲ燈臺ニ傳送シ燈臺ニ於テ之ヲ船舶ニ通達ス

第十四條(第十五條) 船舶ニ於テ信號報ヲ發セムトスルトキハ其旨ヲ燈臺ニ信號スヘシ但信號報ノ受信者ハ第十條(第十一條)ノ登記料ヲ納付シタル者ニ限ル

第十五條(第十六條) 燈臺ニ於テ前條ノ信號報ヲ受ケタルトキハ和文電報ヲ以テ之ヲ第九條(第十條)ノ電信局所ニ傳送シ電信局所ハ之ヲ受信者ニ配達ス

第十六條(第十七條) 燈臺ニ於テ信號報ヲ船舶ニ通達スルハ其ノ到達ノ日ヨリ三十日以内ニ限ル

第十七條(第十八條) 船舶ニ通達シ能ハサル信號報ノ料金中信號料ハ納付人ノ請求ニ依リ之ヲ還付ス

第十八條(第十九條) 燈臺ト船舶トノ間ニ於ケル信號ハ晝間ニ限り之ヲ行ヒ其方法ハ萬國船舶信號書ノ定ムル

所ニ依ル但シ船舶所有者又ハ其ノ代理人ノ請求ニ依リ燈臺ニ於テ夜間通過ノ信號ヲ受クルコトアルヘシ

第十九條(第二十條) 船舶通報ニ關係ヲ有スル海上ノ船舶ハ特ニ指定シタル燈臺ニ接近シタルトキハ國旗及信號符字ヲ掲クヘシ

前條但書ニ依リ夜間通過ノ信號ヲ爲サムトスルトキハ船舶所有者又ハ其ノ代理人ハ特定信號ヲ定メ豫メ燈臺局ノ承認ヲ經ルコトヲ要ス

第二十條(第二十一條) 本令中料金ノ徴收又ハ還付ニ關シ明文ナキ事項ハ凡テ明治三十三年九月遞信省令第四十六號(明治四十三年十月朝鮮總督府令第三十八號)電報規則ノ規定ヲ準用ス

第二十一條(第二十二條) 船舶通報ノ受信者住所ニ異動ヲ生シタルトキハ請求書ヲ差出シタル電信局所ニ其旨ヲ届出ツヘシ

受信者住所ノ異動ニ依リ配達電信局所ヲ異ニスルニ至リタルトキハ其船舶通報取扱ノ請求ハ消滅シタルモノト見做ス

第二十二條(第一條) 船舶通報ハ内地小笠原島ヲ除ク相互間臺灣相互間、樺太相互間、朝鮮相互間並内地小笠原島臺灣樺太及朝鮮相互間ニ發受スルモノニ限ル

第二十三條(第二十三條) 燈臺以外ノ場所ニ於テ船舶通報ノ取扱ヲ爲ストキハ本令ヲ準用ス

附 則

第二十四條(第二十四條) 本令ハ明治四十年十月一日(大正四年四月一日)ヨリ之ヲ施行ス

船舶通航信號 規定

明治四十二年七月十七日  
逓信省告示第六百七十三號

- 一 船舶通航信號ハ信號所ノ附近ニ於ケル船舶ノ動靜ニ關シ之ヲ爲ス但シ各信號所ニ付テ特定ムル場合、縦帆ノミヲ裝置スル帆船カ群走セサル場合及櫓權ヲ以テ運轉スル船ニ關スル場合ニ付テハ此ノ限ニ在ラス
- 二 船舶通航信號ハ左ノ三種ニ分チ晝間ニ在テハ黑色ノ船舶通航信號塔ニ白色ノ記號ヲ表示シ夜間ニ在テハ該塔ニ燈ヲ掲ケテ之ヲ爲ス (附圖參照)
  - 第一種 晝間ニ在テハ前塔ニ圓形ヲ表示シ夜間ニ在テハ該塔ニ不動白色燈ヲ掲クルモノ
  - 第二種 晝間ニ在テハ中央塔ニ三角形ヲ表示シ夜間ニ在テハ該塔ニ明暗紅色燈ヲ掲クルモノ
  - 第三種 晝間ニ在テハ後燈ニ方形ヲ表示シ夜間ニ在テハ該塔ニ不動紅色燈ヲ掲クルモノ
- 三 潮流信號ハ左ノ四種ニ分チ晝間ニ在テハ白色柱ノ頂ニ於テ一端ニ紅色圓形板、他端ニ黑色短形板ヲ有スルハ最後ニ在ルモノヲ謂フ
  - 第一種 晝間ニ在テハ白色ノ潮流信號塔ニ燈ヲ掲ケテ之ヲ爲ス (附圖參照)
  - 第二種 晝間ニ在テハ短形板ヲ上端トシテ桿カ約七十度ニ傾斜シ夜間ニ在テハ白色等分明暗燈ヲ掲クルモノ
  - 第三種 晝間ニ在テハ圓形板ヲ上端トシテ桿カ約三十度ニ傾斜シ夜間ニ在テハ紅白不等分互光燈ヲ掲クルモノ
  - 第四種 晝間ニ在テハ圓形板ヲ上端トシテ桿カ約七十度ニ傾斜シ夜間ニ在テハ紅白等分互光燈ヲ掲クルモノ

- 四 潮流信號ハ同方向ノ潮流カ流レ始メテヨリ流レ止ムマテノ間ニ於テ最初ノ約三分ノ一ニ相當スル期間ヲ初期次ノ約三分ノ一ニ相當スル期間ヲ中央期最後ノ約三分ノ一ニ相當スル期間ヲ末期トシテ之ヲ爲ス
- 五 信號機ノ故障其ノ他ノ事由ニ依リ信號ヲ爲スコトヲ得サルトキハ左ニ定ムル所ニ從ヒ信號ヲ爲ス
  - 船舶通航信號ヲ爲スコトヲ得サルトキ
  - 晝間 Wノ信號旗ヲ旗竿ニ掲ク
  - 夜間 紅燈一箇ヲ前後ノ各信號塔ニ掲ク

潮流信號ヲ爲スコトヲ得サルトキ

晝間 圓形板上端トシテ桿ヲ直立ス

夜間 綠燈一箇ヲ潮流信號塔ニ掲ク

六 潮流信號ヲ爲サ、ル信號所ハ夜間信號所ノ位置ヲ示ス爲メ其ノ中央塔ニ明暗白色燈ヲ掲ク但シ第二項ノ船舶通航信號ヲ爲ス場合及前項ニ依リ燈ヲ掲クル場合ニ於テハ此ノ限リニ在ラス

七 航路ニ異變アルトキ、航行危險ノ虞アルトキ其ノ他船舶ノ航行ニ關シ必要アルトキハ信號所ハ晝間ニ限リ萬國船舶信號法ニ依リ信號ヲナスコトアルヘシ

船舶通航信號

注 意	第一種	第二種	第三種
	(晝間)	(晝間)	(晝間)
	第一種	第二種	第三種
	(夜間)	(夜間)	(夜間)

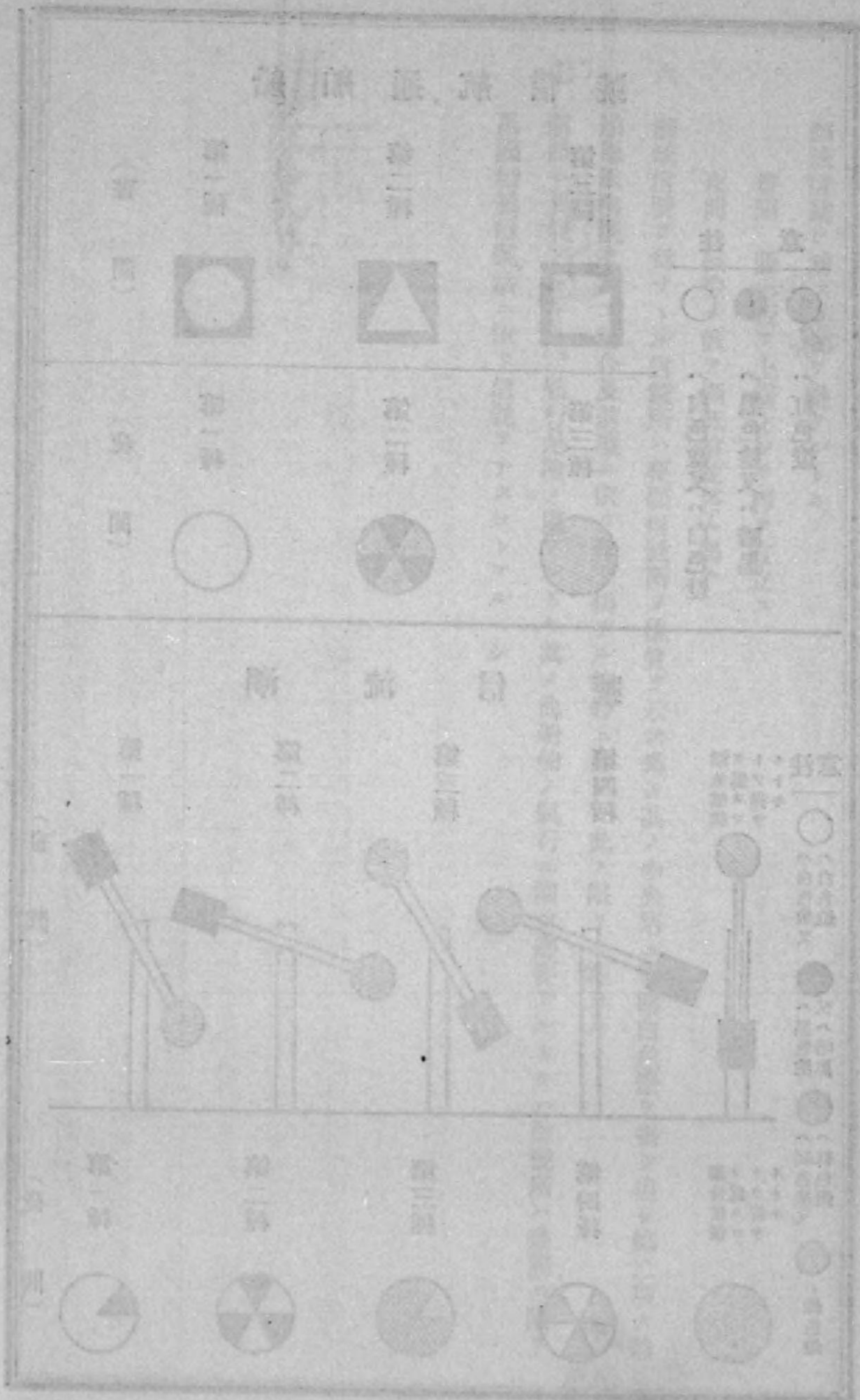
潮流信號

注 意	第一種	第二種	第三種	第四種
	(晝間)	(晝間)	(晝間)	(晝間)
	第一種	第二種	第三種	第四種
	(夜間)	(夜間)	(夜間)	(夜間)

燈臺 樺太沿岸

(口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

西能呂登岬	泊	大南泊大	大南泊大	稱名臺燈種
號信霧 臺 燈	竿	燈	燈	種
呂 西 能 登 岬	高 地	北 大 泊 頂	北 方 山 頂 停 車 場	地 所
45° 142°	54' 5"	46° 39' 45"	46° 38' 46"	緯 經
年 六 十 治 明	月 四 年 九 十 三 治 明	月 一 十 年 二 正 大	月 一 十 年 二 正 大	初 點
煉 瓦 造 (紅 光 分 弧)	八 角 形 不 動 白 光	紅 色 第 二 等 燈	木 造 電 燈	白 色 不 動 白 光 燈
造	造	造	造	造
三 九 度 東	西 南 一 度	西 南 一 度	西 南 一 度	北 三 〇 度 南 一 度
12.7	5.4	5.4	5.4	全 度
47.6	60.9	71.2	71.2	上 礎 基 燈 高 (米)
18	8	16	16	上 面 水 平 均
19	21	9	9	數 光 燭
霧笛 三〇度吹鳴 每一分四十秒ヲ隔テ五秒吹鳴ス ハ紅光ヲ以テ北四八度西ヨリ三二五度外ハ北二八度西 洞内ヲ示スヨリ約二〇八度(南三五度西)迄ハ白光ヲ以テ				看守員ヲ置カス ●大泊町立
				記 事



8

燈高港岡眞	
燈	導
高	眞
山	眞
手	眞
町	岡
臺	岡
47° 142°	3' 3'
月十年三正大	
木	竿
造	柱
電	不動
燈	白光
度(南二〇度西)迄	ヨリ一三三度(東)
7.6	
80.3	
1	
14	
●樺太廳立 看守員ヲ置カス	

7

6

5

4

燈低港岡眞	島馬海	岬主氣	岬仁宗	稱名臺燈			
燈	導	臺	燈	臺			
高	眞	海	西	西			
山	眞	馬	海	海			
手	眞	島	岸	岸			
町	岡	太	太	太			
臺	岡	太	太	太			
47° 142°	3' 3'	46° 141°	15' 16'	46° 141°	36' 49'	46° 141°	3' 55'
月十年三正大		月四年三正大		月二十年七正大		月四年三正大	
木	竿	混	四	混	八	混	四
造	柱	凝	角	凝	角	凝	角
電	不動	瓦	明	電	連	瓦	明
燈	紅光	ア	三	二	四	ア	三
		セ	秒	隔	等	セ	秒
		チ	暗	テ	白	チ	暗
		リ	紅	八	光	リ	白
		ン	光	秒		ン	光
		ス	光	間			
		ス	光	三			
			光	秒			
度(南二〇度西)迄	ヨリ一三三度(東)	八三度(東)	一六一度(南)	二二〇度(南)	二二〇度(南)	一七二度(南)	三三〇度(北)
7.6		7.6	15.1	6.1	15.1	6.1	6.1
62.1		111.5	65.1	80.6	65.1	80.6	80.6
1		1	90	1	1	1	1
11		19	21.5	19	21.5	19	19
高燈八一三七度三〇分(南三五度東)距離一三三米六		霧笛 每四十秒ヲ隔テ三秒吹鳴ス 大正十四年八月著色變更		大正十四年七月著色變更		大正十四年八月著色變更	
●樺太廳立 看守員ヲ置カス		兩燈ヲ一直線ニ望ミ入港スヘシ					
						記	
						事	

燈臺

北海道北岸、東岸(千島)及南岸

18		17		16		15		14							
咲花		布沙納		堤波防港室根		島天辨		崎威武羅計							
臺	燈	號信霧	臺	燈	臺	燈	臺	燈	號信霧	臺	燈				
花咲港	根室國	ノ東端	納沙布崎	根室國	頭部	防波堤	根室港	島口	根室港	ノ南端	國後島	千島國			
43° 145°	16' 36"	43° 145°	23' 49"	43° 145°	20' 35"	43° 145°	20' 35"	43° 145°	20' 35"	43° 145°	40' 33"	40' 33"			
月一十年三廿治明		月七年五治明		月三年五十五正大		月六年五治明		月五年五十二治明							
木造	四角形	白色	木造	六角形	白色	混濁土造	圓形	白色	鐵造	圓柱形	白色	木造	八角形	黑白橫線	
不動白光		(紅光分弧)		第五等		明暗綠光		明暗白光		閃光ヲ發ス		閃光ヲ發ス		閃光ヲ發ス	
二五八度		一〇五度		全		全		全		全		二二七度		二二七度	
3.6		9.4		6.5		6.4		12.1		14.8		9		12.5	
27.3		23.3		11.4		17.6		14.8		9		12.5		12.5	
10		10		10		13		12.5		12.5		12.5		12.5	
紅光ヲ以テ南距離約一哩九鐘ヲ示ス		紅光ヲ以テ南距離約一哩九鐘ヲ示ス		看守員ヲ置カス		看守員ヲ置カス		看守員ヲ置カス		看守員ヲ置カス		看守員ヲ置カス		看守員ヲ置カス	

燈臺

北海道北岸、東岸(千島)

13		12		11		稱名臺燈			
岬矢移渡安		岬取能		岬谷宗		類種			
號信霧	臺	號信霧	臺	號信霧	臺	號信霧	臺		
北東端	國後島ノ	千島國	能取岬	北見國	ノ北端	宗谷岬	北見國		
44° 146°	27' 34"	44° 144°	7' 15"	45° 141°	31' 56"	45° 141°	31' 56"		
月一十年二廿治明		月十年六正大		月九年八十治明		月年點初			
鐵造	六角形	白色	混濁土造	八角形	黑白橫線	鐵造	八角形	黑白橫線	
閃光ヲ發ス		閃光ヲ發ス		閃光ヲ發ス		閃光ヲ發ス		閃光ヲ發ス	
九度東)迄		九度東)迄		九度東)迄		九度東)迄		九度東)迄	
15.7		18.5		16.4		16.4		16.4	
66.7		57.3		40.9		40.9		40.9	
100		39		45		45		45	
21.5		20.5		18		18		18	
大正十五年五月霧笛吹鳴休止同年六月復舊		大正十四年七月著色變更		大正十四年七月著色變更		大正十四年七月著色變更		大正十四年七月著色變更	

北海道北岸、東岸(千島)及南岸

記 事

燈臺 北海道南岸

27	26	25	24	23
室蘭	岬ウキチ	浦	泉	岬裳襟
號信霧 臺 燈	號信霧 臺 燈	臺 燈	臺 燈	號信霧 臺 燈
口大黒島	室蘭港	浦日高國	泉日高國	岬裳襟日高國
42° 21' 140° 55'	42° 18' 141° 0'	42° 10' 142° 47'	42° 1' 143° 9'	41° 55' 143° 15'
月一十年四廿治明	月四年九正大	月一十年四廿治明	月一十年四廿治明	月六年二十二治明
木六角形	混泥土造八角形	木四角形	木四角形	鐵圓形
瓦アセチリン	電二隔テ八秒間ニ電光ヲ發ス	電	不動紅光	閃光ヲ發ス
度西)迄	度西)迄	度西)迄	度西)迄	度西)迄
4.8	12.1	4.8	4.8	8.2
41.5	98.2	39.7	22.7	71.5
10	300	31	16弱	180
18	25.5	17.5	7	22
爆發信號 每十分ニ一回爆發ス	霧笛 每一分ヲ隔テ四秒吹鳴ス			霧笛 每一分ヲ隔テ七秒吹鳴ス

燈臺 北海道南岸

22	21	20	19
港堤	路防	岸	崎石
號信霧 臺 燈	號信霧 臺 燈	臺 燈	臺 燈
堤南防波部	劍路泊	大黒島	厚岸灣口
42° 58' 144° 21'	42° 58' 144° 22'	42° 56' 144° 52'	43° 10' 145° 31'
月一十年三十三正大	月九年四十二治明	月一十年三廿治明	月十年三十二治明
混泥土造圓形	木八角形	木六角形	鐵圓形
瓦アセチリン	電閃光ヲ發ス	不動紅光	閃光ヲ發ス
度全	度全	度全	度全
10.6	7.6	5.6	15.1
14.4	44.5	111.2	51.5
1	30	16	4
12.5	18.5	10	18
看守員ヲ置カス	霧笛 每二分ニ一回打鳴ス	霧笛 每四十五秒ヲ隔テ五秒吹鳴ス	紅光ヲ以テ二三四度(南六〇度西)ヨリ二四〇度(南六六度西)迄ハ巽ノ瀬ヲ、四八度(北五三度東)ヨリ七〇度(北七六度東)迄ハ昆布瀬ヲ示ス



燈臺 北海道南岸

34		33		32	
岬支登葛		港堤館防		岬首沙	
號信霧	臺燈	臺燈	臺燈	號信霧	臺燈
口ノ西側	函館港	頭部	防波堤	函館港	岬首
41° 140°	45' 36"	41° 140°	47' 42"	41° 140°	43' 58"
月二十年八十治明		月二年八正大		月一十年六廿治明	
鐵木造	八角形	土下部混凝	槽形鐵造	鐵造	圓形
電燈	明暗三等	瓦	明暗二秒	電燈	不動白光
八度東迄	二二一度	度	全	西(北七五度)	二七九度
8.2		10.9		6.9	
42.1		13.3		46.3	
40		10		29	
18		12		18.5	
霧鐘 每一分ニ六回打鳴ス 霧鐘臺ハ西距離一〇米六、木造四角形白色基礎ヨリ頂上マテ高サ八米二		看守員ヲ置カス		霧鐘 每一分ヲ隔テ五秒吹鳴ス	

燈臺 北海道南岸

31		30		29		28	
岬山惠		港蘭室		設假港蘭室		根大	
號信霧	臺燈	臺燈	臺燈	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂
惠山岬	峽東口	津輕海	南防波堤	室蘭港	北防波	室蘭港	口大根礎
41° 141°	49' 11"	42° 140°	21' 57"				
月一十年三廿治明		月五年三十正大		月二年十正大		月五年八正大	
鐵造	六角形	鐵造	三脚槽形	鐵造	截頭圓錐形	鐵造	圓筒形
電燈	閃光	閃光	閃光	閃光	閃光	閃光	閃光
一五度西迄	一六〇度	度	全	度	全	度	全
15.1		10.0		3.7		4.5	
44.6		10		10		10	
4		8		8.5		9	
18.5							
低調發音三秒沈黙四秒高調發音三秒沈黙四十秒		看守員ヲ置カス 大正十三年五月假設第二號挂燈浮標撤去		エトスケレツア山頂ハ一二三度一五分(南四九度四五分東)、祝津鼻山頂ハ一六八度一五分(南四度四五分東)、室蘭燈臺ハ二四六度三〇分(南七三度三〇分西) 水深一四米五		祝津鼻ハ一一一度一〇分(南六一度五〇分東)、室蘭燈臺ハ一三四度三〇分(南三八度三〇分東)、ムイ鼻ハ一五二度二〇分(南二〇度四〇分東)、水深一六米四	
立		立		立		立	

燈臺

北海道西岸

(口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

48		47		46		45		44	
岬威神	港内岩	岬慶辨	岬穂稻	島	島	島	島	島	島
神威岬	後志國	防波堤端	岩内港	後志國	壽都港	ノ北端	奥尻島	島	江差港
43° 20' 140° 21'	43° 0' 140° 31'	45° 50' 140° 11'	42° 15' 139° 33'	41° 52' 140° 7'					
月八年一十二治明	月五年四十四治明	月二十年三廿治明	月二十年四廿治明	月九年二十二治明					
鐵圓紅	混塗下上	木四角白	鐵六角黑白	木四角白					
造形色	凝土装セス	造形色	造形色	造形色					
秒紅紅第一等	光ヲ發ス、ア	閃光	閃光	不動白光					
紅白光各十五	セチリン瓦斯	閃光	閃光	不動白光					
西(南八九度)	度	度(北四五度)	度(北七三度)	度(北七三度)					
5.7	11	4.8	18.2	4.1					
75.4	13.9	24.5	45.4	31.8					
白光26 紅光10	10	9	18.5	9					
但シ夜間ハ之ヲ取扱ハス	看守員ヲ置カス		爆發信號 毎十分ニ一回爆發ス						

燈臺 北海道西岸

北海道西岸

43		42		41	
島小前松	山福	岬神白	稱名臺燈	類	種
小前島	津輕海	福山港	岬神白	津輕海	津輕海
41° 22' 139° 49'	41° 25' 140° 5'	41° 24' 140° 12'			
月十年二十正大	月九年二十二治明	月九年一十二治明			
混八角白	混四角白	鐵六角黑白			
凝土造形色	凝土造形色	凝土造形色			
三閃光ヲ發ス	連閃光	閃光			
テ十二秒間ニ	連閃光	閃光			
三閃光ヲ發ス	連閃光	閃光			
度(北二七度)	度(北二七度)	度(北二七度)			
21.2	4.8	15.1			
33	25.4	36.7			
60	15	17			
18.5	15	17			
霧笛 毎四十秒ヲ隔テ四秒吹鳴ス	霧笛 毎三十五秒ヲ隔テ三秒吹鳴ス	霧笛 毎一分ヲ隔テ四秒吹鳴ス 霧笛吹鳴シ能ハサルトキハ爆發信號ヲ以テ四分毎ニ一回爆發ス 追テ船舶通報取扱開始ノ豫定			

燈臺 北海道西岸

57	56	55	54	53
口川鹽天	島尻燒	毛	狩	石
竿燈	臺燈	臺燈	臺燈	臺燈
口天南川	端ノ燒南東	増毛港	西河岸	石河狩
44° 141°	44° 26' 141° 26'	43° 51' 141° 32'	43° 16' 141° 22'	43° 16' 141° 23'
月四年八正大	月二年二正大	月二十年三廿治明	月一年五十二治明	月四年五正大
木造	混濁土造	木造	鐵造	木造
電燈	電燈	電燈	電燈	電燈
不動白光	連閃白光	不動白光	閃白光	不動白光
度全	一八二度(南九度西)ヨリ九〇度(南八三度)迄	八〇度(北八七度東)ヨリ二八七度(北六六度西)迄	五〇度(北五〇度東)ヨリ二二三度(南五〇度西)迄	四三度(北四三度東)ヨリ二二三度(南五〇度西)迄
7	10.8	4.8	12.1	9.9
13.9	50	40.6	14.8	12.4
弱	18	2	3	弱
12.5	19.5	18	12.5	7
●北海道廳立	看守員ヲ置カス			點燈 但シ導燈位置ハ河口灣筋ノ變更ニ伴ヒ又點燈期間ハ結氷若クハ流水等ノ狀況ニ依リ執モ隨時變更スルコトアルヘシ 大正十四年七月位置燭光數光達距離變更

燈臺 北海道西岸

52	51	50	49
口河狩石	港樽小	港樽小	山和日
燈河狩石	堤波防北	堤波防東	號信霧臺燈
東河狩	堤北防小	堤東防東	高小
岸口狩	頭波港	頭波港	島港
43° 141°	43° 12' 141° 1'	43° 12' 141° 1'	43° 15' 141° 1'
月四年五正大	月一十年九正大	月一十年九正大	月十年六十治明
木造	混濁土造	混濁土造	木造
電燈	電燈	電燈	電燈
不動紅光	明暗紅光	明暗紅光	連閃白光
度全	度全	度全	一〇八度(南六五度東)ヨリ三六度(北六度西)迄
9.9	12.4	12.4	7.6
11.8	14.8	14.8	49.4
弱	弱	弱	1
4	9	9	19
●北海道廳立	看守員ヲ置カス		霧笛 每一分二十秒ヲ隔テ四秒吹鳴ス
兩燈ヲ一直線ニ望ミ河口中央ニ至リ右折シテ進行スヘシ、後燈ハ一五九度三九分(南一二度四二分)東距離三〇九米一			

燈臺 本州北岸及東岸

74		73		72		71	
青東	青北	青西	青西	青西	青西	青西	青西
森防	森防	森防	森防	森防	森防	森防	森防
港堤	港堤	港堤	港堤	港堤	港堤	港堤	港堤
燈臺	燈臺	燈臺	燈臺	燈臺	燈臺	燈臺	燈臺
青森港	青森港	青森港	青森港	青森港	青森港	青森港	青森港
40° 50' 140° 45'	40° 50' 140° 44'	40° 50' 140° 44'	40° 50' 140° 44'	41° 11' 140° 39'	41° 11' 140° 39'	41° 11' 140° 39'	41° 11' 140° 39'
月七年二十正大	月七年二十正大	月七年二十正大	月七年二十正大	月四年二十三治明	月四年二十三治明	月四年二十三治明	月四年二十三治明
白上部 鐵造下部 四角形 混凝土造	白上部 鐵造下部 四角形 混凝土造	白上部 鐵造下部 四角形 混凝土造	白上部 鐵造下部 四角形 混凝土造	紅上部 鐵造下部 四角形 混凝土造	紅上部 鐵造下部 四角形 混凝土造	紅上部 鐵造下部 四角形 混凝土造	紅上部 鐵造下部 四角形 混凝土造
不動綠光	明暗綠光	明暗綠光	明暗綠光	明暗白光	明暗白光	明暗白光	明暗白光
度全	度全	度全	度全	度全	度全	度全	度全
6.1	8.2	8.2	8.2	18.5	18.5	18.5	18.5
9.4	12.4	12.4	12.4	21.2	21.2	21.2	21.2
4	15弱	15弱	15弱	23	23	23	23
10.5	7	12	12	14	14	14	14
看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	霧笛 每四十二秒ヲ隔テ三秒吹鳴ス	霧笛 每四十二秒ヲ隔テ三秒吹鳴ス	霧笛 每四十二秒ヲ隔テ三秒吹鳴ス	霧笛 每四十二秒ヲ隔テ三秒吹鳴ス

本州北岸及東岸

設假港内稚	内 稚	泊 鴛	稱名臺燈
標浮燈挂	號信霧 臺燈	臺 燈	類 種
石築防稚北 先設波内見 端捨堤港國	野寒北見 岬 國	ノ北西端 鴛泊灣 利尻島	地在所 緯北 經東
	45° 27' 141° 39'	45° 15' 141° 14'	月年點初
月一十年四十四正大	月二十年三廿治明	月二十年五廿治明	月年點初
木燈標形截紅 ヲ兩上頭方 端掲側部球錐 造クニ球錐	鐵圓紅 造形色 連閃白 每十五秒ヲ隔 テ五秒間ニ 閃光ヲ發ス	石圓白 造形色 電閃白 每十五秒ニ 閃光ヲ發ス	造構 燈等 質級
不動紅光	閃光ヲ發ス	閃光ヲ發ス	弧明
度全	度全	度全	弧明
2.4	10.2	4.5	上礎基 上面水 數光燭
15弱	41.8	72.4	燈高(米) 平均
3	150	19	數光燭
	18	22.5	(運)離距達光
●北海道廳立 稚内燈臺ハ三二〇度(北四二度四一分西) 犀間岬ハ九八度(南七四度四一分東)水深八米二 工事ノ進捗ニ伴ヒ漸次沖合ニ移轉セシム	霧笛 每二分ニ低調一響高調一響ヲ連吹ス 低調發音ニ秒沈黙四秒高調發音ニ秒沈黙一分五十二 秒 船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ 但シ夜間ハ之ヲ取扱ハス	二九四度(北五九度西)ヨリ二〇度(北二七度東)迄ハ 灣内ヲ示ス	記 事

燈臺 北海道西岸

(口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

燈臺

本州北岸及東岸

(口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

83		82		81		80		79	
山華金		埼津歌		島大		燈高港木八		燈低港木八	
號信霧	臺燈	竿	燈	竿	燈	燈	導	燈	導
端ノ南東	金山前	歌津埼	陸前國	灣氣仙沼	陸前國	八木港	陸中國	八木港	陸中國
38° 141°	17' 35'	38° 141°	42' 34'	38° 141°	50' 38'	40° 141°	21' 46'	40° 141°	21' 46'
月一十年九治明		月九年三十正大		月十年二十四治明		月四年三十正大		月四年三十正大	
石圓白	木竿白	木竿白	木竿白	木竿白	木竿白	木竿白	木竿白	木竿白	木竿白
造形色	造柱色	造柱色	造柱色	造柱色	造柱色	造柱色	造柱色	造柱色	造柱色
光ヲ發ス	電燈	電燈	不動白光	不動白光	不動白光	不動紅光	不動紅光	不動紅光	不動紅光
閃紅白交光 每十秒ニ一閃	第一等	第一等	第二等	第二等	第二等	第三等	第三等	第三等	第三等
西(南一四度) ヨリ四度東	全	全	二三五度 (南六〇度) 西(ヨリ一四度) 南三〇度東	二三五度 (南六〇度) 西(ヨリ一四度) 南三〇度東	二三五度 (南六〇度) 西(ヨリ一四度) 南三〇度東	一三三度 (南六一度) 東(ヨリ三度) 五八度(北四度東)迄	一三三度 (南六一度) 東(ヨリ三度) 五八度(北四度東)迄	一三三度 (南六一度) 東(ヨリ三度) 五八度(北四度東)迄	一三三度 (南六一度) 東(ヨリ三度) 五八度(北四度東)迄
8.2	13	13	11.8	11.8	11.8	9.1	9.1	9.1	9.1
54.5	31.2	31.2	80.3	80.3	80.3	18.2	18.2	18.2	18.2
白光 180 紅光 180	3	3	六弱	六弱	六弱	六弱	六弱	六弱	六弱
20	13	13	7	7	7	4	4	4	4
船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ 但夜間ハ之ヲ取扱ハス	宮城縣本吉郡歌津村立	宮城縣本吉郡歌津村立	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	岩手縣九戸郡種市村立	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス

78		77		76		75	
埼		設假港鮫		埼矢尻		埼間大	
號信霧	臺燈	標浮燈挂	標浮燈挂	號信霧	臺燈	號信霧	臺燈
端ノ南東	陸中國	先堤豫定線	港北防波	陸奧國鮫	津輕海	辨大下陸	天間北奧
39° 142°	33' 5'			41° 141°	26' 23'	41° 140°	33' 55'
月三年五十三治明		月五年三十正大		月十年九治明		月一十年十正大	
鐵八角白	木錫側部形截紅	煉瓦圓白	煉瓦圓白	混泥土造	八角形	黑白橫線	黑白橫線
造形色	造形色	造形色	造形色	造形色	造形色	造形色	造形色
光ヲ發ス	不動紅光	電燈	電燈	電燈	電燈	電燈	電燈
閃紅白交光 每十秒ニ一閃	第一等	第一等	第一等	第一等	第一等	第一等	第一等
西(北二四度) 東(北二四度)迄	全	全	全	西(北三六度) 迄	西(北三六度) 迄	西(北三六度) 迄	西(北三六度) 迄
30.5		28.2	28.2	22.7	22.7	22.7	22.7
58.5	2.4	45.7	45.7	35.7	35.7	35.7	35.7
100	六弱	2,500	2,500	30	30	30	30
20.5	2	18.5	18.5	17	17	17	17
船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ 但夜間ハ之ヲ取扱ハス	本浮標ヨリ蕪島西端ハ北防波堤豫定線ニ沿ヒ九五度 (南七九度東)距離五三六米四 水深一〇米三 青森縣立 大正十五年一月位置移轉	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス

燈臺

本州北岸及東岸

(口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

燈臺

本州北岸及東岸

(口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

燈臺 本州北岸及東岸

92	91	90	89	88
燈低港子銚	港濱名小防	港濱名小防	埼屋鹽	島藏地
燈導	臺燈	竿燈	臺燈	臺燈
塚口銚下 千人子總 上港國	西防小 端波堤名 國堤港濱	堤港小 東防名 端波濱國	鹽屋鹽 埼城國	地鹽松 藏釜島 島港灣
35° 44' 140° 52'	36° 56' 140° 55'	36° 56' 140° 55'	37° 0' 141° 0'	38° 19' 141° 5'
月九年二正大	月二十年四十大	月九年三十正大	月二十年二廿治明	月五年九正大
木燈白 造竿色	混圓塗色頭 凝瀝土造形下 造瓦ア明部 斯セチリ二暗 斯ン二秒暗紅 斯二秒暗白	木竿白 造柱色	煉圓黑白 瓦造形橫 造瓦造形線	石八角白 造形色
紅白二燈	瓦アセチリ 斯	電不動 燈白光	電閃每 燈光二十 瓦發秒ニ ス一光	光ヲ發ス、ア セチリン瓦斯 等
度西)迄	度	度	九度東)迄	度
2.9	9.5	7.7	30.3	10.6
12.4	14.5	11.4	79.7	21.2
白光 2 紅光 1.5	12.5	11.5	1,500	1弱
分西) 本導燈ノ視線ハ一七九度一分(南三度三五)	●福島縣立	●福島縣立	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス
郡上海縣葉千● 立町子銚本				立縣城宮●

燈臺 本州北岸及東岸

87	86	85	84
燈高港釜鹽	燈低港釜鹽	卷之石	濱之萩
燈導	燈導	竿燈	竿燈
ノ鹽陸 東釜前 東方社港國	東高鹽 釜燈釜 方ノ港國	川灣石 灣北之 口上卷	濱灣石 港荻之 港之卷
38° 19' 141° 1'	38° 19' 141° 2'	38° 25' 141° 20'	38° 22' 141° 27'
月五年九正大	月五年九正大	月二年七治明	月九年五十二治明
木竿白 造柱色	木竿白 造柱色	木白 造色	木白 造色
電不動 燈紅光	電不動 燈紅光	不動 白光	不動 紅光
度西)迄	度西)迄	度西)迄	度西)迄
12.1	12.1	11.8	11.8
46	13.3	16.4	39.7
10	10	8	6
看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	內港ニ入ラントスル船舶ハ兩燈ヲ一直線ニ望 ミ進行ス(ヘ)	
立	縣	城	宮●

燈臺 本州南岸

104		103		102		101	
川	品	木	正	洲	洲	野	野
西砲臺	舊品川	公園	安房	洲	安房	野	安房
端ノ二	灣	内町	國	ノ	國	島	國
35° 139°	38' 46"	34° 139°	59' 51"	34° 139°	59' 46"	34° 139°	54' 54"
明治三三年三月		大正七年十月		大正八年二月		明治二二年二月	
煉瓦造	白色	鐵櫓造	白色	混泥土造	圓形	混泥土造	八角形
不動紅光	第五等	不動白光		閃光ヲ發ス	閃紅白交光	閃光ヲ發ス	閃白交光
二八度西	二九二度西	全		二五二度西	二五二度西	二五二度西	二五二度西
5.7	15.1			12.1		24.2	
17	24.2			45.1		36.1	
1	六弱			17		1,200	
13	7			18.5		17	
		看守員ヲ置カス				霧笛 毎五十秒ヲ隔テ五秒吹鳴ス 曳ケ瀬ハ約二六九度(北八六度四〇分西)距離四哩 大正十四年八月改設 在來ノ假設燈臺及燻發信號撤去	

本州南岸

浦勝		埼吠犬		燈高港子銚		稱名臺燈	
臺	燈	號信霧	臺	燈	導	類	種
臺外	勝上	犬	下	南	標	銚	下
鉾	浦	吠	總	方	ノ	子	總
ケ	灣	埼	國	西	風	港	國
35° 140°	8' 19"	35° 140°	42' 53"	35° 140°	44' 52"		
明治三三年六月		明治三三年七月		大正二年九月			
混泥土造	八角形	煉瓦造	圓形	木造	燈竿	白	色
二閃光ヲ發ス	隔テ八秒間ニ	電閃光ヲ發ス	閃光ヲ發ス	不動白光			
二八度西	二九二度西	二八度西	二九二度西	七九度北	八三度東	八三度東	八三度東
18.2		27.3		4.5			
70.9		51.8		13.6			
36		630					
22		19.5		2			
		霧笛 毎三十秒ヲ隔テ五秒吹鳴ス					
		船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ					
				低燈ハ河口波浪高キトキ紅白二燈ヲ連掲シ平 穩ナルトキ白光燈一箇、小波アルトキ紅光燈 一箇ヲ點ス 二燈連掲ノ場合ニ於ケル下部ノ燈火ハ基礎上 ノ高サ一米、平均水面上ノ高サ一〇米六			
				郡上海縣千葉 立町子銚本			

燈臺

本州北岸及東岸

(口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

燈臺 本州南岸(東京海灣)

113		112		111		110		109	
港軍賀須橫		港軍賀須橫		洲荒		牧本		堤水東濱橫	
西堤波防北東		東堤波防北東		沖外橫		方洲本橫		ノ東水濱	
臺燈		臺燈		標浮燈信中水燈挂		標浮燈挂		臺燈	
波堤西端	港東北防	波堤東端	港東北防	ノ東端	沖荒洲	方洲ノ北東	本牧鼻ノ	ノ極端	東水堤
35° 139°	19' 40'	35° 139°	19' 40'					35° 139°	27' 40'
月十年九正大	月十年九正大	月九年一十四治明	月九年一十四治明	月一十年二治明	月一十年二治明	月一十年二治明	月一十年二治明	月四年九十二治明	月四年九十二治明
鐵櫓造	鐵櫓造	鐵櫓造	鐵櫓造	鐵櫓造	鐵櫓造	鐵櫓造	鐵櫓造	鐵櫓造	鐵櫓造
瓦アセチリン	瓦アセチリン	瓦アセチリン	瓦アセチリン	瓦アセチリン	瓦アセチリン	瓦アセチリン	瓦アセチリン	瓦アセチリン	瓦アセチリン
度全	度全	度全	度全	度全	度全	度全	度全	度全	度全
10.6	15.1							13.6	
13	17.6	3.6		4.5				15.5	
10弱	10	10弱		10弱				14	
7	13	5		9				12.5	
大正十五年三月燈質燭光數變更		●海軍省所管		水中信號 波動ニヨリ打鐘ス		看守員ヲ置カス		看守員ヲ置カス	

燈臺 本州南岸(東京海灣)

108		107		106		105	
堤水北濱橫		崎川		田根羽		川品	
臺燈		標浮燈挂		臺燈		標浮燈挂	
ノ極端	北水堤	南田洲	灣羽根	外田洲	灣羽根	微東	臺ノ南
35° 139°	27' 40'			35° 139°	32' 48'		
月五年九十二治明	月五年九十二治明	月二十年四正大	月二十年四正大	月三年八治明	月三年八治明	月六年五十四治明	月六年五十四治明
土下部混濁	六角形	形鐵造	形上部櫓	鐵柱造	六角形	鐵柱造	圓筒形
瓦アセチリン	瓦アセチリン	瓦アセチリン	瓦アセチリン	瓦アセチリン	瓦アセチリン	瓦アセチリン	瓦アセチリン
度全	度全	度全	度全	度全	度全	度全	度全
13.6							
15.5		3		13.3		3.6	
10		10		10		10弱	
12.5		8		12		8.5	
看守員ヲ置カス		看守員ヲ置カス		改築工事中		品川燈臺ハ三四三度一七分(北一二度一五分西)	



燈臺

本州南岸(東京海灣)

ハ口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所

122	121	120	119	118
島宅三	島大	假設島ケ城	埼劍	島瀬海
燈臺	燈臺	燈臺	燈臺	燈臺
伊豆國	伊豆國	相模國	東京海	東京海
34° 6' 139° 29'	34° 48' 139° 28'	35° 8' 139° 37'	35° 9' 139° 41'	35° 13' 139° 45'
月六年二十四治明	月四年四正大	月八年三治明	月一年四治明	月八年五正大
石造	混泥土造	木造	混泥土造	混泥土造
四角形	八角形	四角形	八角形	六角形
不動白光	連閃白光	連閃白光	連閃白光	連閃白光
三五三度(北二度西)ヨリ二〇二度(南二六度西)迄	二五五度(北三〇度東)ヨリ二九一度(北六四度西)迄	三〇五度(北五〇度西)ヨリ二五四度(南七六度西)迄	二〇七度(南三一七度西)ヨリ七九度(北七九度東)迄	全
7.6	10.6	6.1	12.1	12.1
22.7	113	24.8	40.6	15.4
弱	30	20	450	弱
8	27	15	17.5	11.5
●東京府三宅島立	改築工事中	本燈復舊工事中	在來ノ假設燈臺撤去	看守員ヲ置カス

燈臺

本州南岸(東京海灣)

117	116	115	114
埼音觀	堡海三第	堡海二第	港軍賀須橫
燈臺	燈臺	燈臺	燈臺
東京海	東京海	東京海	東京海
35° 15' 139° 45'	35° 17' 139° 44'	35° 19' 139° 45'	35° 19' 139° 40'
月一年二治明	月二年九十二治明	月九年七十二治明	月十年九正大
混泥土造	鐵造	混泥土造	鐵造
八角形	六角形	六角形	六角形
連閃白光	連閃白光	連閃白光	連閃白光
一五二度(南二三度東)ヨリ一七度(北二二度東)迄	全	全	全
15.1	7.6	8.8	10.6
55.9	19.1	17.9	13
90	弱	弱	弱
20	13.5	13	8
大正十四年六月一日日本燈點火假設燈臺撤去	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス ●海軍省所管 大正十五年三月燈質燭光數變更

131	130	129	128	127
芝前	塚掛	埼前御	津焼	清水港
竿燈	臺燈	臺燈	臺燈	竿燈
前寶三 芝飯河 郡那國	岸口天 ノ龍江 東川國	ノ西角 遠江國	城燒駿 ノ津河 腰町國	清水駿 水河 市國
34° 47' 137° 20'	34° 39' 137° 50'	34° 36' 138° 14'	34° 51' 138° 20'	35° 0' 133° 30'
明治十四年十月	明治十三年三月	明治七年五月	明治十四年四月七	明治十四年五月六
木竿白 造柱色	混凝土造 鐵造下部 圓形上部 白色	煉瓦造 圓形 白色	鐵槽鼠 造形色	木薄鼠 造色
電不動 燈白光	電不動 燈白光	電閃光 每三十秒ニ 閃光ヲ發ス 第一等 白光	電不動 燈白光	電不動 燈紅光
全	六度東(迄) 〇度(南七 西)ヨリ一 〇度(北八 度)迄	二七〇度 (北八六度 西)ヨリ一 〇度(南七 度東)迄	二一八度 (南四三度 西)ヨリ八 度(北一三 度東)迄	一七五度 (南)ヨリ二 三三度(南 五八度西) 迄
10	14.5	17.3	30.6	8.5
13	17.6	53.3	37.5	11.2
3	5.5	680	3	1.0弱
12	13	19.5	17.5	6.5
●愛知縣立 看守員ヲ置カス		御前岩ハ八五度(東)距離約二哩	●静岡縣志太郡燒津町立 看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス ●静岡縣清水市立

126	125	124	123
水清	埼室石	島元子神	取稻
臺燈	臺燈	臺燈	臺燈
(舊出鼻) 外大 鼻港	石室 埼	伊豆 國	北稻賀伊 東取茂豆 方ノ郡國
35° 0' 138° 32'	34° 36' 138° 51'	34° 34' 138° 57'	34° 47' 139° 4'
明治十四年五月三	明治四年八月	明治十年一月一	明治十四年八月
混凝土造 八角形 白色	木八角 造形色	石圓 造形 黑白 橫線	石六角 造形色 白
電閃光 每十五秒 ニ閃光ヲ 發スニ 隔光 第一等 白光	電不動 燈紅光	(紅光分 弧) 第一 等 不動 白光	電不動 燈白光
一七五度 (南)ヨリ二 三三度(南 五八度西) 迄	一五二度 (南二三度 東)ヨリ一 七度(北二 一度東)迄	二五八度 (南八二度 西)ヨリ一 〇度(南六 八度東)迄	二〇〇度 (南二四度 西)ヨリ三 五度(北三 九度東)迄
15.6	6.1	18.2	3.3
21.5	57	50.6	129.1
45	1.0弱	26	1.0
14	11	19.5	10
		●静岡縣賀茂郡稻取町立 看守員ヲ置カス 一三一度(南四五度東)ヨリ一八六度(南一〇度西)迄 ハ紅光ヲ以テ神子元島ト陸地間ノ岩礁ヲ示ス 下田港口ハ約六度(北一〇度一八分東)距離五哩	●静岡縣賀茂郡稻取町立 看守員ヲ置カス

140	139	138	137	136
港外港屋古名 號四第	港外港屋古名 號二第	港外港屋古名 號三第	港外港屋古名 號一第	港屋古名 堤突西
標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	臺燈
右航港名 路外古 較ノ港屋	右航港名 路外古 較ノ港屋	左航港名 路外古 較ノ港屋	左航港名 路外古 較ノ港屋	堤港名 端西古 突屋
				35° 2' 136° 52'
月四年四正大	月四年四正大	月四年四正大	月四年四正大	月一十年七廿治明
	鐵 上部 圓筒 紅 造 槽形 形 色		鐵 上部 圓筒 黑 造 槽形 形 色	混 鐵 上 四 白 凝 造 下 角 形 色
	セチリン瓦ス、ア 光ヲ發ス、ア 光ヲ發ス、ア		セチリン瓦ス、ア 光ヲ發ス、ア 光ヲ發ス、ア	瓦 ア 明 明 第 ス セチリン 三 暗 五 新 アセチリン 秒 光 等
	度 全		度 全	度 全
				16.4
	3.6		3.6	18.2
	10		10	14
	8.5		8.5	13
浚渫工事ノ爲メ一時撤去	第一號挂燈浮標ト相對シ名古屋港西突堤燈臺 ハ二六度三〇分(北三一一度三〇分東)距離約一 哩七鐘半 水深六米八	浚渫工事ノ爲メ一時撤去	水深六米八	名古屋港西突堤燈臺ハ三〇度二五分(北三五 度二五分東)距離約一哩七鐘三分一
立	縣	知	愛	●

135	134	133	132
瀬ガート	埼間野	石角	色一
標浮燈挂	臺燈	標燈	臺燈
ノト大尾 北ト野張 方ガ野張 方潮沖國	野間埼	角島西磯	西酒一三 端手色河 島町國
	34° 45' 136° 51'	34° 42' 137° 0'	34° 47' 137° 01'
月九年二正大	月三年十正大	月十年七正大	月十年四正大
鐵 上部 圓筒 紅 造 槽形 形 色	混 圓 白 凝 土 形 色	混 鐵 上 紅 凝 土 造 下 部 形 色	鐵 槽 六 白 造 形 形 色
セチリン瓦ス、ア 光ヲ發ス、ア 光ヲ發ス、ア	電 明 明 第 燈 三 暗 五 秒 光 等	セチリン瓦ス、ア 光ヲ發ス、ア 光ヲ發ス、ア	瓦 ア 不 不 ス セチリン 動 白 新 アセチリン 光
度 全	○度東)迄 西)ヨリ一六 四度(南一 度東)迄	度 全	迄 二八九度 西)ヨリ一 六五度東)
	17		11.5
3.6	20	12.1	15.4
10	7.5	10	10弱
8.5	13.5	11.5	7.5
名古屋港西突堤燈臺ハ三一一度一八分(北三六 度四三分東)、四日市燈臺ハ二八三度四三分 (北七〇度五二分西)、鬼ヶ埼ハ一三四度三四 分(南四〇度一分東) 水深一八米二	大正十五年二月燭光數變更	看守員ヲ置カス	●愛知縣幡豆郡一色町立 看守員ヲ置カス
立縣知愛●			

燈臺 本州南岸

149	148	147	146	145
名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中	名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中	名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中	名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中	名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中
35° 5' 136° 53'	35° 5' 136° 53'	35° 5' 136° 53'		
月四年三正大	月二年十四治明	月九年三十四治明	月一十年七正大	月三年七正大
鐵 槽 紅 造 形 色 電 不 動 線 光 燈	鐵 槽 紅 造 形 色 電 不 動 線 光 燈	鐵 槽 紅 造 形 色 電 不 動 線 光 燈	鐵 槽 紅 造 形 色 電 不 動 線 光 燈	鐵 槽 紅 造 形 色 電 不 動 線 光 燈
度 全	度 全	度 全	度 全	度 全
7.6	上燈28.2 下燈18.2	8.2	3	3
10.3	上燈31.5 下燈21.5	11.2	弱	弱
弱	弱	弱	弱	弱
3	上燈16 下燈14.5	11	5	7
	離二三八米一	後燈八一三度二九分(北一八度二九分東)距 一直線ニ望ミ入港スヘシ	導燈ヨリ約三哩ノ距離ニ至リ兩燈ノ三燈火ヲ 水深七米六	第十號掛燈浮標ト相對シ第七號浮標ヲ距ル約 六哩 水深七米六
立	縣	知	愛	●

144	143	142	141	稱名臺燈
名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中	名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中	名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中	名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中 名古川中	稱名臺燈 類 種 地在所 緯北東 經東 月年點初
35° 5' 136° 53'	35° 5' 136° 53'	35° 5' 136° 53'	35° 5' 136° 53'	緯北東 經東
月九年二正大	月九年二正大	月九年二正大	月九年二正大	月年點初
鐵 槽 紅 造 形 色 電 不 動 線 光 燈	鐵 槽 紅 造 形 色 電 不 動 線 光 燈	鐵 槽 紅 造 形 色 電 不 動 線 光 燈	鐵 槽 紅 造 形 色 電 不 動 線 光 燈	造 構 燈 等 質 及 級
度 全	度 全	度 全	度 全	弧 明
3	3	3	3	上 礎 基 上 面 水 數 光 燭
弱	弱	弱	弱	(注 離 距 達 光)
7	7	7	7	記
水深各七米六	水深各七米六	水深各七米六	水深各七米六	事
立	縣	知	愛	●

燈臺 本州南岸

158	157	156	155	154
燈低羽鳥	埼 贊	港市日四後	港市日四前	港市日四防
燈 導	臺 燈	燈 導	燈 導	臺 燈
鳥 志 伊 伊 伊 羽 摩 勢 勢 勢 港 國 國 國 國 國	田 津 伊 川 市 勢 口 岩 國	四 日 伊 日 市 勢 港 港 國	四 日 伊 日 市 勢 港 港 國	防 四 伊 波 日 勢 堤 市 國 上 港 國
34° 29' 34° 43' 136° 51' 136° 32'	34° 43' 34° 57' 136° 32' 136° 38'	34° 57' 34° 57' 136° 38' 136° 39'	34° 57' 34° 57' 136° 39' 136° 40'	34° 57' 34° 57' 136° 40' 136° 40'
月二年五十四治明	月七年八十治明	月五年五十正大	月五年五十正大	月五年五十正大
鐵 四 白 造 角 色 形 形 色	混 四 白 凝 角 色 土 形 色 造 形 色	鐵 下 四 黑 造 二 燈 角 色 タ 燈 上 形 色 ク 上 形 色	鐵 槽 四 紅 造 形 形 色 形 形 色	鐵 上 混 六 白 部 凝 角 形 色 構 土 形 形 色 形 形 形 色
電 不 不 燈 動 動 紅 紅 光 光	電 不 不 燈 動 動 紅 紅 光 光	電 不 不 燈 動 動 紅 紅 光 光	電 不 不 燈 動 動 紅 紅 光 光	瓦 明 明 第 ア 三 三 五 セ 秒 秒 等 チ 暗 暗 等 リ 紅 紅 等 ン 光 光 等
七 二 西 二 度 度 ヨリ 一 西 南 三 二 (南 三 七 度 度 度 五 度 迄 迄 迄 迄)	度 全	迄 四 西 二 八 六 度 四 度 度 北 二 (南 七 二 度 西 ヨリ 三 〇 六 度 北 迄 迄 迄 迄)	迄 七 西 二 五 九 度 四 度 度 北 二 (北 八 〇 度 西 ヨリ 二 七 九 度 北 迄 迄 迄 迄)	度 全
22.7	7.6	上 燈 22.7 下 燈 19.7	12.1	12.8
42.7	15.4	上 燈 25.1 下 燈 22.1	14.5	14.9
14	14	上 燈 各 14 下 燈 各 14	10	14
18	12.5	上 燈 15 下 燈 14	12	12.5
高 燈 二 四 四 度 三 〇 分 (南 六 八 度 三 〇 分 西) 於 ケル 暗 確 ヲ 避 ク ル コ ト ヲ 得	● 三重縣津市立	● 三重縣立 看 守 員 ヲ 置 カ ス	● 三重縣立 看 守 員 ヲ 置 カ ス	● 三重縣立 看 守 員 ヲ 置 カ ス

153	152	151	150
市 日 四	港 屋 古 名 尖 中 堤 東 側 西 路 水	港 屋 古 名 尖 中 堤 東 側 西 路 水	港 屋 古 名 部 頭 堤 突 東
臺 燈	臺 燈	臺 燈	臺 燈
四 日 伊 東 名 日 市 勢 突 古 港 港 堤 屋 屋 港 港 堤 港 港	東 名 尾 突 古 張 堤 屋 國	東 名 尾 突 古 張 堤 屋 國	堤 港 名 頭 東 古 部 突 屋
34° 58' 35° 4' 136° 39' 136° 53'	35° 4' 35° 4' 136° 53' 136° 53'	35° 4' 35° 4' 136° 53' 136° 53'	35° 4' 35° 4' 136° 53' 136° 53'
月八年九十治明	月六年五卅治明	月六年五卅治明	月一十年七卅治明
木 四 白 造 角 色 形 形 色	鐵 上 圓 白 造 部 筒 形 色 構 形 形 色	鐵 上 圓 白 造 部 筒 形 色 構 形 形 色	鐵 上 圓 紅 造 部 筒 形 色 構 形 形 色
電 光 閃 第 第 ヲ 十 六 六 發 秒 等 等 ス 二 等 等 ス 二 等 等	瓦 瓦 瓦 瓦 ア ア ア ア セ セ セ セ チ チ チ チ リ リ リ リ ン ン ン ン	瓦 瓦 瓦 瓦 ア ア ア ア セ セ セ セ チ チ チ チ リ リ リ リ ン ン ン ン	瓦 瓦 瓦 瓦 ア ア ア ア セ セ セ セ チ チ チ チ リ リ リ リ ン ン ン ン
東 度 西 二 (北 八 度 南 三 七 度 迄 迄 迄 迄)	度 全	度 全	度 全
9.1	6.1	6.1	6.1
14.2	8.5	8.5	8.5
45	弱	弱	弱
12	4	7	6
	● 愛知縣立	● 愛知縣立	● 愛知縣立
	記	記	記
	事	事	事

燈臺 本州南岸

(口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

167	166	165	164	163
岬 潮	埼 野 樫	埼 取 梶	島 鶴	島 小
臺 燈	臺 燈	臺 燈	竿 燈	臺 燈
潮 紀 伊 國 岬	東 大 島 ノ	梶 取 埼	頂 口 勝 紀 上 鶴 浦 伊 鳥 港 國	小 志 摩 國
33° 16' 135° 45'	33° 23' 135° 52'	33° 35' 135° 58'	33° 37' 135° 57'	34° 14' 136° 49'
月九年六治明	月六年三治明	月一十年二卅治明	月七年三正大	月三年四十四治明
石 圓 白	石 圓 白	木 四 角 形 色	木 白	鐵 六 角 形 色
造 形 色	造 形 色	造 形 色	造 形 色	造 形 色
不 動 白 光	閃 光 發 光 每 三 十 秒 一	不 動 白 光	電 燈	瓦 瓦 アセチレン (紅光分弧) 明 暗 二 秒 明 暗 二 秒 明 暗 二 秒
二 等	二 等	二 等	全	全
(北七七八度)	(南六七七度)	(南一六六度)	度	度
19.1	4.5	4.5	7	6.1
50.6	40.6	36.7	60	20.6
18	4	弱	弱	白光13 紅光10
19.5	17.5	8	7	白光13 紅光9
但夜間ハ之ヲ取扱ハス	船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ 水深四米一	●和歌山縣東牟婁郡太地村立	●和歌山縣東牟婁郡勝浦町立 看守員ヲ置カス	一〇度(北一四度東)ヨリ二二度(北二六度東)迄ハ紅 光ヲ以テ神ノ島及其ノ附近ノ危險礁ヲ示ス 看守員ヲ置カス

162	161	160	159
埼 乘 安	島 菅	島 神	燈 高 羽 鳥
臺 燈	臺 燈	臺 燈	燈 臺
口 的 矢 港	口 菅 島 港	東 島 水 伊 北 道 神 湖	鳥 志 摩 國 港
34° 22' 136° 55'	34° 30' 136° 55'	34° 33' 137° 0'	34° 29' 136° 51'
月四年六治明	月七年六治明	月五年三十四治明	月二年五十四治明
木 八 角 形 色	煉 瓦 造 形 色	形 下 部 四 角 鐵 造 色	鐵 圓 筒 形 色
造 形 色	造 形 色	造 形 色	造 形 色
閃 光 發 光 每 三 十 秒 一	不 動 白 光	電 燈	電 燈
二 等	四 等	三 等	不 動 紅 光
(北三七七度)	(南一五六度)	(南三五五度)	(南六七七度)
10.9	8.5	7.4	3
31.8	54.5	112.7	55.1
6	2	7	14
16	20	27	20
		副燈不動白光三百萬燭光ノ弧光電燈ヲ以テ約六〇度 (北六五度東)距離七鏈ノ「コツカミ」礁最淺部上ヲ光 射ス(立標ノ部参照) 船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ 但夜間ハ之ヲ取扱ハス	

燈臺

本州南岸

(口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

稱名臺燈  
類 種  
地位  
緯經  
月年點初  
造 構  
燈 等 質 級  
弧 明  
上 礎 基  
面 水  
數 光 燭  
運)離距達光  
記  
事

燈臺 内海(瀬戸内)

174		173		172		171	
川津木		堺		本洲		島ヶ友	
臺燈	臺燈	臺燈	臺燈	竿燈	臺燈	臺燈	臺燈
津川口	大阪木	波止場	堺港中	洲本港	淡路國	ノ西端	友ヶ島
34° 135°	27' 28	34° 135°	35' 27'	34° 134°	21' 54'	34° 135°	17' 0'
月五年一十治明	月九年十治明	月二十年四十治明	月六年五治明				
煉瓦造	圓形	木造	六角形	木造	竿柱	石造	圓形
不動	紅光	不動	綠光	電燈	明三秒暗三秒	不動	白光
七三度西(迄)	四八度(南)	度西(迄)	度(北七一)	度	全	度西(迄)	度(南五七)
8.8	9.7	7.6	9.2				
13	17	9.7	60				
弱	弱	14	9				
9	8.5	10.5	20.5				
●大阪府立	●大阪府立	●兵庫縣津名郡洲本町立	看守員ヲ置カス				
		大正十四年十一月改築					

内海(瀬戸内)

□ 169 168

埼御ノ日		埼江市		稱名臺燈	
臺燈	臺燈	臺燈	臺燈	類	種
日ノ御埼	道東側	紀伊水	郡市江	地	在所
33° 135°	53' 3'	33° 135°	35' 24'	緯	北東
月一年八十二治明	月十年十正大			年	點初
鐵造	圓形	混泥土造	八角形	造	構
電閃光ヲ發ス	每三十秒ニ一閃光	電閃光ヲ發ス	二隔テ八秒ニ一閃光	燈	及級
燈	二九一度	燈	西(北四三度)	弧	明
四度東(迄)	七二度(南)	三度東(迄)	西(北四三度)	上礎基	燈高(米)
10.6	9.1	80.3	96.2	上面水	平均
350	90	23.5	25	數光燭	
				離距遠光	
船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ				記	
				事	

燈臺

本州南岸

(口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

燈臺 内海(瀬戸内)

183	182	181	180	179
堤突港砂高	埼江	磯平	岬田和	港戸神
北東防東				北東防東
臺燈	臺燈	標燈	臺燈	臺燈
東突堤端	ノ北端	磯平	和岬	北東防東
高砂港	淡路島	明石瀬	神戶港	神戶港
播磨國				
34° 44' 134°	34° 36' 135°	34° 37' 135°	34° 39' 135°	34° 41' 135°
月九年一十正大	月四年四治明	月一十年六廿治明	月八年五治明	月五年七正大
石四木槽上紅	石四白	混圓黑	鐵六角紅	鐵槽白
角造形下部	造形色	凝土造形色	造形色	造形色
電	(紅光分弧)	光ヲ發ス、ア	電	電
燈	不動紅光	セチリン瓦斯	明三秒暗二秒	明三秒暗三秒
度	度(北八九度西)迄	度	度(南八度東)迄	度
6.1	4.5		13.9	10.6
9.4	48.5	12.7	16.7	12.7
10	9	10弱	11	1
10.5	19	8.5	13	11.5
大正十五年五月燈質燭光數、光達距離變更	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス

178	177	176	175
港戸神	堤突港崎ケ尼	堤突北阪大	堤突南阪大
南東防東			
臺燈	臺燈	臺燈	臺燈
南東防東	堤頭西突	ノ北突	ノ南突
端	部	端	端
34° 40' 135°	34° 42' 135°	34° 38' 135°	34° 38' 135°
月五年七正大	月四年四十正大	月六年九十三治明	月六年九十三治明
鐵槽紅	鐵槽白	鐵六角白	鐵六角紅
造形色	造形色	造形色	造形色
瓦	電	瓦	瓦
アセチリン	明三秒暗三秒	アセチリン	アセチリン
斯	不動白光	明二秒暗二秒	明二秒暗二秒
度	度	度	度
10.6	7.6	7.9	7.9
12.7	10.8	11.8	11.8
10	1	1	1
11.5	11	11.5	11.5
看守員ヲ置カス	●兵庫縣尼ヶ崎市立 看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス

燈臺 内海(瀬戸内)



燈臺 内海(瀬戸内)

192	191	190	189	188
宇野港	オゾノ瀬	中ノ瀬	高松港假設	男木島
竿燈	標浮燈挂	標浮燈挂	竿燈	臺燈
辨宇備東戸備備 天野前ノオオ講講 島港國端ノゾ瀬瀬			高講 松岐 港國	男講 木岐 島國
34° 29' 133° 57'			34° 21' 134° 3'	34° 26' 134° 3'
月四年四十四治明	月二十年九正大	月三年二十正大	月一十年四十正大	月二十年八廿治明
木白	鐵形形截黑 造形上頭圓 色造部樁櫛色	鐵形形截紅 造形上頭圓 色造部樁櫛色	木戴三角竿塗 造ク標標ヲ柱セ 造	石圓白 造形色
不動白光	閃綠光 每三秒一閃 光ヲ發ス、ア セチリン瓦斯	閃紅光 每三秒一閃 光ヲ發ス、ア セチリン瓦斯	不動紅光	第六等 閃白光 每十五秒一 閃光ヲ發ス (綠紅光分弧)
度全	度全	度全	度全	度全
5.7			1.6	12.4
20	3	3.3	3.8	15.7
六弱	六弱	六弱	六弱	六弱
7	6	7.5	4	12.5
●岡山縣立	男木島燈臺ハ八六度二九分(南八八度一五分東)、女木島南西端ハ一三七度三五分(南三七度一〇分東)、小槌島南東端ハ二三二度一四分(南五七度三〇分西)水深一四米	●鐵道省所管 柏島東端ハ二七度四五分(北三三度七分東)、女木島南端ハ一三三度二五分(南五一度一三分東)、尾崎北端ハ二五三度三〇分(南七八度五二分西)水深五米九	●香川縣立 看守員ヲ置カス 前高松港燈臺跡ハ北方三四米 港改修工事中設置	五二度(北五七度東)ヨリ七三度(北七七度東)迄ハ綠光ヲ以テ「アツサ」岩及中ノ瀬ヲ、又八一度(北八五度東)ヨリ八八度(南八三度東)迄ハ紅光ヲ以テ「オゾノ」瀬ヲ示ス

燈臺 内海(瀬戸内)

187	186	185	184
大角鼻	鹿ノ瀬	新濱	飾磨
臺燈	標浮燈挂	標燈	臺燈
南小豆講 東島鳥國	礁鹿播 ノ南側ノ國	五口新赤 呷千濱穂 岩出港灣	西飾播 波止磨磨 場港國
34° 26' 134° 20'		34° 43' 134° 24'	34° 47' 134° 40'
月四年二正大	月一十年四正大	月八年十正大	月一年二十三治明
鐵六角白 造形色	鐵櫛形截黑 造形上部圓 色造部樁櫛色	石頭形上黑 圓下混部圓 錐形載土柱色	木四角白 造形色
瓦ア明明第 スセ二秒暗四 リン二秒等 ス	セチリン瓦斯 光ヲ發ス、ア セチリン瓦斯	セチリン瓦斯 光ヲ發ス、ア セチリン瓦斯	電燈 不動綠光
九度西(北七 度東)迄	度全	六〇度西(南 一五度東)迄	二〇〇度西(南二五 度東)迄
7		5.9	7
60.3	3.6		11.2
2	六弱	六弱	六弱
20.5	8.5	9	11
船船通報ニ關スル事務ヲ取扱フ	風ノ子島ニ遮ラル、部分ハ燈光ヲ望見スルヲ得ス	●兵庫縣赤穂郡新濱村立 看守員ヲ置カス	●兵庫縣飾磨郡飾磨町立
	江崎燈臺ハ七九度(北八三度三五分東)距離約九哩半、淡路國當麻寺山嶺ハ一二六度(南四九度二五分東)、淡路ノ西海岸江井浦ニ近キ江井浦西端ハ一七五度(南〇度二五分東)水深二一八		

(口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

燈臺 (内海(瀬戸内))

201	200	199	198	197
夫太長	島神井高	島貫百	島六	洲瓦
標燈	臺燈	臺燈	臺燈	標浮燈挂
ノ戸布 北細刈 方島瀨	高井神島 備後灘	百貫東口 布刈瀨	六東後内 島方北備	南瓦ノ戸鹽 洲南廣飽 側ノ西島瀨
34° 22' 133° 8'	34° 12' 134° 16'	34° 18' 133° 16'	34° 18' 133° 32'	
月五年七十二治明	月二十年十正大	月五年七十二治明	月二十年一十正大	月七年二十四治明
石圓紅 造形色	混濁八角白 土造形色	石圓白 造形色	混濁圓白 土造形色	鐵構形截黑 上頭圓錐色
瓦ア セチリン	紅八光秒八 光秒間ニ白 ヲ發シ更ニ テ閃ニ	セチリン瓦 光ヲ發ス、 ア	瓦ア セチリン	セチリン瓦 光ヲ發ス、 ア
度(北六 度)迄	度(北七 度)迄	度	度	度
8.5	9.1	7.6	7.6	3
白光 <sub>6</sub> 紅光 <sub>6</sub> 弱	20	10	14	弱
白光 9.5 紅光 8	29	22.5	21	7
看守員ヲ置カス				水深一 二米七

燈臺 (内海(瀬戸内))

196	195	194	193
岩節波	洲ノ沖	島子ツ三	島鍋
標燈	標浮燈挂	臺燈	臺燈
波節岩上 ノ戸鹽 南方廣島瀨	ノ沖ノ戸鹽 北ノ南廣島瀨	島ノ最北 (上二面 三ツ子島 瀨飽瀨戸)	戸鍋島 鹽飽瀨
34° 21' 133° 43'		34° 22' 133° 49'	34° 23' 133° 49'
月二年八十二治明	月七年二十四治明	月七年三十正大	月一十年五治明
石圓紅 造形色	鐵形形截紅 造形上部頭圓錐色	混濁四角白 土造形色	石圓白 造形色
セチリン瓦 光ヲ發ス、 ア	セチリン瓦 光ヲ發ス、 ア	瓦ア セチリン	紅綠光各八秒 明暗互光
度	度	度	度
11.8	3	6.1	6.7
弱	弱	弱	紅光 <sub>8</sub> 綠光 <sub>8</sub>
10	5	12	15
看守員ヲ置カス	水深二〇米	看守員ヲ置カス	

燈臺 内海(瀬戸内)

210	209	208	207	206
瀬ノコ	濱大	島神龍	堤波防港治今	島下大
標燈	臺燈	臺燈	臺燈	臺燈
ノ北東方	峽南口	龍神島	堤東頭部	島戸大下
34° 132°	34° 132°	34° 133°	34° 133°	34° 132°
8' 59"	5' 59"	6' 2"	4' 0"	11' 55"
月四年五十三治明	月四年五十三治明	月九年六正大	月四年四十正大	月五年七十二治明
石圓紅	鐵六角白	混下繪上黒	混圓白	石八角白
造形色	造形色	造形色	造形色	造形色
瓦アセチリン	電紅綠紅	瓦アセチリン	電不動白	瓦光ヲ發ス
光ヲ發ス	紅綠各五秒	明二秒暗二秒	不動白光	閃白
八二度(北八七度東)	一五九度(南一六度東)ヨリ三一七度(北三八度西)迄	全	全	三五六度(北)ヨリ一八六度(南一一度西)迄
10.3	12.4	6.8	7.6	7.7
10.5	36.7	14.5	11.5	35.7
六	紅光3 綠光2	六	六	15
10.5	17	11.5	11	17
看守員ヲ置カス		看守員ヲ置カス	●愛媛縣今治市立	看守員ヲ置カス
八二度(北八七度東)ヨリ一四度(南五一度東)迄ハ紅光ヲ以テ帆掛岩及其近傍ニ擴延セル淺灘ヲ示ス				大正十五年二月燈質、燭光數變更

燈臺 内海(瀬戸内)

205	204	203	202
鼻野中	崎	島野久大	島木佐小
臺燈	臺燈	臺燈	臺燈
南上戸三	北東上戸三	南野戸三	北西木戸三
東島大原	東島大原	東島大原	東島大原
端ノ崎	端ノ崎	端ノ崎	端ノ崎
34° 132°	34° 132°	34° 132°	34° 133°
13' 55"	17' 56"	18' 59"	22' 6"
月五年七十二治明	月五年七十二治明	月五年七十二治明	月五年七十二治明
石圓白	石圓白	石圓白	石圓白
造形色	造形色	造形色	造形色
瓦アセチリン	瓦アセチリン	瓦アセチリン	瓦アセチリン
明三秒暗二秒	不動白光	明三秒暗二秒	明三秒暗二秒
一七〇度(南五五度東)ヨリ一五一度(北五五度東)迄	二〇四度(南二九度西)ヨリ一八度(北一八度東)迄	二二一度(南五五度西)ヨリ一〇〇度(南七五度東)迄	二〇度(北二五度東)ヨリ二三六度(南六一度西)迄
3.6	3.6	4.8	4.8
44.8	54.5	18.8	24.2
六	六	六	六
11	11	13	11
看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス
二〇五度(南三〇度西)ヨリ二一五度(南四〇度西)迄ハ紅光ヲ以テ大横島北西方ノ淺灘ヲ示ス	二四六度(南七一一度西)ヨリ二七五度(北八一一度西)迄ハ紅光ヲ以テ約七二度(北七六度一〇分東)距離一哩一鐘半ノ神殿島浮標ヨリ同島南端迄ノ危險界ヲ示ス	紅光ヲ以テ二二一度(南五五度西)ヨリ二四二度(南五六度西)迄ハ龍地堆ヲ又三三三度(北三九度東)ヨリ五六度(北六〇度東)迄ハ大三島ノ北西角ト約二三二度(南五六度西)距離一哩八鐘三分ニアル神殿島浮標間ノ危險界ヲ示ス	

燈臺 (瀬戸内)

219	218	217	216	215
石形屋	ンバゴノ西	礁シナ根	島コダク	島釣
標燈	標燈	標燈	臺燈	臺燈
屋形石上	ノ江廣	礁ノ南倉廣	クノ怒伊	ノ興伊
34° 18'	34° 4'	33° 57'	33° 58'	33° 54'
132° 29'	132° 26'	132° 30'	132° 34'	132° 39'
月二年七十三治明	月三年七十三治明	月四年五十三治明	月四年六十三治明	月六年六治明
石圓紅	下部石造	下部石造	石圓白	石圓白
造形色	上部鐵造	上部鐵造	造形色	造形色
光ヲ發ス、ア	瓦アセチリン	瓦アセチリン	瓦アセチリン	瓦アセチリン
度全	度全	度全	度全	度全
7.6	17	15.7	7.6	6.4
10.9	10.9	10.9	14	58.2
10	12.5	10	20	20.5
看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス			

燈臺 (瀬戸内)

214	213	212	211
港濱津三	島那忽野	磯浮	石白島來
標燈	標燈	標燈	標燈
堤港三伊	ケ東島野伊	浮磯峽來	石口西西來
33° 52'	33° 58'	34° 9'	34° 6'
132° 42'	132° 42'	132° 56'	132° 56'
月二年十正大	月二年三正大	月十年四正大	月一十年九正大
混礮土造	鐵槽白	混礮土造	混礮土造
柱色	造形色	瓦アセチリン	瓦アセチリン
電不動白光	光ヲ發ス、ア	瓦アセチリン	瓦アセチリン
度全	度全	度全	度全
6.7	5	10.1	11.8
10.9	11.5	14.2	11.8
10	10	11.5	9.5
看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス		

燈臺 (内海瀨戸内)

228	227	226	225	224
ホー ジー	島屋	設假港濱長	瀬イガンセ	鼻開新
燈	燈	標浮燈挂	標燈	竿燈
東 祝 周 南 防 防 方 島 灘	南 屋 伊 端 島 豫 ノ 灘 灘	捨 波 長 石 堤 濱 先 築 港 端 設 防	磯 瀬 家 伊 (上) (イ) 室 豫 伊 賀 沖 島 灘 沖 海 沖 沖	新 大 廣 開 野 島 鼻 瀬 灣
33° 44' 132° 1'	33° 43' 132° 8'		33° 49' 132° 22'	34° 17' 132° 17'
月八年二十正大	月七年二十四治明	月一年三十正大	月一年四正大	月五年二十三治明
混 四 白 凝 角 色 土 形 色 造 形 色	混 圓 白 凝 形 色 土 形 色 造 形 色	鐵 上 圓 紅 造 部 筒 色 形 形 色 形 形 色	混 下 圓 紅 凝 土 形 形 造 部 形 形 造 部 形 形	木 竿 塗 造 柱 裝 造 柱 セ 造 柱 ス
セチリン瓦ス 光ヲ發ス、ア 閃光ヲ發ス、ア 閃光ヲ發ス、ア 閃光ヲ發ス、ア	閃光ヲ發ス、ア 閃光ヲ發ス、ア 閃光ヲ發ス、ア 閃光ヲ發ス、ア	セチリン瓦ス 光ヲ發ス、ア 閃光ヲ發ス、ア 閃光ヲ發ス、ア	セチリン瓦ス 光ヲ發ス、ア 閃光ヲ發ス、ア 閃光ヲ發ス、ア	電 不 燈 動 燈 紅 燈 光
度 全	度 全	度 全	度 全	度 全
6.1	4.8			6.1
36.7	56.3	1.5	11.5	8.8
4	8	10弱	10	10弱
13	20	6.5	11	4
看守員ヲ置カス		●愛媛縣喜多郡長濱町立 水深五米四 離一鐘三 在來防波堤先端ハ二七四度(北八一度二九分西)距	看守員ヲ置カス	●廣島縣佐伯郡嚴島町立 看守員ヲ置カス

燈臺 (内海瀨戸内)

223	222	221	220
石 龜	石 白	瀬ノ中	島美沙那小
竿 燈	標 燈	標 燈	臺 燈
磯 戸 大 廣 上 龜 野 島 石 瀨 灣	岩 方 島 大 廣 上 白 ノ 黒 島 石 西 神 灣	ノ 南 美 大 廣 瀨 方 島 那 島 上 中 ノ 沙 灣	美 小 廣 島 那 島 灣 灣 灣
34° 18' 132° 18'	34° 11' 132° 21'	34° 16' 132° 22'	34° 17' 132° 22'
月七年五十三治明	月四年六十三治明	月四年六十三治明	月三年七十三治明
鐵 板 竿 白 造 フ 柱 色 瓦 敷 風 色 造 ク 向 色	石 圓 紅 造 形 黒 造 形 横 造 形 線	混 圓 黒 凝 土 形 色 造 形 色 造 形 色	鐵 圓 白 造 柱 形 色 造 柱 形 色 造 柱 形 色
不 動 白 光	第 五 等 閃 光 每 四 秒 一 閃 光 ヲ 發 ス、ア セチリン瓦ス	第 五 等 閃 光 每 四 秒 一 閃 光 ヲ 發 ス、ア セチリン瓦ス	不 動 白 光 アセチリン 瓦ス
度 全	度 全	度 全	度 全
	16.7		4.8
7.6	18.8	12.1	39.4
10弱	10	10	10
3	11	11	11
●廣島縣佐伯郡嚴島町立 看守員ヲ置カス		看守員ヲ置カス	
ス カ 置 ヲ 員 守 看			

燈臺 (瀬戸内)

237	236	235	234	233
德山港	岩島	姫島	安岐崎	守江港
燈臺	燈臺	燈臺	燈臺	燈臺
東濱頭	徳山港	東端	安岐崎	守江港
34° 131°	33° 131°	33° 131°	33° 131°	33° 131°
3' 48"	59' 45"	44' 42"	28' 44"	25' 39"
月一年三十正大	月九年二十正大	月三年七十三治明	月三年三正大	月八年三十三治明
石造	石造	石造	鐵造	煉瓦造
塗裝セズ	圓形	圓形	四角形	圓形
電燈	瓦アセチレン	瓦アセチレン	瓦アセチレン	瓦アセチレン
不動線光	明暗二秒	明暗二秒	明暗三秒	不動白光
三度東迄	全度	全度	全度	全度
6.1	7.6	9.4	5.6	10.9
9.4	23.3	57.3	16.7	10.9
10	14	18	4	10
10.5	14.5	20	13	11
●山口縣都濃郡徳山町立	看守員ヲ置カス			●大分縣立

232	231	230	229
堤突西港分大	堤突北港分大	崎關	岬田佐
燈臺	燈臺	燈臺	燈臺
頭西大	頭北大	地ノ道	佐田
33° 131°	33° 131°	33° 131°	33° 132°
15' 35"	15' 35"	16' 54"	20' 2"
月二年三正大	月二年二正大	月七年四十三治明	月四年七正大
混濁土造	混濁土造	鐵造	混濁土造
圓形	圓形	圓形	八角形
光ヲ發ス、ア	光ヲ發ス、ア	不動白光	閃光ヲ發ス
度	度	度	度
9.7	9.7	7.6	15.1
13.3	13.3	69.4	46.7
10弱	10	2	70
7	10	22	19
●大分縣立	看守員ヲ置カス		船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ

燈臺 (瀬戸内)

(口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

246	245	244	243	242
東伏金	伏金	西洲ノ中	洲ヶ飛	島珠滿
標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂
ノ金峽下 東伏東關 方礁口海	ノ金峽下 北伏東關 方礁口海	南ノ東下 西洲口關 方ノ中峽	北ヶ東下 西洲口關 端ノ飛峽	南島東下 嶺東口關 方東端珠峽
月一十年二十正大	月四年八十三治明	月三年八十三治明	月三年八十三治明	月四年八十三治明
鐵上部圓截紅 部梯錐錐黑 造形形頭色	鐵上部圓截黑 部梯錐錐色 造形形頭色	鐵上部圓截黑 部梯錐錐色 造形形頭色	鐵上部圓截紅 部梯錐錐色 造形形頭色	鐵上部圓截黑 部梯錐錐色 造形形頭色
ピンチ瓦斯	ピンチ瓦斯	ピンチ瓦斯	ピンチ瓦斯	ピンチ瓦斯
明四秒暗二秒	明暗白光	不動紅光	明暗白光	不動白光
度全	度全	度全	度全	度全
3	3	3	3	3
六	六弱	六	六	六
8	8	8	8	8
水深一四米五	水深七米三	部埼燈臺ハ一九四度四七分(南五五度四〇分東)、古城山圓柱ハ二〇九度三〇分(南三四度三七分西)、壇ノ浦燈臺ハ二四二度三七分(南六七度一〇分西)	部埼燈臺ハ一三二度二五分(南四二度二八分東)、古城山圓柱ハ二四三度三五分(南六八度四一分西)、壇ノ浦燈臺ハ二六八度五五分(北八六度四八分西)	部埼燈臺ハ一九一度三七分(南一六度一〇分西)、壇ノ浦燈臺ハ二五一度(南七六度七分西)、滿珠島ノ西端ハ三一八度五七分(北三六度三〇分西)

241	240	239	238
號一東洲ノ中	號二東洲ノ中	埼部	山本
標浮燈挂	標浮燈挂	臺燈	標浮燈挂
ノ中峽下 東東關 方洲口海	南ノ東下 東洲口關 方洲中峽	峽東口	洲延リ部長 互互御門 ヲ方方國 ニ方方宇
月二十年六卅治明	月四年八十三治明	月一年五治明	月二十年六卅治明
鐵上部圓截紅 部梯錐錐色 造形形頭色	鐵上部圓截紅 部梯錐錐色 造形形頭色	石圓白 造形形色	鐵上部圓截黑 部梯錐錐色 造形形頭色
ピンチ瓦斯	ピンチ瓦斯	電閃光ヲ發ス	ピンチ瓦斯
明四秒暗二秒	明暗白光	明暗紅光	明暗白光
度全	度全	度全	度全
3.3	3	6.4	3
六	六弱	不動白光6 閃白光115	六
8	8	17.5	8
水深一〇米九	部埼燈臺ハ一九一度二〇分(南一六度二六分西)、干珠島北端ハ三一四度一〇分(北四〇度四三分西)	通航、潮流信號ノ部参照	部埼燈臺ハ二九六度(北五九度三〇分西)、本山ノ嶺ハ三二四度四五分(北三〇度四五分西)、堀島ノ嶺ハ一一四度四五分(南六〇度四五分東)、神ノ島ハ二四九度一五分(南七三度四五分西) 水深九米一

燈臺 內海(下關海峽)

255	254	253	252	251
省道鐵港關下 號三第面前橋棧	省道鐵港關下 號二第面前橋棧	省道鐵港關下 號一第面前橋棧	燈高關下	燈低關下
標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	燈導	燈導
棧橋前面 鐵道省 下關港	棧橋前面 鐵道省 下關港	棧橋前面 鐵道省 下關港	ノ鐵下 山丸關 腹山東	ノ下 海岸東 岸端
			33° 58' 130° 57'	33° 58' 130° 57'
月八年四正大	月八年四正大	月八年四正大	月五年四十三治明	月五年四十三治明
鐵上圓截黑 部錐形頭色 造形	鐵上圓截紅 部錐形頭色 造形	鐵上圓截黑 部錐形頭色 造形	ク目標ヲ 鐵造	白 形 色
明暗綠光	明暗白光	明暗白光	電	不動紅光
度全	度全	度全	度全	度全
3.3	3.3	3.3	21.2	13.6
六弱	六弱	六弱	10	14
8	4	4	14	12
日和山著松ハ三五八度三分(北三度一五分東)下關海峽所三角點ハ三五八度八分(北三度九度四分東)白木崎著社ハ一〇度五三分(南六度四分東)水深七米三	日和山著松ハ三三一度五分(北二度三分西)下關海峽所三角點ハ一四度五分(北一度九度三分東)古城山三角點ハ六七度三分(北七度二分東)水深六米三	日和山著松ハ三三一度五分(北二度三分西)下關海峽所三角點ハ一四度五分(北一度九度三分東)古城山三角點ハ六七度三分(北七度二分東)水深七米三	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス
<p>示標ヲ航路航船絡連及城區漢渡 舵標浮、リア板潮示ノ白右轉 管所省鐵</p>				

燈臺 內海(下關海峽)

250	249	248	247
戶瀨輛早 測觀流潮	埼司門	浦ノ壇	西伏金
標浮燈挂	標燈	臺燈	標浮燈挂
沿壇峽下 岸浦東關 海	早輛瀨戶 下關海峽	ノ北側 東口 下關海	ノ金伏東 西方礁口 下關海
	33° 58' 130° 58'	33° 58' 130° 58'	
月七年十正大	月七年三十正大	月四年六十二治明	月一十年二十正大
鐵上圓截半 部錐形頭色 造形	混凝土造	木六角形	鐵上圓截紅 部錐形頭色 造形
明暗紅光	明暗紅光	明暗白光	明暗白光
度全	度全	度全	度全
3	9.1	13.3	3
白六弱 紅六弱	14	4	10
8	10.5	13	8
湖流ニ從ヒテ旋轉シ山下通航信號所ヨリ望見シテ白色白光ノ時ハ東流ヲ紅色紅光ノ時ハ西流ヲ示ス城山圓柱ハ一八度四分(南五度四分東)古城山圓柱ハ二二五度一分(南五度一分西)水深九米一	看守員ヲ置カス	明弧中一五一度間ハ下關海峽ノ東口ヲ示シ四度間ハ下關及門司兩港間ノ航路ヲ示ス其間二五度(北三〇度東)ヨリ三七度(北四二度東)迄ハ遮蔽ナリ	憲ヶ巢山著松ハ一二〇度三分(南五度一分東)門司燈標ハ二三七度一分(南六度二分西)壇ノ浦燈標ハ二七一度三分(北八度三分西)水深一六米四
<p>記</p>			
<p>事</p>			



燈臺 內海(下關海峽)

264			263			262			261			260		
鼻ノ山大			粗			岬弦ノ金			瀬高			沖里大		
標	燈	燈	標	浮	燈	標	浮	燈	標	浮	燈	標	浮	燈
大山ノ鼻	西口	下關海峽	岩北西方	西口	下關海峽	金ノ岬	西口	下關海峽	洲南	燈浮標ノ	西口	大里	西口	下關海峽
33° 130°	55' 54'					33° 130°	54' 54'							
月十年十正大			月七年九正大			月一十年九正大			月五年四十三治明			月五年三十正大		
混泥土造	鐵造下部	上部櫓形	形鐵造	形上部櫓	截頭圓錐	石造	圓形	白色	鐵造	上部櫓形	圓錐形	鐵造	形上部	截頭圓錐
ピンチ瓦斯	明三秒暗三秒	明暗綠光	ピンチ瓦斯		不動綠光	ピンチ瓦斯	明三秒暗三秒	明暗白光	ピンチ瓦斯	明四秒暗二秒	明暗白光	ピンチ瓦斯	明四秒暗二秒	明暗紅光
三度東)迄	二度(南一	西)ヨリ二六	度		全	八度東)迄	西)ヨリ一七	二五三度	度		全	度		全
11.8						7.5								
13			3			9.4						3.3		3
弱			弱			弱						弱		弱
8.5			6			10.5						8		8
看守員ヲ置カス			看守員ヲ置カス			看守員ヲ置カス			看守員ヲ置カス			看守員ヲ置カス		

燈臺 內海(下關海峽)

259			258			257			256					
鼻ノ底山			島流巖			瀬キシコ			省道鐵港關下			稱名臺燈		
標	燈	燈	標	浮	燈	標	浮	燈	標	浮	燈	標	浮	燈
底山ノ鼻	西口	下關海峽	南東端	巖流島	峽西口	瀬東方	西口	下關海峽	棧橋前面	鐵道省	下關港	稱名臺	鐵道省	下關港
33° 130°	55' 55'													
月九年七正大			月二十年三正大			月四年八十三治明			月八年四正大			月八年四正大		
石造	形圓錐	上部櫓形	石造	圓形	紅白橫線	鐵造	上部櫓形	圓錐形	鐵造	上部櫓形	圓錐形	鐵造	上部櫓形	圓錐形
ピンチ瓦斯	明四秒暗二秒	明暗白光	ピンチ瓦斯	明三秒暗三秒	明暗紅光	ピンチ瓦斯	明四秒暗二秒	明暗白光	ピンチ瓦斯	明三秒暗二秒	明暗綠光	ピンチ瓦斯	明三秒暗二秒	明暗綠光
八度東)迄	三度(北七	西)ヨリ七	度		全	度		全	度		全	度		全
10.9						7.8								
11.5			3			9.7			3			3.3		
弱			弱			弱			弱			弱		
11.5			10			8			8			8		
看守員ヲ置カス			看守員ヲ置カス			看守員ヲ置カス			看守員ヲ置カス			看守員ヲ置カス		

燈臺

內海(下關海峽)

(口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

273	272	271	270	269
松若	洲白	岩字文大	島片	島連六
燈臺	燈臺	燈臺	燈臺	燈臺
極突若筑 堤松前 ノ港國	ノ島西下 低南口關 洲西藍海 ノ峽	文字島西下 字北方口關 岩上大峽	方島西下 片ノ口關 島西馬海 島西峽	六峽下 連西關 島口海
33° 56' 130° 49'	33° 59' 130° 48'	34° 1' 130° 49'	33° 58' 130° 51'	33° 59' 130° 52'
月八年六十三治明	月九年六治明	月二年八十二治明	月四年三十正大	月一十年四治明
鐵四角紅 造形色	下部上部圓 部石鐵鐵 造造形	石圓紅 造形色	鐵圓檜上白 筒形下部部 造形部色	石圓白 造形色
瓦ア明明 スセ三三 斯チ秒暗紅 ン三秒暗光	ビン明明 チ三三 瓦斯秒暗三 斯三秒	ビン明明 チ三三 瓦斯秒暗二 斯二秒	ビン明明 チ三三 瓦斯秒暗三 斯三秒	瓦閃每閃 ス光十五秒 チ發スニ ン一
度全	度全	度全 度(北二六 度西)迄	度全 度(北一 度西)迄	度全 度(南三 度東)迄
7.6	14.5	12.7	5.1	7.6
9.7	16	14.5	27.3	27.9
10	8	10	10弱	40
10.5	12.5	10	9	15.5
●福岡縣若松市立 看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ 大正十四年十一月燭光數變更

燈臺

內海(下關海峽)

268	267	266	265
瀨平	瀨舟	瀨笠	根磯大
燈臺	燈臺	燈臺	燈臺
標浮燈挂 ノ平峽下 西瀨西關 側礁口海	標浮燈挂 東礁舟峽下 ノ瀨西關 側北暗口海	標浮燈挂 ノ瀨西下 東暗礁口笠 側海峽	標浮燈挂 東瀨大峽下 ノ磯南根西關 端南根口海
月三年三正大	月四年八十三治明	月四年八十三治明	月三年八十三治明
形鐵形截黑 造上部頭圓 造造錐色	形鐵形截紅 造上部部櫓色 造造櫓色	形鐵形截紅 造上部部櫓色 造造櫓色	形鐵形截紅 造上部部櫓色 造造櫓色
ビン明明 チ三三 瓦斯秒暗二 斯二秒	ビン明明 チ三三 瓦斯秒暗二 斯二秒	ビン明明 チ三三 瓦斯秒暗二 斯二秒	ビン明明 チ三三 瓦斯秒暗二 斯二秒
度全	度全	度全	度全
3	3	3	3
10弱	10	10	10弱
6	8	8	8
水深一四米五	若松燈臺ハ二四一度二五分(南六六度西)、白洲燈臺 ハ二九七度五五分(北五七度三〇分西)	六連島燈臺ハ三度三〇分(北八度一〇分東)、臺場鼻 ハ三八度一〇分(北四二度五〇分東)、獅子島ノ南端 ハ九七度三〇分(南七七度五〇分東) 水深一〇米	獅子ヶ口ハ三三三度一〇分(北二二度一五分西)、兜 山岬ハ九一度二五分(南八四度東)、桐ヶ谷山頂ハ一 三一五〇分(南四三度三五分東) 水深一六米四

記

事

燈臺 本州北西岸

284	283	282	281
馬島	角島	牛特	蓋井島
燈臺	燈臺	燈臺	燈臺
濱田港	長門國ノ角島ノ北西端	長門國ノ豊浦郡ノ特牛	下關海峽ノ西井島
34° 54' 132° 3'	34° 21' 130° 51'	34° 19' 130° 53'	34° 6' 130° 47'
明治三十一年五月	明治九年三月	明治四十五年一月	明治四十五年七月
白圓形	白圓形	白八角形	白八角形
第五等	第一等	不動白	第四等
連閃白	閃光	紅光	連閃白
每四秒一閃	每十秒一閃	紅光一分	每二十四秒一閃
北二四度東	北三度西	北四〇度東	北六九度西
7.5	26	4.2	13.1
33.3	43.3	26.4	99.7
18	180	白光4紅光1弱	30
16.5	18.5	15	25.5
光ヲ以テ「シヤツクリ」礁ヲ示ス	「クズセ」ハ約三三〇度(北二五度西)距離八鏈	紅光ヲ以テ三五度(北四〇度東)ヨリ九五度(南八〇度東)迄ハ鼠島、壁岩及港口附近ノ危險礁ヲ、又一〇四度(南七一〇度東)ヨリ一七〇度(南五度東)迄ハ二子島及港口附近ノ危險礁ヲ示ス	

本州北西岸

274	
若松港ノ瀬	燈臺名
挂燈浮標	種類
筑前國ノ松瀬	所在地
	緯度 北東
大正十五年三月	初年
黒圓筒形	構造
閃光	等級
白弧	及質
全弧	明
3.3	燈高(米)
7.5	上面水平均
8.5	燭光數
	(注)距離達光
<p>若松燈臺ハ二五二度三分(南七七度四五分西)、片島燈臺ハ二四度一分(北二六度三分東)、臺場鼻潮流信號塔ハ六二度(北六七度九分東)、水深五米四</p> <p>●福岡縣若松市立</p>	

燈臺 内海(下關海峽)

燈臺 本州北西岸

293	292	291	290	289
敦賀港假設	立石	博奕岬	三本鼻	經ヶ岬
掛燈浮標	燈臺	燈竿	燈竿	燈臺
敦賀港防波堤延長豫定線捨石先端	敦賀灣口	博奕岬	三本松鼻	經ヶ岬
	35° 46' 136° 1'	35° 33' 135° 21'	35° 30' 135° 21'	35° 47' 135° 13'
月九年四十正大	月七年四十治明	月三年四十正大	月八年四十正大	月二十年一卅治明
鐵上圓黑石	圓形	木竿	鐵竿	石圓
造造	造形	造柱	造柱	造形
光ヲ發ス、ア	瓦ア明三秒暗二秒ス	電燈	不動白光	閃光ヲ發ス
度	度(北三五度西)迄	度	度	度(北四一度西)迄
	5.4	6.5	5.4	9
3.3	120.6	130	14.5	143.6
弱	2	六	弱	330
6	24	10	6	30
●内務省所管	敦賀港突堤燈臺ハ八四度(北八九度四八分東)距離二〇〇米、水深一六米三	●海軍省所管	●海軍省所管	看守員ヲ置カス

288	287	286	285
境	西郷	地蔵	日ノ岬
燈臺	燈臺	燈臺	燈臺
境	西郷	地蔵	日ノ岬
35° 33' 133° 15'	36° 10' 133° 20'	35° 34' 133° 19'	35° 26' 132° 38'
月一十年八廿治明	月三年十正大	月一十年一卅治明	月四年六十三治明
木六角	混濁土造	石圓	石圓
造形	造形	造形	造形
電燈	不動白光	閃光ヲ發ス	電紅八光秒ヲ發ス
度(北一五度西)迄	度(北八二度東)迄	度(北五二度東)迄	度(北七二度西)迄
9.1	9.1	10	38.8
16	110.3	82.7	63.3
3.4	30	630	600
12.5	27	23.5	21.5
		「シエーラグリ」暗礁ハ約四五度三分(北五〇度三九分東)距離二哩	

燈臺 本州北西岸

燈臺

本州北西岸

302	301	300	299	298
埼剛祿	岬山猿	浦福	尾白	石金
臺燈	臺燈	臺燈	臺燈	臺燈
祿剛埼	猿山岬	福浦港口	白河北郡尾	加賀國金石町
37° 32' 137° 20'	37° 19' 136° 43'	37° 5' 136° 43'	36° 44' 136° 41'	36° 36' 136° 36'
月七年六十治明	月一十年九正大	月三年八十三治明	月七年三正大	月八年十三治明
石圓白	混濁土造	木四角形	木四角形	木四角形
造形色	造形色	造形色	造形色	造形色
不動白	連閃白	電	電	電
光	光	光	光	光
度(北四三度西)迄	度(南三九度西)迄	度(南二五度東)迄	度(南三八度西)迄	度(南三六度西)迄
7.9	9.1	4.8	4.8	5.1
46.3	212.4	20.3	18.8	18.2
18	100	1	1	10弱
19	35	13	13.5	9
十理 姫島グリ礁ハ沙津埼一名遺埼(本臺ノ南方ニ方ル岬) ヨリ北東海中ニ斗出スルコト約八鐘	嫁グリ礁ハ約三七度五分(北二七度二八分西)距離 ヨリ北東海中ニ斗出スルコト約八鐘	●石川縣羽咋郡福浦村立 看守員ヲ置カス	●石川縣河北郡七塚村立 看守員ヲ置カス	●石川縣石川郡金石町立 看守員ヲ置カス

燈臺

本州北西岸

297	296	295	294
港國三	港賀敦	口川ノ屋兒	堤突港賀敦
堤波三	港西金	川兒敦	突堤金
頭防三	南半金	川兒敦	突堤金
部波三	西頭ケ	口屋ノ	堤頭部
36° 13' 136° 8'		35° 40' 136° 4'	33° 40' 136° 4'
月四年五十正大	月五年三十四治明	月五年三正大	月五年三正大
鐵三角	形鐵	鐵四角	鐵四角
造形	造形	造形	造形
電	電	電	電
燈	燈	燈	燈
度全	度全	度全	度全
12.6		6.1	7.6
15.2	2.7	8.5	11.5
1	10	10弱	10
12.5	8	7	10
●福井縣坂井郡雄島村立 看守員ヲ置カス	●福井縣坂井郡雄島村立 看守員ヲ置カス		
單頭燈ハ三三五度五分(北三九度東)、測候所ハ二一六度一分(南四一度二〇分西)、經子埼ハ三二八度三六分(北二六度一五分西)水深六米			

記

事

311	310	309	308	307
燈高港木伏	燈低港木伏	出歌和	瀨大	礁淺
燈 導 六 伏 越 渡 木 中 寺 港 國	燈 導 突 伏 越 堤 木 中 頭 港 國	標 浮 燈 挂 ノ 和 七 南 歌 尾 西 出 灣	標 浮 燈 挂 西 大 七 方 瀨 ノ 尾 灣	標 浮 燈 挂 北 淺 七 西 礁 ノ 尾 方 灣
36° 48' 137° 4'	36° 48' 137° 4'			
月四年八正大	月十年十治明	月十年四十四治明	月十年四十四治明	月十年四十四治明
鐵 櫓 紅 造 形 色	鐵 櫓 紅 造 形 色	鐵 上 圓 黑 部 筒 色 櫓 形 形 色	鐵 上 圓 黑 部 筒 色 櫓 形 形 色	鐵 上 圓 黑 部 筒 色 櫓 形 形 色
瓦 ア 不 セ チ リ 動 ン 紅 光	瓦 ア 明 セ チ リ 二 ン 秒 暗 二 ス 秒 光	セ チ リ 光 ン 瓦 發 三 ス ア 秒 一 瓦 發 秒 一 ス ア 閃 光	セ チ リ 光 ン 瓦 發 三 ス ア 秒 一 瓦 發 秒 一 ス ア 閃 光	セ チ リ 光 ン 瓦 發 三 ス ア 秒 一 瓦 發 秒 一 ス ア 閃 光
度 全	度 全	度 全	度 全	度 全
17.6	8.2			
19.4	12.7	3	3	3
弱	弱	弱	弱	弱
8.5	11.5	4	6	7
看守員ヲ置カス	兩燈ヲ一直線ニ望ミ進航スルトキハ伏木港漁業區域ヲ避ケ入港スルコトヲ得ヘシ 兩燈ノ視線ハ一九三度四五分(南一九度四五分西)	七尾町愛宕山佛閣ハ二〇七度一四分(南三二度四分西)、ウスキ塔嶺ハ二八三度四分(北七〇度五分西)、須曾ノ屏風嶺ハ二八三度四分(北七〇度五分西)、須曾ノ屏風嶺ハ三二〇度三四分(北三四度西) 水深一〇米九	ウスキ塔嶺ハ二〇〇度四分(南二五度三分西)、須曾ノ屏風嶺ハ二八三度四分(北七〇度五分西)、松ヶ崎ノ南端ハ一五度三四分(北二一度東) 水深一六米四	福浦村北端ハ五九度四分(北六四度三分東)、ウスキ塔嶺ノ南端ハ二二一度四分(南五六度三分西)、松ヶ崎ノ南端ハ二九二度一四分(北六二度二分西) 水深七米三

306	305	304	303	稱名臺燈
リグ田森	口灣尾七	燈高灣尾七	燈低灣尾七	類 種
標 浮 燈 挂 森 七 田 尾 上 グ 灣	標 浮 燈 挂 觀 七 音 尾 埼 灣	標 浮 燈 挂 山 松 上 ケ 七 尾 尾 灣	標 浮 燈 挂 荒 七 神 尾 鼻 灣	地 在 所 緯 北 經 東
	37° 7' 137° 3'	37° 6' 136° 58'	37° 7' 137° 1'	月 年 點 初
月六年二十正大	月一年三正大	月三年四十四治明	月三年四十四治明	月 年 點 初
鐵 上 圓 黑 部 筒 色 櫓 形 形 色	混 四 白 凝 角 色 土 形 色	鐵 圓 白 造 柱 色	混 圓 白 凝 形 色 土 形 色	造 構
瓦 ア 不 セ チ リ 動 ン 紅 光	瓦 ア 明 セ チ リ 二 ン 秒 暗 二 ス 秒 光	瓦 ア 不 セ チ リ 動 ン 白 光	瓦 ア 不 セ チ リ 動 ン 白 光	燈 及 質 級
度 全	度 全	度 全	度 全	弧 明
	7.6	6.7	9.1	上 礎 基 燈 面 水 平 高 數 光 均 米
弱	30.6	61.5	15.4	數 光 燭
6	白光 15.5 紅光 11.5	19	12.5	(濕) 離 距 達 光
水深七米三	ハ紅光ヲ以テ灣口ノ岩礁多キ危險區域ヲ示ス	低燈ハ看守員ヲ置カス	兩燈ヲ一直線ニ望ミ進航スレハ灣口祖濱出シ七甲礁及森田礁ノ暗礁ヲ避ケ入港スルコトヲ得 高燈ハ二五九度二四分(南八四度五分西) 低燈明弧内二二二度(南四八度西)ヨリ二五七度(南八三度西)迄ハ七甲礁ヲ又二六一度(南八七度西)ヨリ三〇二度(北五三度西)迄ハ祖濱出シ及森田礁ヲ執レモ紅光ニテ示ス	記 事

燈臺 本州北西岸

319			318		317		316		
川	船	田	酒	關	鼠	新	新	新	新
根ノ	船	北岸	最上	西南	鼠ヶ	港	港	港	港
堤	川	先端	上川	南端	關港	標	標	標	標
部	後國	端	口	端	港	後	前	前	前
波	灣	端	口	端	港	後	前	前	前
波	灣	端	口	端	港	後	前	前	前
39° 139°	52' 50'	38° 139°	56' 48'	33° 139°	34' 32'	37° 139°	57' 4'	37° 139°	57' 4'
月十年七十二治明	月十年八十二治明	月四年四十正大	月六年五十正大	月六年五十正大	月六年五十正大	月六年五十正大	月六年五十正大	月六年五十正大	月六年五十正大
木	四角形	白	混濁土造	六角形	白	木	三角柱	白	木
造	形	色	造	形	色	造	形	色	造
(綠紅光分弧)	不動白光	電	明三秒暗二秒	電	不動白光	電	(紅光分弧)	不動白光	電
七度東)迄	一九七度	度(南二三四度)	度(南六五度)	度(南六五度)	全	度(北八七度)	度(北八七度)	度(北八七度)	度(北八七度)
3.9	13.6	5.4	6.8	5.8	6.4	紅・白光六弱	紅・白光六弱	紅・白光六弱	紅・白光六弱
43	16.7	14	10	13	9	8	5	8	5
六弱	14	10	13	9	8	5	8	5	8
9	13	10	9	8	5	8	5	8	5
●秋田縣立	●山形縣西田川郡念珠關村立	●新潟縣立	●新潟縣立	●新潟縣立	●新潟縣立	●新潟縣立	●新潟縣立	●新潟縣立	●新潟縣立
看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス
二七八度(北七六度西)ヨリ二八九度(北六五度西)迄	二七八度(北七六度西)ヨリ二八九度(北六五度西)迄	二七八度(北七六度西)ヨリ二八九度(北六五度西)迄	二七八度(北七六度西)ヨリ二八九度(北六五度西)迄	二七八度(北七六度西)ヨリ二八九度(北六五度西)迄	二七八度(北七六度西)ヨリ二八九度(北六五度西)迄	二七八度(北七六度西)ヨリ二八九度(北六五度西)迄	二七八度(北七六度西)ヨリ二八九度(北六五度西)迄	二七八度(北七六度西)ヨリ二八九度(北六五度西)迄	二七八度(北七六度西)ヨリ二八九度(北六五度西)迄

燈臺 本州北西岸

315		314		313		312				
堤	防	港	新	崎	彈	崎	姫	津	魚	稱名臺燈
堤	防	港	新	崎	彈	崎	姫	津	魚	類
頭	防	港	新	崎	彈	崎	姫	津	魚	類
部	防	港	新	崎	彈	崎	姫	津	魚	類
波	防	港	新	崎	彈	崎	姫	津	魚	類
波	防	港	新	崎	彈	崎	姫	津	魚	類
37° 139°	58' 4'	38° 138°	20' 31'	38° 138°	5' 34'	36° 137°	49' 23'	36° 137°	49' 23'	緯經北東
月六年四十正大	月二十年八正大	月二十年八正大	月二十年八正大	月二十年八正大	月二十年八正大	月二十年八正大	月二十年八正大	月二十年八正大	月二十年八正大	緯經北東
混濁土造	圓形	紅	色	混濁土造	八角形	白	色	鐵	六角形	白
造	形	色	造	形	色	造	形	色	造	形
瓦	明二秒暗二秒	明暗白光	第五等	第三閃光ヲ發ス	連閃白光	每十八秒ヲ隔テ十二秒間ニ	連閃白光	第八等	連閃白光	每十八秒ヲ隔テ十二秒間ニ
ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス
度(北三三度)	度(北三三度)	度(北三三度)	度(北三三度)	度(北三三度)	度(北三三度)	度(北三三度)	度(北三三度)	度(北三三度)	度(北三三度)	度(北三三度)
9.1	16.7	12.1	10	12.1	10	12.1	10	12.1	10	12.1
13.8	73.6	41.5	14	14	18	11.5	6	6	6	6
14	30	14	18	11.5	6	6	6	6	6	6
12	22.5	18	11.5	6	6	6	6	6	6	6
在來ノ新潟燈臺ハ撤去ス	看守員ヲ置カス	●富山縣下新川郡魚津町立	●富山縣下新川郡魚津町立	●富山縣下新川郡魚津町立	●富山縣下新川郡魚津町立	●富山縣下新川郡魚津町立	●富山縣下新川郡魚津町立	●富山縣下新川郡魚津町立	●富山縣下新川郡魚津町立	●富山縣下新川郡魚津町立
看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス
後標高基礎七米二七 前標ハ紅(東方)白(西方)ノ二燈横列シ其分界ニ隔板ヲ備フ前後二標ノ見透線及前標紅白光ノ分界線ハ理設沈床ノ方向ト一致スルヲ以テ入港船ハ該見透線ヲ避ケ前標白燈ヲ左舷ニ望ミ進航スヘシ	後標高基礎七米二七 前標ハ紅(東方)白(西方)ノ二燈横列シ其分界ニ隔板ヲ備フ前後二標ノ見透線及前標紅白光ノ分界線ハ理設沈床ノ方向ト一致スルヲ以テ入港船ハ該見透線ヲ避ケ前標白燈ヲ左舷ニ望ミ進航スヘシ	後標高基礎七米二七 前標ハ紅(東方)白(西方)ノ二燈横列シ其分界ニ隔板ヲ備フ前後二標ノ見透線及前標紅白光ノ分界線ハ理設沈床ノ方向ト一致スルヲ以テ入港船ハ該見透線ヲ避ケ前標白燈ヲ左舷ニ望ミ進航スヘシ	後標高基礎七米二七 前標ハ紅(東方)白(西方)ノ二燈横列シ其分界ニ隔板ヲ備フ前後二標ノ見透線及前標紅白光ノ分界線ハ理設沈床ノ方向ト一致スルヲ以テ入港船ハ該見透線ヲ避ケ前標白燈ヲ左舷ニ望ミ進航スヘシ	後標高基礎七米二七 前標ハ紅(東方)白(西方)ノ二燈横列シ其分界ニ隔板ヲ備フ前後二標ノ見透線及前標紅白光ノ分界線ハ理設沈床ノ方向ト一致スルヲ以テ入港船ハ該見透線ヲ避ケ前標白燈ヲ左舷ニ望ミ進航スヘシ	後標高基礎七米二七 前標ハ紅(東方)白(西方)ノ二燈横列シ其分界ニ隔板ヲ備フ前後二標ノ見透線及前標紅白光ノ分界線ハ理設沈床ノ方向ト一致スルヲ以テ入港船ハ該見透線ヲ避ケ前標白燈ヲ左舷ニ望ミ進航スヘシ	後標高基礎七米二七 前標ハ紅(東方)白(西方)ノ二燈横列シ其分界ニ隔板ヲ備フ前後二標ノ見透線及前標紅白光ノ分界線ハ理設沈床ノ方向ト一致スルヲ以テ入港船ハ該見透線ヲ避ケ前標白燈ヲ左舷ニ望ミ進航スヘシ	後標高基礎七米二七 前標ハ紅(東方)白(西方)ノ二燈横列シ其分界ニ隔板ヲ備フ前後二標ノ見透線及前標紅白光ノ分界線ハ理設沈床ノ方向ト一致スルヲ以テ入港船ハ該見透線ヲ避ケ前標白燈ヲ左舷ニ望ミ進航スヘシ	後標高基礎七米二七 前標ハ紅(東方)白(西方)ノ二燈横列シ其分界ニ隔板ヲ備フ前後二標ノ見透線及前標紅白光ノ分界線ハ理設沈床ノ方向ト一致スルヲ以テ入港船ハ該見透線ヲ避ケ前標白燈ヲ左舷ニ望ミ進航スヘシ	後標高基礎七米二七 前標ハ紅(東方)白(西方)ノ二燈横列シ其分界ニ隔板ヲ備フ前後二標ノ見透線及前標紅白光ノ分界線ハ理設沈床ノ方向ト一致スルヲ以テ入港船ハ該見透線ヲ避ケ前標白燈ヲ左舷ニ望ミ進航スヘシ	後標高基礎七米二七 前標ハ紅(東方)白(西方)ノ二燈横列シ其分界ニ隔板ヲ備フ前後二標ノ見透線及前標紅白光ノ分界線ハ理設沈床ノ方向ト一致スルヲ以テ入港船ハ該見透線ヲ避ケ前標白燈ヲ左舷ニ望ミ進航スヘシ

燈臺 四國東岸、南岸及西岸

334	333	332	331
埼田生蒲	鼻田和	港島松小南	瀬龜於
臺燈	竿燈	臺燈	標燈
蒲生田埼	那賀郡	阿波國	阿波國
33° 134'	50' 45'	34° 134'	1' 38'
月十年三十正大	月九年一十正大	月九年一十正大	月九年一十正大
石六角形	白柱	鐵櫓形	紅黑橫線 上部櫓形 鐵造下部 混泥土造
瓦アセチリン	明暗白光	瓦アセチリン	閃白光 每四秒ニ一閃 光ヲ發ス、アセチリン瓦斯
五度東迄	一五〇度	全	全
6.7	9.1	4.4	8.8
43.9	12.1	7.2	16
14	6	6	10.5
18.5	9	9.5	
●德島縣立	●德島縣立	●德島縣立	看守員ヲ置カス ●德島縣立

四國東岸、南岸及西岸

燈臺 本州北西岸

321	320	
埼道入	設假港川船	稱名臺燈
臺燈	標浮燈挂	類種
ノ北端	羽後國	地在所
40° 139'	42'	緯經
月一十年一卅治明	月五年六正大	月年點初
鐵六角形	圓錐形	造構
瓦アセチリン	不動紅光	燈質
光ヲ發ス	第一等	等級
度(北六度西)迄	全	弧明
24.4		上礎基
55.7	2.9	上面水(平均)
57	16弱	數光燭
20	2	(海)離距達光
	●秋田縣立	記
	船川燈臺ハ二六〇度四〇分(南八七度二八分西)距離一、九五〇米、生鼻埼ハ三七度五五分(北四四度四分東)水深一〇米	事



燈臺 四國東岸、南岸及西岸

341 340 339

341	340	339
島 佐	埼 叶	埼 摺 足
竿 燈	臺 燈	臺 燈
佐 八幡濱港	伊豫國 叶 埼	土佐國 足摺埼
33° 26' 132° 21'	32° 45' 132° 48'	32° 43' 133° 1'
月一十年九正大	月八年四十四治明	月四年三正大
木柱ヲ合セテ造	煉瓦造	混凝土造
電燈	不動白光	連閉式電燈
度 全	西(南四〇度)ヨリ九八度(南七度東)迄	西(南二五度)ヨリ八四度(北八度東)迄
1.8	5.4	12.1
39.4	38.5	57.9
10弱	1	80
8	16	20.5
●愛媛縣温泉郡八幡濱町立	看守員ヲ置カス 大正十四年八月燭光數、光達距離變更	●高知縣立

燈臺 四國東岸、南岸及西岸

338 337 336 335

338	337	336	335
港江加ノ上	埼頭	埼戸室	浦ノ甲
臺 燈	臺 燈	臺 燈	臺 燈
堤江上土浦室甲 頭港ノノ戸戸土浦安土 部波防佐口港港藝佐 土佐國土佐國土佐國	浦戸港口	室戸埼	甲浦港
33° 17' 133° 15'	33° 30' 133° 34'	33° 15' 134° 11'	33° 32' 134° 18'
月七年六正大	月六年六十治明	月四年二十三治明	月二十年七十治明
混凝土造	煉瓦造	鐵圓形造	煉瓦造
不動白光	不動白光	閃光電燈	不動白光
度 全	東(南一〇度)ヨリ六四度(北八度東)迄	西(南四二度)ヨリ二八度(南四度東)迄	西(南三五度)ヨリ三一五度(北三度東)迄
7.6	6.1	10.4	5.3
10.3	41.2	151.8	47.6
10弱	10	1,500	10弱
6	12	30.5	8
●高知縣高岡郡上ノ加江町立	看守員ヲ置カス ●高知縣立		●高知縣立



365	364	363
岬ノ坊	島兒鹿	島兒鹿 北場止波新
臺燈	標浮燈挂	竿燈
坊ノ岬	外ノ淺洲ノ端	鹿兒島港
31° 130°	15' 13'	31° 36' 130° 34'
月七年一十正大	月二十年十正大	月二十年十四治明
混泥土造	鐵造	木造
八角形	柱形	黑色圓筒
白	燈頂上部	白色
電三閃光	瓦アセチリン	不動紅光
每十八秒	明二秒暗二秒	明暗白光
連閃光	ス	全
二七四度	度	度
9.1		5.7
84.8	2.1	10.6
200	弱	弱
23.5	6	4
	●鹿兒島縣立	看守員ヲ置カス

362	361	360	359
島兒鹿 場臺天辨	島兒鹿 南場止波新	瀨ノ神	岬多佐
竿燈	竿燈	標燈	臺燈
辨天臺場	鹿兒島港	瀨ノ南東方	小岩ノ南端
31° 130°	36' 34'	31° 130°	36' 34'
月二十年十四治明	月四年二十治明	月十年元正大	月十年四治明
木造	鐵造	混泥土造	鐵造
白	四角檜形	八角形	八角形
不動紅光	不動紅光	不動紅光	不動白光
度全	度全	度全	度全
5.1	10.3	7.3	6.1
10.6	15.1	10	61.8
14	弱	弱	26
11	6	9.5	21
			船泊通報ニ關スル事務ヲ取扱フ
			記
			事

燈臺 九州西岸

378	377	376	375	374
港池三	角三	島寺	島馳戸	島刀馬上
臺燈	臺燈	標燈	臺燈	臺燈
北突堤端 三池港 島原海灣	港三口 肥後國	北寺島 東方ノ	ノ南端 肥後國	上馬刀島 天草下島 肥後國
33° 0' 120° 23'	32° 37' 130° 27'	32° 36' 130° 28'	32° 35' 130° 29'	32° 16' 130° 9'
月四年一十四治明	月三年三十二治明	月五年一十三治明	月五年一十三治明	月四年十三治明
鐵圓白 柱形色	木四角 造形色	石圓黑 造形色	石圓白 造形色	石圓白 造形色
瓦アセチリン （紅光分弧） 明三秒暗三秒 （明三秒暗三秒）	電燈 不動白光	瓦アセチリン （紅光分弧） 閃光每三秒一閃 （紅光分弧）	電燈 （紅光分弧） 不動白光	瓦アセチリン （紅光分弧） 明二秒暗二秒 （明二秒暗二秒）
五三度西（南 二九度）迄	度（北七七 度西）迄	迄 （北七〇度 東）ヨリ三 五六度（北 迄	二九七度 （北五九度 西）ヨリ一 五四度（南 三二度東）迄	全 度
10.4	4.2		6.4	4.8
16.4	41.2	10.3	32.7	19.7
白光 <sub>10</sub> 紅光 <sub>10</sub>	3 <sub>4</sub>	1 <sub>0</sub>	5	1 <sub>0</sub>
12.5	17.5	10.5	16.5	11
三一九度（北三七度西）ヨリ三五九度（北三度東）迄 及一四度（北一八度東）ヨリ二二九度（南五三度西）迄 ハ紅光ヲ以テ淺瀬ヲ示ス ●福岡縣立 大正十五年三月燈質、燭光數、光達距離變更		度東）迄ハ紅光ヲ以テ白瀬ヲ示ス	一〇六度（南七〇度東）ヨリ一三九度（南三七 度東）迄 ハ紅光ヲ以テ網取瀬ヲ示ス 網取瀬ノ先端ハ約三〇六度（北五〇度西）距離二鏈	二二六度（南五〇度西）ヨリ二三二度（南五六度西）迄 ハ紅光ヲ以テ約四九度五五分（北五三度四分東）距 離二哩水深四米五ノ大曾根ヲ示ス 看守員ヲ置カス
	スカ置ヲ員守看			

燈臺 九州西岸

373	372	371	九州西岸及北岸	
島戸	鼻崎長	埼掛釣	稱名臺燈	燈種
臺燈	臺燈	臺燈	類	種
ノ峽戸島	長島海	ノ下飯島	地在所	位置
32° 12' 130° 5'	32° 8' 130° 7'	31° 37' 129° 41'	緯北東	經北東
月四年十三治明	月四年十三治明	月二十年九廿治明	月年點初	
石圓白 造形色	鐵六角 造形色	煉瓦十 造形色	造構	等級
不動白光	光ヲ發ス 每十秒一閃 閃光	光ヲ發ス 每二分一閃 閃光	燈質	及級
六度東）迄	一四度東）迄	六三度東）迄	弧明	
4.5	12.4	10.9	上礎基	燈高（米）
47.6	26	141.5	上面水	平均
1 <sub>0</sub>	10	92	數光燭	
10	15	29.5	(哩)離距達光	
			記	事

燈臺 九州西岸

387	386	385	384	383
島尾ノ蔭	島女	瀬ードンハ	礁通五	津之口
臺燈 ノ北端 蔭尾島 長崎港口 32° 42' 129° 50'	臺燈 瀨南東端 ハンドー 長崎港口	標燈 五通礁上 北通方 早崎瀬戸	標燈 北通方 早崎瀬戸	臺燈 口之津港 津之口 島原海
月三年四十治明	月二十年二十正大	月三年七十三治明	月五年三十治明	
混瓦 凝土造 八角形 白色	鐵上 部構形 圓錐形 黑色鐵頭	混瓦 凝土造 圓形 紅色	煉瓦 造 八角形 白色	白 色 第六等
瓦ア セチ リン ス 明暗 三秒 暗二 秒	瓦セ チリ ン ス 光ヲ 發ス 、ア 閃白 光	瓦セ チリ ン ス 光ヲ 發ス 、ア 閃白 光	瓦ア セチ リン ス 明暗 三秒 暗二 秒	瓦ア セチ リン ス 明暗 三秒 暗二 秒
度(北 四〇 度西) 迄	度	度(北 一三 度西) 迄	度(北 一七 度東) ヨリ 三三 度北 迄	度(南 二八 度西) ヨリ 六六 度北 迄
10.6			4.8	
21.4	3.6	11.5	40	
1	10	1	5	
14	8.5	11	17.5	
	建築中	水深二三米六	看守員ヲ置カス	

382	381	380	379	燈臺名稱	燈臺種類	位置
島湯	原島	港池三	港池三	稱名臺燈	類種	位
臺燈 戸湯島 湯島瀬 島原海灣	臺燈 島原港口 島原海灣	標燈 三池港 島原海灣	標燈 三池港口 島原海灣	稱名臺燈	類種	位
32° 36' 130° 20'	32° 47' 130° 23'			地在所		
月二十年五正大	月九年十治明	月十年一十四治明	月十年一十四治明	緯經	北東	置
混瓦 凝土造 圓形 白色	石瓦 造 鐵造 圓柱形 紅色	形瓦 鐵造 形上部 鐵造 紅色	形瓦 鐵造 形上部 鐵造 紅色	月年點初		
瓦ア セチ リン ス 明暗 三秒 暗二 秒	瓦ア セチ リン ス 明暗 三秒 暗二 秒	瓦ア セチ リン ス 不動 紅光	瓦ア セチ リン ス 明暗 三秒 暗二 秒	燈及 等級		
度(北 四三 度南 六七 度西) 迄	度(北 一五 度東) ヨリ 六六 度北 迄	度	度	弧明		
9.7	10.6			上礎基 燈高(米)		
40.9	17.5	3	3	上面水 平均		
14	10	10弱	10弱	數光燭		
17.5	11.5	5.5	7	(注)離距達光		
	看守員ヲ置カス	三池港燈臺ハ三五四度二分(北一度二六分西)距離約一鐘五分四、三池港南突堤々頭ハ一八五度三七分(南九度四八分西)距離約一鐘二分一 水深五米四	三池港燈臺ハ三五四度二分(北一度二六分西)距離約二鐘、三池港南突堤々頭ハ七一度一分(北七五度二分東)距離約一鐘二分一 水深五米四	記		
		立縣岡福 ●		事		

燈臺 九州西岸

燈臺

九州西岸及北岸

(印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

396	395	394	393	392
瀬白島五	埼瀬大	瀬白	瀬伏	島立大
肥前國五島列島ノ西方	西島ノ端	瀬外白	佐世保	肥前國大立島
33° 11' 128° 48'	32° 37' 128° 36'	33° 6' 129° 38'	33° 5' 129° 27'	33° 1' 129° 26'
月四年八十三治明	月二十年二十治明	月八年七十二治明	月十年七十三治明	月八年七十二治明
木四角造	鐵圓形造	混圓形造	混圓形造	鐵圓形造
第一等	第一等	第一等	第一等	第一等
全	全	全	全	全
4.5	10.9	3.5	21.5	7.5
36.4	81.8	15.4	21.5	82.7
3	180	白光10 紅光8	3	3
15	23.5	14	23.5	23.5
看守員ヲ置カス	但シ夜間ハ之ヲ取扱ハス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス

燈臺

九州西岸

391	390	389	388	稱名臺燈	種類	位置
燈高島松後	燈高島松前	燈低島松	島王伊	伊王島	長崎港口	北東
32° 56' 129° 36'	32° 56' 129° 36'	32° 56' 129° 36'	32° 43' 129° 46'	伊王島	長崎港口	北東
月五年五十正大	月五年五十正大	月五年五十正大	月七年四治明	伊王島	長崎港口	北東
角標木造	角標木造	角標木造	鐵六角形造	伊王島	長崎港口	北東
不動紅光	不動紅光	不動紅光	連閃白光	伊王島	長崎港口	北東
全	全	全	全	伊王島	長崎港口	北東
6.1	6.1	9.1	7	伊王島	長崎港口	北東
31.2	27.6	19.9	63.9	伊王島	長崎港口	北東
10弱	10弱	10弱	18	伊王島	長崎港口	北東
4	4	4	21	伊王島	長崎港口	北東
看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	伊王島	長崎港口	北東

記事

●長崎縣西彼杵郡松島村立  
 内浦灣ニ入ラントスル船舶ハ三燈ヲ一直線ニ望ミ進航スレハ灣外センガン瀬ノ中瀬及ツクノ磯等ノ暗礁ヲ避クルヲ得  
 高燈ノ後燈ハ低燈ヨリ一九八度(南七十七度五分西)距離二八九米七、低燈ト高燈ノ前燈間二三五米五  
 看守員ヲ置カス  
 平瀬立標ハ約九十七度四五分(南七十八度一〇分東)距離一哩一鏈

燈臺

九州北岸

(口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

405	404	403	402	401
燈前港原殿	埼良耶	埼神	埼酸豆	宮若
燈臺	燈臺	燈臺	燈臺	燈臺
嚴原港	對馬國	對馬國	對馬國	對馬國
34° 12' 129°	34° 12' 129°	34° 5' 129°	34° 6' 129°	33° 52' 129°
月六年二十正大	月六年三十正大	月九年七十二治明	月九年二十四治明	月四年八十三治明
木竿白	木竿白	混濁土造八角形	混濁土造圓形	石八角形
電燈	電燈	閃光ヲ發ス	連閃白	明暗白
不動紅光	不動白光	每十五秒ニ一	每七秒ニ一	每四秒ニ一
二六九度	一八三度	西(南八六度)	全	二七度(北三一度東)
6.4	6.1	9.1	21.2	104.8
27.3	45.7	61.5	14	2
弱	3	39	24	
6	18.5	21		
前後兩燈ヲ一直線ニ望ミ進航スレハ折潮ノ暗礁ヲ避ケ入港スルコトヲ得ヘシ ●長崎縣嚴原町立	●長崎縣嚴原町立	船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ 但シ夜間ハ之ヲ取扱ハス	看守員ヲ置カス	

400	399	398	397
島子帽島	島鷹	島神二	島岐志古
燈臺	燈臺	燈臺	燈臺
鳥道東口	口鷹島	二神島	志岐島
33° 41' 129°	33° 34' 129°	33° 36' 129°	33° 18' 129°
月八年八治明	月二十年四十治明	月四年七正大	月九年七十二治明
鐵八角形	混濁土造八角形	混濁土造八角形	木四角形
不動白光	瓦アセチリン	瓦アセチリン	閃光ヲ發ス
全	度(北六六度西)迄	全	全
13.3	4.5	12.1	6.7
56.3	48.5	97.5	65.7
17.4	白光	36	15
20	白光11紅光8綠光7	25	21.5
對岸東松浦郡呼子村ニ在ル吏員退息所(信號)爲メ 左記時間ハ北三〇度東ヨリ二九度(北三三度東)迄ハ 一月ヨリ四月マテ及九月ヨリ十二月マテハ午後八時 ヨリ同時三分迄 五月ヨリ八月マテハ午後九時ヨリ 同時三分迄	看守員ヲ置カス		

燈臺

九州北岸

414	413	412	411
島堅津	崎高津會	港瀬名	島久屋
臺燈	臺燈	竿燈	臺燈
中城灣口	ノ西端	瀬外梵論	ノ北西端
127° 26'	129° 28'	129° 28'	130° 30'
14' 57"	15' 8"	27' 32"	23' 23"
月一十年九廿治明	月一十年九廿治明	月一十年元正大	月一年十三治明
鐵六角形	鐵八角形	鐵圓柱形	煉瓦圓形
不動白光	連閃白光	アセチリン	閃白光
二三四度	三三四度	六四度	二四度
12.4	10	3.9	15.1
24.2	133.3	105.1	70.6
2	60	4	180
14.5	29	13	22
紅光ヲ以テ淺瀬ヲ示ス	三四八度(北一〇度西)ヨリ五八度(北六〇度東)迄ハ	●鹿兒島縣立	

南西諸島

409	408	407	406
島大界玄	島沖	島三	燈後港原嚴
臺燈	臺燈	臺燈	臺燈
	ノ道峽對	ノ對	嚴對
	頂沖東馬	北馬	原馬
	上島水海	端國	港國
	34° 15'	34° 44'	34° 12'
	130° 6'	129° 27'	129° 17'
	月四年八十三治明	月八年七十二治明	月六年二十正大
	混四白	木四黑	木竿白
	凝角角	造形形	造柱柱
	ヲ更ニテ連第	瓦ア明明第	電電電電
	發隔=閃十閃第	アセチリン	燈燈燈燈
	ステ二光秒五紅一	ス	
	閃ヲ間秒白交	ス	
	紅五發ニッ	ス	
	光秒シ白隔光	ス	
	度	度	度
	10.6	5.4	5.4
	246	16.7	42.7
	250	14	6
	37.5	13	6
建築中		北東距離約一哩半ノ間韓崎礎斗出ス	●長崎縣嚴原町立
			看守員ヲ置カス
			事



燈臺 朝鮮東岸

424		423		422		421	
北津清	津清	津清	梨津	島梨	島梨	島梨	島梨
標燈	號信霧	臺燈	標燈	臺燈	標燈	臺燈	標燈
堤北清	山外清	山外清	梨道成	梨道成	梨道成	梨道成	梨道成
突防津	高外津	高外津	津津津	津津津	津津津	津津津	津津津
端波港	端抹港	端抹港	灣灣灣	灣灣灣	灣灣灣	灣灣灣	灣灣灣
41° 47'	41° 46'	41° 46'	42° 5'	42° 5'	42° 5'	42° 5'	42° 5'
129° 50'	129° 51'	129° 51'	130° 8'	130° 8'	130° 8'	130° 8'	130° 8'
月六年四十四治明	月六年三十四治明	月六年三十四治明	月十年五正大	月十年五正大	月十年五正大	月十年五正大	月十年五正大
混凝土造	煉瓦造	煉瓦造	混凝土造	混凝土造	混凝土造	混凝土造	混凝土造
上部鐵柱	六角形	六角形	圓形	圓形	圓形	圓形	圓形
不動白光	第六等	第三等	第一等	第一等	第一等	第一等	第一等
全	西(南五〇度)ヨリ九一度(南八一度東)迄	西(南五〇度)ヨリ九一度(南八一度東)迄	全	全	全	全	全
5.4	10.3	10.3	16.4	16.4	16.4	16.4	16.4
7	54.3	54.3	18.5	18.5	18.5	18.5	18.5
16弱	48	48	1	1	1	1	1
9	20	20	12	12	12	12	12
看守員ヲ置カス	霧笛 毎十二秒ヲ隔テ三秒吹鳴ス	霧笛 毎十二秒ヲ隔テ三秒吹鳴ス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス

朝鮮東岸

417		416		415	
島江伊	城重三	城重三	城重三	城重三	城重三
臺燈	臺燈	臺燈	臺燈	臺燈	臺燈
ノ伊琉	那那那	那那那	那那那	那那那	那那那
西江島	那那那	那那那	那那那	那那那	那那那
端端端	端端端	端端端	端端端	端端端	端端端
26° 44'	26° 13'	26° 13'	26° 13'	26° 13'	26° 13'
127° 45'	127° 40'	127° 40'	127° 40'	127° 40'	127° 40'
月三年十三治明	月四年三十三治明	月四年三十三治明	月四年三十三治明	月四年三十三治明	月四年三十三治明
煉瓦造	煉瓦造	煉瓦造	煉瓦造	煉瓦造	煉瓦造
八角形	四角形	四角形	四角形	四角形	四角形
閃光ヲ發ス	第一等	第一等	第一等	第一等	第一等
閃光ヲ發ス	第一等	第一等	第一等	第一等	第一等
西(北四三度)ヨリ二四度(南四二度)迄	西(北四三度)ヨリ二四度(南四二度)迄	西(北四三度)ヨリ二四度(南四二度)迄	西(北四三度)ヨリ二四度(南四二度)迄	西(北四三度)ヨリ二四度(南四二度)迄	西(北四三度)ヨリ二四度(南四二度)迄
30.3	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7
51.5	10.3	10.3	10.3	10.3	10.3
180	3	3	3	3	3
19.5	11	11	11	11	11
看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス

燈臺 南西諸島

記 事

433		432		431		430		429	
島德長		根石		津湖西		島養馬		津城	
臺	燈	標	燈	臺	燈	臺	燈	號信霧	臺燈
元山港		灣口	永興	外津道咸	津湖西鏡	外津道咸	津湖西鏡	灣道咸	津城
39° 11' 127° 26'		39° 17' 127° 34'		39° 48' 127° 40'		40° 0' 128° 13'		40° 40' 129° 12'	城津港
月二年十四治明		月三年五正大		月二年四十四治明		月一年元正大		月三年一十四治明	
鐵造	長方形	白	混濁土造	圓形	紅黑橫線	混濁土造	圓形	白色	混濁土造
(紅光分弧)	不動白光	第六等	光ヲ發ス、ア	閃光	每三秒ニ一閃	光ヲ發ス、ア	閃光	每三秒ニ一閃	光ヲ發ス、ア
度	全	度	全	度	全	度	全	度	全
2.4		16.7		5.4		6.4		6.1	
14.8		25.4		44.2		67		51.8	
弱		弱		弱		弱		弱	
10		12		18.5		21.5		19.5	
ハ紅光ヲ以テ南東方ノ淺瀬ヲ示ス		看守員ヲ置カス				看守員ヲ置カス		看守員ヲ置カス	
三〇五度(北四九度西)ヨリ三二一度(北三三度西)迄						仙皇堂ノ東側ニ於ケル二三六度(南六三度西)ヨリ二五〇度(南七六度西)迄ハ諸岬角ヲ越テ燈火ヲ認メ得ルモノトス		霧笛 船舶ノ霧中信號ヲ聞ク時ハ毎二十秒ヲ隔テ五秒間宛二十四回吹鳴ス尙必要ト認ムルトキハ五分ヲ隔テテ之ヲ反復ス	

428		427		426		425	
津城		端水舞		端郎漁		南津清	
標	燈	號信霧	臺燈	號信霧	臺燈	標	燈
突防波堤	城津港	東道ノ角	咸鏡北	漁道郎端	咸鏡北	堤南防波	清津港
40° 129°	40' 12'	40° 129°	50' 43'	41° 129°	23' 48'	41° 129°	47' 50'
月十年四十四治明		月三年三十四治明		月二十年二十正大		月六年四十四治明	
混濁土造	上部鐵柱	白色	混濁土造	圓形	白色	煉瓦造	圓形
不動紅光	第六等	度	閃光	每八秒間ニ三	連閃白光	瓦	明暗二秒
度	全	度	度	全	度	度	全
4.5		6.4		6.1		4.5	
7.1		81.2		48.2		7	
弱		弱		弱		弱	
6		23.5		19		6	
看守員ヲ置カス		看守員ヲ置カス		看守員ヲ置カス		看守員ヲ置カス	
大正十四年十月水面上燈高變更		霧笛 每五十秒ヲ隔テ四秒吹鳴ス		霧笛 每三十秒ヲ隔テ三秒吹鳴ス			

燈臺 朝鮮東岸

442	441	440	439	438
西津文注	東津文注	津文注	端源水	島麗
竿燈	竿燈	臺燈	號信霧 臺燈	臺燈
堤西注江 突防文原 端波津道	堤東注江 突防文原 端波津道	注文津 江原道	北東突角 江原道	港外 元山
37° 54' 128° 50'	37° 54' 128° 50'	37° 54' 128° 50'	38° 41' 128° 22'	39° 14' 127° 38'
月十年四正大	月十年四正大	月三年七正大	月三年九十三治明	月三年九十三治明
煉瓦造 柱形 白色	煉瓦造 柱形 赤色	煉瓦造 圓筒形 白色	煉瓦造 八角形 白色	煉瓦造 八角形 白色
不動綠光	不動紅光	第一閃光 第二閃光 第三閃光 第四閃光 第五閃光 第六閃光 第七閃光 第八閃光 第九閃光 第十閃光	第一閃光 第二閃光 第三閃光 第四閃光 第五閃光 第六閃光 第七閃光 第八閃光 第九閃光 第十閃光	第一閃光 第二閃光 第三閃光 第四閃光 第五閃光 第六閃光 第七閃光 第八閃光 第九閃光 第十閃光
度全	度全	度全	度全	度全
1.8	1.8	9.1	15.1	6.1
2.1	2.1	40.3	40.6	67.3
		1	1	14
1	1	17.5	17.5	21.5
大正十四年十月掛燈浮標ヲ變更	大正十四年十月掛燈浮標ヲ變更		霧笛 每一分ヲ隔テ四秒吹鳴ス	
管 所 道 原 江 ●				

燈臺 朝鮮東岸

437	436	435	434
角麻葛	號一第山元	西山元	東山元
臺燈	標浮燈挂	標燈	標燈
半口元 島葛山 麻港	西淺南長 端瀨東德 ノ北ス方島 ルニノ	突防元 端波山 堤堤港	突防西長元 端波ス方德山 堤堤ルニ突島港 ノ東突ノ内
39° 12' 127° 29'		39° 11' 127° 26'	39° 11' 127° 26'
月一十年七正大	月三年八正大	月四年三十四治明	月二年九正大
煉瓦造 圓形 白色	鐵造 上部圓形 紅黑橫線	鐵造 四角形 紅色	鐵造 四角形 白色
瓦アテ每連 セ二閃二連 チ一閃二連 リ光秒半白 ス光秒半白 ス光秒半白 ス光秒半白	セチリン瓦ス	セチリン瓦ス	セチリン瓦ス
度全	度全	度全	度全
7.3	3.3	7.6	7.3
56.7		9.7	9.7
1	1	1	1
12	8.5	8	11
看守員ヲ置カス	長德島燈臺ハ三一八度五分(北三五度一〇分西) 葛麻角燈臺ハ三六度一五分(北四三度東)	看守員ヲ置カス	
記 事			

功端岬	
燈臺	功端岬
35° 129°	22' 22"
大正九年三月	
煉瓦造	圓形
瓦アセチリ	テニ光ヲ發ス
毎四秒半	連閃白
東(南一〇度)	一六五度
西(北五度)	七三
高さ	25.7
幅	1
水深	12
看守員ヲ置カス	

設假津魚方	崎蔚	串外冬	灣邊竹	稱名臺燈
標浮燈挂	臺燈	號信霧臺燈	臺燈	類種
捨石先端	港道蔚山	東響岬	龍湫岬	地在所
	35° 129°	36° 129°	37° 129°	緯經北東
月九年四十四正大	月三年九十三治明	月三年一十四治明	月三年三十四治明	月年點初
掲ハ燈ハ立二上油	混濁土造	煉瓦造	混濁土造	造構
不 動 紅 光	光ヲ發ス	發間ヲ隔テニ光ヲ發ス	閃光ヲ發ス	燈等質級
度 全	〇度東迄	八四七度北迄	二五二度北迄	弧明
1.5	6.1	26.4	15.7	上礎基
1	43.6	30.9	49.4	上面水平均
	3	30	46	數光燭
	18.5	16	19	(混)離距達光
水深四米三	漸次移轉スルコトアルヘシ	霧笛 每五十六秒ヲ隔テ四秒吹鳴ス		記
				事

458	457	456	455	454
末風浮	瀬ノ鵜	礁齒鋸	岩鼓	港山釜 設假橋棧二第
標浮燈挂	標燈	標浮燈挂	標浮燈挂	標燈
西脚浮釜 端ノ末港内	港釜 口山	北東側 鋸齒礁ノ 釜山港内	ノ口釜 南側岩港	北東側 突端ノ 第二棧橋 釜山港
	35° 6' 129° 4'			35° 6' 129° 3'
月二十年十正大	月六年八十三治明	月三年八正大	月二年五正大	月三年一十正大
鐵上部圓紅 造槽形形色	混石圓紅 凝土造及形線	鐵上部圓黑 造槽形形色	鐵上部圓紅 造槽形形色	木圓白 造柱柱色
光ヲ發ス、ア セテリン瓦斯	瓦ア二テ每 セチリ四光秒 スワリ半間ニ ス	セチリ光ヲ發ス、ア ワス	セチリ光ヲ發ス、ア ワス	不動紅光
度全	度全	度全	度全	度全
	8.9			2.4
3.9	10.9	3.9	3.9	
六弱	+	六弱	六弱	
8	11	5	8	1
釜山港第二棧橋頭築造工事區域ヲ表示ス ●内務局所管	看守員ヲ置カス	鵜ノ瀬燈標ハ三四六度五〇分(北八度西)約三鐘	浮風末ハ三一四度五五分(北四〇度西) 登牟多利燈標ハ二六六度五五分(北八八度西)	

453	452	451	朝鮮南岸 (朝鮮總督府所管)	
港山釜 設假橋棧二第	設假南山釜	港外山釜	稱名臺燈	種類
標燈	標燈	標浮燈挂	地在所	位置
方橋第釜 附西二山 近北棧港	堤南釜 突防山 端波港	北西海釜 方雲末ノ 釜山港口	緯北東	緯北東
	35° 6' 129° 4'		緯北東	緯北東
月三年二十正大	月八年三十正大	月四年四十四治明	月年點初	月年點初
木圓白 造柱柱色	鐵四角白 造槽形色	鐵上部圓紅 造槽形色	造構	造構
不動紅光	瓦ア四テ每 アセチリ光秒 スワリ半間ニ ス	瓦ア明五秒 セチリン暗五秒 ス	燈等 質及級	燈等 質及級
度全	度全	度全	弧明	弧明
	4.9		上礎基	燈高(米)
2.4	5.7	3	上面水	平均
	六弱	六	數光燭	
1	5	8	(運)離距達光	
●内務局所管 龍洞山頂ハ八二度四分(北八七度二〇分東) 古碕山頂ハ一五八度四分(南一六度東)		古碕山△ハ二四七度二分(南七二度二〇分西)	記	事

燈臺 朝鮮南岸

467	466	465	464	463
浦山馬	嶼堂磨	方北島熊	島勿每小	島鴻
標燈	標燈	標燈	標燈	標燈
千出岩	慶尙南道	慶尙南道	慶尙南道	慶尙南道
35° 128°	35° 128°		34° 128°	34° 128°
5' 40'	6' 41'		37' 33'	32' 44'
月二十年十四治明	月一十年七正大	月一十年四正大	月八年六正大	月三年九十三治明
混瓦	混瓦	混瓦	混瓦	混瓦
二閃光	二閃光	二閃光	二閃光	二閃光
瓦ア	瓦ア	瓦ア	瓦ア	瓦ア
度	度	度	度	度
11.5	12.4	3.3	84.2	116.6
11	11.5	8.5	14	16
看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス

462	461	460	459
島德加	島影絶	末迅待	利多牟登
標燈	標燈	標燈	標燈
水道加德	港外	山口	山口
34° 128°	35° 129°		35° 129°
50' 50'	3' 6'		6' 4'
月三年二十四治明	月二十年九廿治明	月二年二正大	月四年四十四治明
煉瓦	煉瓦	煉瓦	煉瓦
八角形	八角形	八角形	八角形
度	度	度	度
9.1	7.9	3.3	11.8
72.1	52.4	14	11.5
14	19.5	8.5	
看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス

燈臺

朝鮮南岸

(口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

燈臺 朝鮮南岸

476		475		474		473		472				
島	攝	島	文	巨	水	麗	島	里	所	浦	千	三
臺	燈	號	信	霧	臺	燈	號	信	霧	臺	燈	標
小群島	全羅南道	ン港別嶼	ハミルト	全羅南道	麗水港外	全羅南道	列島	金鰲	全羅南道	岩道ノ千出	三川里水	慶尙南道
34° 127'	18' 8"	34° 127'	0' 19"	34° 127'	34° 44' 127'	44' 46"	34° 127'	25' 48"	34° 127'	34° 128'	56' 3"	
月八年三十四治明	月四年八十三治明	月一年十正二大	月一年十正二大	月一年十正二大	月一年十正二大	月一年十正二大	月一年十正二大	月一年十正二大	月一年十正二大	月一年十正二大	月一年十正二大	月一年十正二大
混濁土造	圓形	煉瓦造	圓形	煉瓦造	煉瓦造	圓形	煉瓦造	圓形	煉瓦造	煉瓦造	圓形	煉瓦造
光ヲ發ス、ア	閃光	閃光	紅白交互光	閃光	閃光	閃光	閃光	閃光	閃光	閃光	閃光	閃光
七チリン瓦斯	六等	七チリン瓦斯	三等	七チリン瓦斯	六等	七チリン瓦斯	六等	七チリン瓦斯	六等	七チリン瓦斯	六等	七チリン瓦斯
九度東)迄	(南二二度	四度東)迄	(南二九度	二〇五度	東)迄	(南九度東)	一六六度	(西)ヨリ一	二三一度	度	全	度
4.5	6.1	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
54.8	68.5	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47
14	21.5	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス

燈臺 朝鮮南岸

471		470		469		468							
島	鳥	營	統	梁	乃	見	梁	乃	見	稱	名	臺	燈
臺	燈	臺	燈	標	浮	燈	挂	臺	燈	類	種	類	種
島	慶尙南道	放火島	統營港外	峽東側	見乃梁海	慶尙南道	九米島	峽北口十	見乃梁海	慶尙南道	慶尙南道	慶尙南道	慶尙南道
34° 128'	45' 26"	34° 128'	50' 28"				34° 128'	54' 29"					
月一年六正二大	月一年六正二大	月一年六正二大	月一年六正二大	月一年六正二大	月一年六正二大	月一年六正二大	月一年六正二大	月一年六正二大	月一年六正二大	月一年六正二大	月一年六正二大	月一年六正二大	月一年六正二大
煉瓦造	圓形	煉瓦造	圓形	煉瓦造	圓形	煉瓦造	圓形	煉瓦造	圓形	煉瓦造	圓形	煉瓦造	圓形
光ヲ發ス、ア	閃光	光ヲ發ス、ア	閃光	光ヲ發ス、ア	閃光	光ヲ發ス、ア	閃光	光ヲ發ス、ア	閃光	光ヲ發ス、ア	閃光	光ヲ發ス、ア	閃光
七チリン瓦斯	六等	七チリン瓦斯	六等	七チリン瓦斯	六等	七チリン瓦斯	六等	七チリン瓦斯	六等	七チリン瓦斯	六等	七チリン瓦斯	六等
九度東)迄	(南二二度	九度東)迄	(南二二度	九度東)迄	(南二二度	九度東)迄	(南二二度	九度東)迄	(南二二度	九度東)迄	(南二二度	九度東)迄	(南二二度
7.3	7.9	7.3	7.9	7.3	7.9	7.3	7.9	7.3	7.9	7.3	7.9	7.3	7.9
47	27	47	27	47	27	47	27	47	27	47	27	47	27
13	12	13	12	13	12	13	12	13	12	13	12	13	12
看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス

481

港門島			燈臺
號信霧	臺燈	全羅南道	安島
34° 126°	6' 36"	月一年二十四治明	
混濁土造	圓形	白	第四等
(副燈紅光)	閃光	每二十秒ニ一閃	白ニ一閃
九度東迄	七度南六	西ヨリ一〇	一九七度 (南二一)
6.1	96.3	38	25
霧笛 每四十秒ヲ隔テ四秒吹鳴ス 六度北七度東ヨリ七度南七度西ヨリ七度東迄ハ副 燈ニ在ルハ出雲ニシテ二五〇度(南七度西)距離約四 半ニ出ルキタリト示ス、豫備霧笛ヲ船ヘ距離約四 信ヲ開キタルト示ス、約十秒間電氣併置ト認ムル 報ニ引續キタリト如ク取扱ハス、但シ無線電氣併置 キハ、關スル事務ヲ取扱フス、但シ無線電氣併置ト認 ニハ、關スル事務ヲ取扱フス、但シ無線電氣併置ト認			

◎印ハ無線電氣併置箇所  
 (下印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

1011

480 479 478 477

島茅小	地山	島蘿摩	島牛	稱名臺燈	位種
臺燈	臺燈	臺燈	臺燈	類	種
ノ東方	濟州島	南濟州島	東濟州島	地	在所
34° 126°	33° 126°	33° 126°	33° 126°	緯經	北東
14' 46"	31' 33"	7' 15"	29' 58"	月年點初	置
月七年三十四治明	月十年五正大	月三年四正大	月三年九十三治明	造	構
混濁土造	煉瓦造	煉瓦造	煉瓦造	燈	等
圓形	圓形	圓形	圓形	及	級
閃光	閃光	閃光	連閃	弧	明
每三秒ニ一閃	每三秒ニ一閃	每十秒ニ一閃	每四秒ニ一閃	上礎基	燈高(米)
セチリン瓦斯	セチリン瓦斯	光ヲ發ス	瓦アセチリン	上面水	平均
度西	度西	度	度東	數光燭	(埋)離距達光
4.5	7.3	6.1	7	14	12
61.8	62.4	43.9	121.8	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス
2	2	2	2	記	事

1011



燈臺 朝鮮西岸

498		497		496		495		494	
栗島		珍島		鳴洋渡		加士島		下島	
臺	燈	臺	燈	標	燈	臺	燈	號信霧	臺
ノ無名島	栗島附屬	南側	珍島北端	出岩	珍島北端	珍島西方	全羅南道	長竹水道	全羅南道
34° 126°	34° 12'	34° 126°	34° 18'	34° 126°	33° 21'	34° 126°	28' 3"	34° 126°	19' 6"
月十年五正大		月一十年二正大		月一十年二正大		月十年四正大		月二年二十四治明	
煉瓦造	圓形	煉瓦造	圓形	混泥土造	上部鐵造	煉瓦造	圓形	混泥土造	圓形
セチリン瓦斯	光ヲ發ス、ア	瓦アセチリン	テ二閃光ヲ發ス	セチリン瓦斯	光ヲ發ス、ア	瓦アセチリン	テ二閃光ヲ發ス	光ヲ發ス	閃白
度 全		度 全		度 全		度 全		度 全	
7.3		7				7.3		12.1	
23.8		18.5		13.3		68.5		47.9	
12		12		11.5		12		18.5	
<p>霧笛 每五十秒ヲ隔テ五秒吹鳴ス、豫備霧笛ヲ備                  (船舶ノ霧中信號ヲ聞キタルトキハ一分時約十回尙                  必要ト認ムルトキハ引續キ前ノ如ク打鐘ス)</p>									

燈臺 朝鮮西岸

493		492		491	
黑山島		竹島		魚龍島	
號信霧	臺	號信霧	臺	號信霧	臺
黑山島	務安郡	孟骨群島	全羅南道	長群島	全羅南道
34° 125°	6' 6"	34° 125°	13' 51"	34° 126°	17' 29"
月九年十正大		月二十年十四治明		月十年三十四治明	
煉瓦造	圓形	混泥土造	圓形	混泥土造	八角形
四閃光ヲ發ス	テ十五秒間ニ	三閃光ヲ發ス	テ十六秒間ニ	二閃光ヲ發ス	テ二秒半間ニ
度 全		度 全		度 全	
7.6		6.1		6.1	
84.2		85.4		93.3	
40		95		14	
23.5		23.5		23.5	
<p>霧笛 每三十秒ヲ隔テ五秒吹鳴ス、豫備霧笛ヲ備                  (船舶ノ霧中信號ヲ聞キタルトキハ一分時約十回尙                  必要ト認ムルトキハ引續キ前ノ如ク打鐘ス)</p>					

朝鮮西岸 [朝鮮總督府所管]

稱名臺燈	種類	地位	緯經	北東	位置	初點	構造	等級	及質	明弧	燈高(米)	基礎	水面	平均	燭光	光達距離	記事
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-------	----	----	----	----	------	----

507	506	505	504	503
島末	島鹿老大	島秦巖	島發七	島雉京
臺燈	臺燈	臺燈	號信霧 臺燈	臺燈
北側列島	西水道	端前作里	羅州群島	京雉島
全羅北道	全羅南道	全羅南道	全羅南道	務安郡
35° 52' 19"	35° 6' 0"	34° 52' 10"	34° 47' 47"	34° 39' 54"
126°	126°	126°	125°	125°
月二年二十四治明	月五年三十四治明	月一十年二正大	月一十年八廿治明	月二十年四十四正大
混凝土造	混凝土造	煉瓦造	煉瓦造	煉瓦造
八角形	圓形	圓形	圓形	四角形
白	白	白	白	白
連閃六等	閃光五等	連閃白光	閃光一等	閃光一等
每七秒半ヲ隔テ二閃光ヲ發ス	光ヲ發ス、アセチリン瓦斯	テ一閃光ヲ發ス、アセチリン瓦斯	閃光ヲ發ス	光ヲ發ス、アセチリン瓦斯
七九度西(北)	東(北)	東(北)	全	東(北)
10.6	4.5	7	6.7	7.9
57	70.3	38.2	103.3	46
14	3	3	600	3
20	15	12	25.5	12
	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	霧中信號ヲ聞ク時ハ三分ヲ隔テ大砲ヲ二發ス尙必要ト認ムルトキハ之ヲ反復ス	看守員ヲ置カス

502	501	500	499
浦木	浦木	口浦木	島下時
標浮燈挂	臺燈	臺燈	臺燈
北角西方	木浦港	木浦港	時牙海
高下島ノ	木浦港	花源半島	木浦港外
34° 126°	34° 46' 23"	34° 46' 18"	34° 42' 15"
月一十年十四治明	月三年五十四治明	月一年一十四治明	月九年十四治明
鐵造	混凝土造	混凝土造	混凝土造
上部槽形	八角形	圓形	圓形
紅色	白色	白色	白色
不明	閃光	不動白光	不動白光
アセチリン	光ヲ發ス、アセチリン瓦斯	光ヲ發ス、アセチリン瓦斯	光ヲ發ス、アセチリン瓦斯
全	全	全	全
3	6.1	5.7	7.6
16	22.1	33.9	38.8
8	12	8	16.5
高下島(一九米四)ハ一五〇度三〇分(南二五度東)	論達山頂ハ八〇度三〇分(北八五度東)	一〇七度(南六八度東)ヨリ一〇九度(南四六度東)迄及一三五度(南四〇度東)ヨリ一〇四度(南二九度西)迄ハ紅光ヲ以テ北西及北方ノ淺洲ヲ示シ又一〇九度(南四六度東)ヨリ一三五度(南四〇度東)迄ハ白光ヲ以テ中間ノ可航々路ヲ示ス	
看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス		

燈臺 朝鮮西岸

516		515		514		513		512	
島飛列格		島 資		島 青 於		山 望 前		號九第山群	
號信霧	臺 燈	號信霧	臺 燈	號信霧	臺 燈	標 燈	標 燈	標 燈	標 燈
飛 道 忠 列 格 濟 島 列 南		ノ 瑞 忠 南 山 濟 西 半 南 方 島 道		外 忠 烟 濟 列 南 島 道		港 群 口 山		ノ 前 群 東 望 山 端 方 港 ノ 淺 方 口 洲 二	
36° 38' 125° 34'		36° 39' 126° 1'		36° 8' 125° 58'		36° 0' 126° 41'			
月六年二十四治明		月一年十四治明		月三年五十四治明		月七年二十四治明		月四年九正大	
鐵 六 白 造 角 色 形 形 色		混 八 白 凝 角 色 土 形 色		混 圓 白 凝 圓 色 土 形 色		混 圓 黑 凝 圓 色 土 形 色		鐵 上 圓 黑 造 部 形 色 形 形 色	
三 每 連 第 閃 十 閃 三 光 八 閃 白 ヲ 秒 間 光 發 秒 隔 等 ス ニ 隔 等		閃 每 閃 第 光 二 白 四 ヲ 十 光 等 發 秒 一 等		光 每 連 第 ヲ 十 閃 白 三 發 秒 隔 光 等 ス ニ 隔 等		不 每 連 第 動 十 閃 白 三 自 秒 隔 光 等 白 間 四 等		セ 每 上 圓 黑 チ 三 部 形 色 リ 秒 形 形 色 ン 發 一 一 色 瓦 發 閃 一 色 斯 ア 閃 光 光	
五 九 西 三 六 九 九 北 〇 度 度 度 八 西 北 北 七 迄 迄 迄 度		度 全		四 二 西 三 九 四 度 一 度 度 度 度		度 全		度 全	
9.4		15.1		12.4				3.3	
106.9		75.4		61.2		12.7		↓	
44		44		40		↓		8.5	
26		22		20.5		9			
反 霧 復 雷		霧 每 雷 四 每 十 四 十 十 秒 秒 隔 隔 三 三 秒 秒 吹 吹 鳴 鳴 ス		霧 每 雷 四 每 十 四 十 十 秒 秒 隔 隔 五 五 秒 秒 吹 吹 鳴 鳴 ス		看 守 員 ヲ 置 カ ス		烽 火 山 △ハ一 八 六 度 三 分 南 一 度 九 分 西 後 望 山 (八 六 米 三)ハ三 〇 九 度 三 分 (北 四 五 度 二 分 西) 水 深 二 米 七	

511		510		509		508		507	
號 丙 山 群		號 五 第 山 群		號 一 第 山 群		號 甲 山 群		稱 名 臺 燈	
標 燈	標 燈	標 燈	標 燈	標 燈	標 燈	標 燈	標 燈	標 燈	標 燈
礁 北 入 群 方 耳 山 千 島 港 出 口		ノ 箕 群 北 養 山 方 島 港 口		ノ 箕 群 西 養 山 方 島 港 口		出 北 箕 群 北 西 方 養 山 千 島 港 口		出 北 箕 群 北 西 方 養 山 千 島 港 口	
35° 59' 126° 39'						35° 58' 126° 33'			
月三年二十四治明		月三年四正大		月二十年元正大		月八年二十四治明			
石 圓 紅 造 形 色		鐵 上 圓 黑 造 部 形 色 形 形 色		鐵 上 圓 黑 造 部 形 色 形 形 色		石 圓 紅 造 形 色			
(紅 不 連 每 光 動 閃 三 分 自 白 秒 弧) 光 光 一 瓦 ア セ チ リ 瓦 斯		瓦 ア セ チ リ 瓦 斯		瓦 ア セ チ リ 瓦 斯		瓦 ア セ チ リ 瓦 斯			
度 全		度 全		度 全		度 全			
11.5		3.3		3.3		14.5			
↓		↓		↓		↓			
6		8.5		8.5		11.5			
看 守 員 ヲ 置 カ ス		無 依 人 島 玉 女 峯 △ハ一 三 九 度 (南 三 六 度 東) 箕 養 島 △ハ二 二 一 度 四 五 分 (南 四 六 度 四 五 分 西) 七 九 度 (北 八 四 度 東)ヨ リ 八 五 度 (東)迄 ハ 紅 光 ヲ 以 テ 乙 立 標 ヲ 示 ス		看 守 員 ヲ 置 カ ス		看 守 員 ヲ 置 カ ス			

燈臺 朝鮮西岸

燈臺

朝鮮西岸

◎印ハ無線電信併置箇所

一一一

525	524	◎ 523	522	521
燈前川仁	川仁	島尾月小	島尾八	嶼子長北
燈 橋 海 岸	標 燈	臺 燈	臺 燈	標 燈
仁川港 波堤突端	仁川港 小月尾島 ノ南方防	仁川港	仁川港 港口	仁川港 港口
37° 28' 126° 37'	37° 27' 126° 38'	37° 28' 126° 36'	37° 22' 126° 31'	37° 20' 126° 29'
月四年三十正大	月四年三十正大	月六年六十三治明	月六年六十三治明	月六年六十三治明
櫓形鐵造 四角形 白色	櫓形鐵造 四角形 白色	石圓形 白色	混泥土造 圓形 白色	石圓形 紅色
電 不 動 紅 光	第 六 等	連 閃 紅 白 光	第 六 等 連 閃 白 光	第 三 等 閃 白 光 光ヲ發ス、ア セチリン瓦斯
東 遼 （北七五度）	度	西 （南四三度） （南四一度） （北七五度）	度	度
12.4	7.3	9.4	7.9	18.2
17.6	13	33	70.9	1
16	16弱	5	16	12
11.5	8.5	15.5	20	
前後兩燈ヲ一直線ニ望メハ仁川内港航路ノ最深所ヲ通航スルコトヲ得		月尾島退息所ニ無線電信併置、船舶通過報ノ中繼事務ヲ扱フ、月尾島ニ暴風警報標及晴雨計信號標アリ看守員ヲ置カス		看守員ヲ置カス

520	519	518	517
岩白	島鳧	島鞍	島徳木
標 燈	臺 燈	臺 燈	號信霧 臺 燈
東水道 仁川港口	東水道 仁川港口	ノ西方 長安堆	忠清南道 ルス列島 フエリ
37° 14' 126° 25'	37° 9' 126° 21'	36° 57' 126° 10'	38° 56' 125° 48'
月六年六十三治明	月四年七十三治明	月三年四十四治明	月三年二十四治明
石六角形 黑色	石圓形 白色	鐵櫓四角形 白色	混泥土造 圓形 白色
瓦 アセチリン瓦斯	連 閃 白 光	第 四 等 連 閃 白 光	第 六 等 閃 紅 白 交 光
度	度	度	度
17.9	12.1	7.9	5.7
1	40.9	40.3	66.3
12	5	16	1
	17.5	14	20
看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス 二六度（北三一一度東）ヨリ三五度（北四一度東）迄ハ副燈不動紅光ヲ以テ二二一度（南三六度西）距離約五海里ノ長安嶼ヲ示ス 本燈火ヲ三五度（北四〇度東）以東ニ又白岩燈標燈火ヲ本燈火左方ニ視テ進航セハ長安嶼ヲ避クルヲ得	看守員ヲ置カス	霧笛 每一分三十秒ニ低調一聲高調一聲ヲ連吹ス 低調發音三秒沈黙三秒高調發音三秒沈黙一分廿一秒

燈臺

朝鮮西岸

一一〇

燈臺

朝鮮西岸

◎印ハ無線電信併置箇所  
〔印〕ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所

534		533		532		531		530	
島西		島青小		州海		嶼夜水		號四第川仁	
號信霧	臺燈	號信霧	臺燈	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂
西	大 同 江 椒 島 ノ	大 青 群 島	黃 海 道	島 西 方	海 州 灣	水 夜 嶼	巡 威 島	東 南 東 方	月 尾 島 ノ 仁 川 港
38° 124°	33' 46'	37° 124°	46' 44'						
月二十年十四治明		月一年一十四治明		月三年四正大		月二十年三十正大		月四年三十正大	
混 凝 土 造	圓 形	混 凝 土 造	圓 形	鐵 造	圓 形	鐵 造	圓 形	鐵 造	圓 形
閃 光 ヲ 發 ス	每 二 十 秒 ニ 一 閃 白 光	四 閃 光 ヲ 發 ス	每 二 十 秒 間 隔 三 六 度 (南 三 九 度 東) 迄	セ チ リ ン 瓦 斯	光 ヲ 發 ス、ア	セ チ リ ン 瓦 斯	光 ヲ 發 ス、ア	セ チ リ ン 瓦 斯	光 ヲ 發 ス、ア
度 (北 八 六 度 西) 迄	三 四 六 度 (北 八 度 西) ヨリ 二 六 八 度 (北 八 六 度 西) 迄	二 五 四 度 (南 七 八 度 西) ヨリ 一 三 六 度 (南 三 九 度 東) 迄		全 度	全 度	全 度	全 度	全 度	全 度
6.7		10		3.3		3.9		3.9	
94.2		83.3		1/2		1/2		1/2	
15		33		8.5		8.5		8.5	
24.5		23.5							
發 ス 尙 必 要 ト 認 ム ル 時 ハ 五 分 時 ヲ 隔 テ テ 之 ヲ 反 復 ス		霧 笛 船 船 ノ 霧 中 信 號 ヲ 聞 ク 時 ハ 三 分 ヲ 隔 テ 大 砲 ヲ 發 ス		霧 笛 每 三 十 秒 ヲ 隔 テ 五 秒 吹 鳴 ス		無 線 電 信 併 置、船 船 通 報 ニ 關 ス ル 事 務 ヲ 取 扱 フ 但 シ 夜 間 ハ 之 ヲ 取 扱 ハ ス		無 線 電 信 併 置、船 船 通 報 ニ 關 ス ル 事 務 ヲ 取 扱 フ 但 シ 夜 間 ハ 之 ヲ 取 扱 ハ ス	
霧 笛 船 船 ノ 霧 中 信 號 ヲ 聞 ク 時 ハ 三 分 ヲ 隔 テ 大 砲 ヲ 發 ス		霧 笛 每 三 十 秒 ヲ 隔 テ 五 秒 吹 鳴 ス		無 線 電 信 併 置、船 船 通 報 ニ 關 ス ル 事 務 ヲ 取 扱 フ 但 シ 夜 間 ハ 之 ヲ 取 扱 ハ ス		無 線 電 信 併 置、船 船 通 報 ニ 關 ス ル 事 務 ヲ 取 扱 フ 但 シ 夜 間 ハ 之 ヲ 取 扱 ハ ス		無 線 電 信 併 置、船 船 通 報 ニ 關 ス ル 事 務 ヲ 取 扱 フ 但 シ 夜 間 ハ 之 ヲ 取 扱 ハ ス	
發 ス 尙 必 要 ト 認 ム ル 時 ハ 五 分 時 ヲ 隔 テ テ 之 ヲ 反 復 ス		霧 笛 船 船 ノ 霧 中 信 號 ヲ 聞 ク 時 ハ 三 分 ヲ 隔 テ 大 砲 ヲ 發 ス		霧 笛 每 三 十 秒 ヲ 隔 テ 五 秒 吹 鳴 ス		無 線 電 信 併 置、船 船 通 報 ニ 關 ス ル 事 務 ヲ 取 扱 フ 但 シ 夜 間 ハ 之 ヲ 取 扱 ハ ス		無 線 電 信 併 置、船 船 通 報 ニ 關 ス ル 事 務 ヲ 取 扱 フ 但 シ 夜 間 ハ 之 ヲ 取 扱 ハ ス	

529		528		527		526	
號三第川仁		號二第川仁		號一第川仁		燈後川仁	
標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂
ノ 南 東 方	月 尾 島	仁 川 港	小 月 尾 島	仁 川 港	ノ 南 方	小 月 尾 島	仁 川 港
月四年三十正大		月四年三十正大		月三年一十四治明		月四年三十正大	
構 形 鐵 造	圓 形 上 部	紅 色	構 形 鐵 造	圓 形 上 部	鐵 造	圓 形 上 部	鐵 造
セ チ リ ン 瓦 斯	光 ヲ 發 ス、ア	每 三 秒 ニ 一 閃 紅 光	瓦 斯	光 ヲ 發 ス、ア	セ チ リ ン 瓦 斯	光 ヲ 發 ス、ア	每 三 秒 ニ 一 閃 白 光
度 全	度 全	度 全	度 全	度 全	度 全	度 全	度 全
3.9		3.9		3.3		3.3	
16.7		1/2		1/2		1/2	
8.5		8.5		8.5		8.5	
水 深 三 米	月 尾 島 燈 臺 ハ 二 四 九 度 (南 七 四 度 四 三 分 西) 距 離 七 五 〇 米	水 深 四 米 九	月 尾 島 燈 臺 ハ 二 五 度 (北 三 〇 度 四 三 分 東) 距 離 一、一 六 五 米	小 月 尾 島 燈 臺 ハ 二 六 度 三 〇 分 (北 三 二 度 東) 距 離 二、三 三 五 米	水 深 一 〇 米 九	小 月 尾 島 燈 臺 ハ 二 六 度 三 〇 分 (北 三 二 度 東) 距 離 二、三 三 五 米	水 深 一 〇 米 九

燈臺

543	542	541	540	539
道水東江綠鴨 號一第	島和大	島潑飛	島鐵	浦里五
標浮燈挂 端米水道鴨 界界口綠江 線北十東	臺燈 宜川灣沖 平安北道	臺燈 浦鎮南	標浮燈挂 ル洲端 島ノ南西 大同江鐵	臺燈 ニ突出ス 隠洞鑑地 大同江魚
	36° 29' 124° 35'	38° 43' 125° 25'		38° 39' 125° 14'
月六年十四治明	月六年七十三治明	月四年二十四治明	月七年二十四治明	月二年四十四治明
鐵 上部槽形 造 形 色	鐵 槽 六角 造 形 形 色	混 形 鐵 上 六 凝 土 造 部 角 土 造 戴 筒 形 形 色	鐵 上 部 槽 形 造 形 形 色	混 四 角 形 凝 土 造 形 色
瓦 アセチリン ス	三 閃 光 テ 十 二 秒 間 ニ 發 光	電 明 五 秒 暗 五 秒 明 五 秒 暗 五 秒 燈	瓦 アセチリン ス	セ チ リ ン 瓦 斯 光 發 光
度 全	度 全	度 全	度 全	度 全
	21.2	10.3		6.1
3	101.5	20.3	3	34.5
弱	53	弱	弱	↓
7	25.5	11	7	12
水運島燈臺ハ九度(北一五度東)薪島三角峰(九〇米) ハ三三〇度(北二四度西) 毎年結水中撤去	毎年結水中點燈停止		毎年結水中撤去	看守員ヲ置カス 羅巖岬△ハ三一四度七分(北四〇度一〇分西) 鐵島△(四〇米九)ハ元度四三分(北四五度三〇分東) 毎年結水中撤去

538	537	536	535
島避	島纂	島妹姉	洲下江同大
臺燈 ノ北側 避島水道 大同江	臺燈 ノ西方 避島水道 大同江	臺燈 北 席 島ノ 大同江口	標浮燈挂 北 下 大 東 東 同 端 洲 江
38° 41' 125° 11'	38° 41' 125° 7'	38° 41' 124° 59'	
月九年一十四治明	月九年一十四治明	月二十年十四治明	月九年四正大
混 圓 白 凝 土 造 形 色	混 圓 白 凝 土 造 形 色	混 圓 白 凝 土 造 形 色	鐵 上 部 槽 形 造 形 形 色
瓦 アセチリン ス	瓦 アセチリン ス	瓦 アセチリン ス	セ チ リ ン 瓦 斯 光 發 光
度 全	度 全	度 全	度 全
3.6	3.6	7.6	
63.3	40	41.8	3.3
弱	弱	↓	↓
9	41	15	8.5
大正十四年十月等級、燈質、燭光數、光達距離變更 看守員ヲ置カス 毎年結水中點燈停止	大正十四年十一月等級、燈質、燭光數、光達距離變更 看守員ヲ置カス 毎年結水中點燈停止	一 一 度(北一七度東)ヨリ一六度(北二二度東)迄、五 三 度(北五九度東)ヨリ一六〇度(北六六度東)迄及二五 五 度(南八〇度西)ヨリ二六六度(北八九度西)迄ハ白 光ヲ以テ可航々路ヲ示シ其ノ他ハ紅光ヲ以テ不可航 々路ヲ示ス 毎年結水中撤去	姉妹島燈臺ハ五三度(北五九度東) 琵琶串四七米△ハ一二三度(南五一度東) 毎年結水中撤去

564	563	562	531
大連港 寺兒石溝 燈	南三山島 燈	圓島 燈	洋島 燈
大連港 寺兒石溝 燈	南三山島 燈	圓島 燈	洋島 燈
38° 55' 41"	38° 52' 49"	35° 40' 27"	39° 4' 10"
121°	121°	122° 9' 41"	123°
大正三年六月	明治三十三年六月	大正十四年二月	明治二十四年十月
木柱	石造	白土造	木造
電燈	閃光	閃光	不動
全	全	全	全
7.6	10	12	7.9
11.2	79.7	68.4	59.7
1%	4	75	約5
11	23	23	約5
大正十三年七月倒壊	●南滿州鐵道株式會社立 霧笛 每三十秒ヲ隔テ四秒吹鳴ス	●關東廳所管 霧笛 每五十秒ヲ隔テ五秒吹鳴ス 無電方位霧信號(呼出符號J G D B)併置(試驗中) 大正十五年四月關東廳ヨリ所管換	看守員ヲ置カス ●關東廳所管

關東半島

546	545	544
馬島	水西江綠鴨	島運水
標浮燈挂	盤城列島	東水道
39° 48' 11"	39° 41' 24"	39° 41' 24"
124°	124°	124°
大正十一年一月	明治二十四年六月	明治二十四年二月
煉瓦造	鐵造	混泥土造
瓦	瓦	瓦
斯	斯	斯
七度西)迄	七度西)迄	七度西)迄
6.1	3.3	6.4
77.6	3.3	53.9
1%	↓	1%
22.5	8.5	19
每年結氷中點燈停止	窟窿山子西方(三一〇度三分)北一六度東)小寺山頂(四八米)ハ二五度(北三一一度東)每年結氷中撤去	每年結氷中點燈停止

燈臺 關東半島

573		572		571		570		569	
嘴白黃		連大		連大		連大		連大	
南口港西		北口港西		西口港北		東口港北			
號信霧	臺燈	臺燈	臺燈	臺燈	臺燈	臺燈	臺燈	臺燈	臺燈
(西口角)	黃白嘴	大連灣口	西港南側	大連灣口	西港北側	大連灣口	西港北側	大連灣口	北防波堤
38° 121°	54' 43'	38° 121°	56' 38'	38° 121°	56' 38'	38° 121°	57' 38'	38° 121°	57' 38'
月二十年四正大		月五年四正大		月五年四正大		月五年七正大		月五年七正大	
混濁土造	四角形	白	圓柱	混濁土造	圓柱	頂部紅色	鐵造	四角形	頂部紅色
電	紅白各五秒	紅白互光	不動白光	電	不動紅光	電	不動紅光	電	不動紅光
度(東)	度(北)	度(南)	度(西)	度(東)	度(北)	度(南)	度(西)	度(東)	度(北)
7.6		6.7		6.7		17		16.7	
84.5		9.7		9.7		20.3		20.6	
白光18	紅光7	2½		½		1½		1½	
23.5		10.5		10.5		13.5		13.5	
霧笛 每卅秒ヲ隔テ卅秒吹鳴ス 看守員ヲ置カス 大正十五年四月關東鐵道ヨリ所管換 大正十五年四月六日霧笛吹鳴時間變更		●南滿州鐵道株式會社立				看守員ヲ置カス			

燈臺 關東半島

568		567		566		565	
連大		連大		港連大		港連大	
北口港東		南口港東		竿燈燈後		竿燈燈前	
號信霧	臺燈	號信霧	臺燈	燈	燈	燈	燈
堤北東端	北防波堤	堤北東端	東防波堤	橋檢疫所	寺兒溝	船溜入口	檢疫所
38° 121°	56' 40'	38° 121°	56' 40'	38° 121°	55' 40'	38° 121°	55' 40'
月一年二正大		月二年五十四治明		月四年三十四治明		月四年三十四治明	
石造	圓形	頂部紅色	鐵造	圓形	頂部白色	赤煉瓦	燈ヲ掲ク
電	閃光	每六秒ニ一閃	電	明暗	明暗	電	不動紅光
度	全	度	全	度	全	度	全
8.8		8.8		18.2		7	
12.1		12.1		20		8.8	
1½		3½		弱		弱	
9		11		4		4	
●南滿州鐵道株式會社立 看守員ヲ置カス		●南滿州鐵道株式會社立 看守員ヲ置カス 霧角ハ南方三〇米三ニ在ル第二信號所ヨリ吹鳴ス 看守員ヲ置カス		後燈ハ二〇二度(南二七度一四分西)距離四三 四米		夜間假船セントスル船舶ハ兩燈ヲ一直線ニ見 ル附近ニ於テ好鐵地ヲ得ヘシ	
				●關東鐵道株式會社立			



578

山鐵老	
號信霧臺燈	西老鐵山角
38° 44'	121° 8'
年六十二治明	
鐵圓白	造形色
二隔每連第 閃テ六廿閃一 光ヲ六秒三秒七秒 發スニニ光等	不動紅光
八六西(二 八八度)ヨリ一 八度東(南 迄)	二八三度 (北七三度 迄)
11.2	
96.6	
180	
25	
霧砲 船舶ノ霧中信號ヲ開クトキハ大砲ヲ一發ス 爾後該信號ヲ開カサルニ至ルマテ七分毎ニ一發ス	

577

576

575

574

燈高山玉白	燈低山玉白	尾虎老	岩 遇	稱名臺燈
燈 導	燈 導	臺 燈	號信霧 標 燈	類 種
南 白 旅 麓 玉 順 山 港	南 白 旅 麓 玉 順 山 港	崖 西 旅 角 側 順 上 角 ノ 港 檢 口	遇 大 岩 連 灣 外	地 在 所
38° 48'	38° 48'	38° 48'	38° 34'	緯 北 121° 15' 121° 15' 121° 38'
年一十二治明		月二十年四十四正大		
石 方 截 白 造 錐 形 頭 色	石 方 截 白 造 錐 形 頭 色	鐵 長 方 白 造 形 色	混 圓 紅 凝 濁 形 白 土 造 形 橫 造 形 線	造 構
電 不 動 紅 光	電 不 動 紅 光	發 十 隔 每 獲 ス 秒 テ 暗 連 通 明 (紅 及 燈 各 十 暗 暗 光 分 二 光 二 間 白 弧) 秒 回 二 間 光	セ 七 光 每 閃 第 チ リ フ 四 秒 五 ン ス ア 一 閃 等	燈 等 質 級
		一 六 二 度 度 一 東 北 四 度 迄	度 全	弧 明
4.5	9.1	2.7	15.1	上 礎 基 燈 高(米)
46	35.1	26.7	19.8	上 面 水 平 均
1½	1½	弱	3	數 光 燭
18.5	17	白 光 7 紅 光 5	13.5	(運) 離 距 達 光
看守員ヲ置カス	東岸トノ淺洲ヲ避ケ出入スルコトヲ得	兩燈ヲ一直線ニ望ミ進航スレハ黃金山西岸ト老虎尾 模珠岩立標ハ約一三度(南六二度東)距離一哩二鐘 光ヲ以テ港口左右沿岸ノ危險界ヲ示ス 二七〇度(北八五度西)ヨリ三〇〇度(北五五度西)迄 及七度(北一二度東)ヨリ三六度(北四一度東)迄ハ紅 光ヲ以テ港口左右沿岸ノ危險界ヲ示ス	霧鐘 每一分ヲ隔テ一回打鳴ス 每年八月、九月及十月ハ霧鐘ヲ休止ス 看守員ヲ置カス ●大正十五年四月關東廳ヨリ所管換	記 事

燈臺 臺灣北岸及東岸

588		587		586		585		584	
門尺八		嶼盤桶		礮心		洞仙		洞仙	
燈		燈		燈		燈		燈	
突防八基	西桶口基	磯ノ西端	イラ心ウチ	突防仙基	南南東方	南南東方	南南東方	南南東方	南南東方
25° 9'	25° 10'	25° 121°	25° 121°	25° 9'	25° 9'	25° 9'	25° 9'	25° 9'	25° 9'
121° 46'	121° 45'	121° 45'	121° 45'	121° 45'	121° 45'	121° 45'	121° 45'	121° 45'	121° 45'
月四年二十正大	月二年十四治明	月五年三十四治明	月五年三十四治明	月十年五正大	月八年元正大	月八年元正大	月八年元正大	月八年元正大	月八年元正大
混鐵圓黑	ヲニ鐵黑	鐵三上圓黑	混四上八角紅	鐵上圓紅	鐵上圓紅	鐵上圓紅	鐵上圓紅	鐵上圓紅	鐵上圓紅
凝凝凝凝	設燈柱上	脚筒部形	凝土造柱部形	凝土造柱部形	凝土造柱部形	凝土造柱部形	凝土造柱部形	凝土造柱部形	凝土造柱部形
光ヲ發ス	光ヲ發ス、ア	光ヲ發ス、ア	光ヲ發ス、ア	光ヲ發ス、ア	光ヲ發ス、ア	光ヲ發ス、ア	光ヲ發ス、ア	光ヲ發ス、ア	光ヲ發ス、ア
度全	度全	度全	度全	度全	度全	度全	度全	度全	度全
6.1	7.6		16.4						
7.6	8.8	3	18.5	3.3					
10弱	10弱	10弱	10弱	10弱					
5	8	7	10	5.5					
看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス

燈臺 臺灣北岸及東岸

583		582		581	
隆基		嶼佳彭		角基富	
燈		燈		燈	
號信霧	臺燈	號信霧	臺燈	號信霧	臺燈
港	基隆	彭佳嶼	ノ洋中	臺灣北岸	富基角
25° 9'	25° 38'	25° 122°	38' 5'	25° 18'	18' 32'
121° 45'	121° 5'	121° 45'	121° 5'	121° 32'	121° 32'
月四年三十三治明	月九年二十四治明	月四年十三治明	月四年十三治明	月四年十三治明	月四年十三治明
煉瓦造	煉瓦造	煉瓦造	煉瓦造	煉瓦造	煉瓦造
圓形	圓形	圓形	圓形	圓形	圓形
白	白	白	白	白	白
光ヲ發ス	光ヲ發ス	光ヲ發ス	光ヲ發ス	光ヲ發ス	光ヲ發ス
度全	度全	度全	度全	度全	度全
8.5	21.2	30.3	30.3	30.3	30.3
40.9	146	50.3	50.3	50.3	50.3
14	864	17.5	17.5	17.5	17.5
18	30	19	19	19	19
霧砲	霧砲	霧砲	霧砲	霧砲	霧砲
砲ヲ三發ス	砲ヲ二發ス	砲ヲ二發ス	砲ヲ二發ス	砲ヲ二發ス	砲ヲ二發ス
一八一度	一八一度	一八一度	一八一度	一八一度	一八一度
光ヲ以テ新瀬ヲ示ス	光ヲ以テ新瀬ヲ示ス	光ヲ以テ新瀬ヲ示ス	光ヲ以テ新瀬ヲ示ス	光ヲ以テ新瀬ヲ示ス	光ヲ以テ新瀬ヲ示ス

燈臺 臺灣東岸

593

東臺	
臺燈	臺灣東岸
22° 121°	45' 9'
明治四十四年三月六年	
混濁土造	八角形
セチリン瓦斯	光ヲ發ス、ア
七度東	迄
8.2	
17.9	
6	
13	

一二五

592

591

590

589

臺仙三	港蓮花	湧蘇	角頭鼻	稱名臺燈
臺燈	竿燈	標浮燈挂	臺燈	類種
三仙臺	花蓮港	ノ二尋礁	鼻頭角	地在所
23° 121°	8' 25'	23° 121°	59' 37'	緯經北東
月四年四正六	月十年三十四治明	月九年二正六	月二年十三治明	月年點初
混濁土造	鐵造	形上部三脚	鐵造	造構
セチリン瓦斯	光ヲ發ス、ア	セチリン瓦斯	光ヲ發ス、ア	燈質
九度東	迄	九度北	迄	弧明
2.4	10		12.4	上礎基
59.1	28.5	3	67.6	上面水
4			4	數光燭
19	15	6	22	(運)離距達光
看守員ヲ置カス		水深一米八		記
		北方灣後山△ハ七七七度三分(北七七九度東)距離九		事

燈臺 臺灣東岸

一二四

燈臺 臺灣南岸及西岸

608	607	606	605	604
白沙岬	堆港	安平	高雄	海口側燈
臺燈	臺燈	臺燈	臺燈	臺燈
白沙岬	臺灣西岸 鼻尾油	臺灣西岸 堆港	安平港	高雄港
25° 121°	3' 4'	23° 120°	32' 2'	22° 120°
0'	9'	22° 37'	16'	22° 5'
121°	4'	120°	9'	120°
月一年四十三治明	月四年三正大	年四十二治明	年六十治明	月七年二十正大
煉瓦造	圓形	白	煉瓦造	八角形
光ヲ發ス	閃紅白交光	第三等	光ヲ發ス	閃紅白交光
度西)迄	五五度(北 五六度東) ヨリ二三五 度(南五六 度西)迄	全	三二〇度 (北三九度 西)ヨリ一五 八度(南二 一度東)迄	一六〇度 (南一九度 東)ヨリ二 二〇度(南四 一度西)迄
22.4	14.5	5.1	10.9	5.4
38.5	17.6	23.9	58.4	10.3
69	4	7.6	94 37 白光 紅光	弱
17.5	13.5	14.5	20.5	4.5
	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス		看守員ヲ置カス

燈臺

臺灣南岸及西岸

(日印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

603	602	601	臺灣南岸及西岸	
燈低口海	燈高口海	鼻變南	臺灣南岸及西岸	
燈臺	燈臺	燈臺	臺灣南岸及西岸	
波堤突端	海口灣防庄	車城郡	臺灣南岸及西岸	
22° 120°	5' 43'	22° 120°	臺灣南岸及西岸	
22° 5'	43'	22° 5'	臺灣南岸及西岸	
22° 120°	43'	22° 120°	臺灣南岸及西岸	
月七年二十正大	月七年二十正大	年六十治明	臺灣南岸及西岸	
混泥土造	鐵筋	四角形	臺灣南岸及西岸	
瓦	アセチリン	光ヲ發ス	臺灣南岸及西岸	
度東)迄	六三度(北 六四度東) ヨリ一七〇 度(南九度 東)迄	全	臺灣南岸及西岸	
12.1	10.6	17.9	臺灣南岸及西岸	
14.2	31.5	55.1	臺灣南岸及西岸	
弱	弱	26	臺灣南岸及西岸	
8.5	10.5	20	臺灣南岸及西岸	
<p>低燈明弧中紅光ヲ以テ六三度(北六四度東)ヨリ九〇度(南八九度東)迄ハ中砂ヲ又一三三度(南四六度東)ヨリ一七〇度(南九度東)迄ハ水坑砂ヲ示ス高低兩燈ヲ一直線ニ望ミ進航スレハ中砂及水坑砂ノ暗礁ヲ避ケ入港スルコトヲ得ヘシ</p> <p>高低兩燈ヲ一直線ニ見右方直角ニ海口側燈ヲ望ム位置ヲ良好ナル錨地トス、低燈ニハ看守員ヲ置カス</p>				

臺灣南岸及西岸 (臺灣總督府所管)

記

事



燈臺 西カロリン群島

629

オラバ	
臺	燈
東端山頂	バラオ諸島ウルク
7° 134°	15' 27"
月三年三十正大	
粗石積	圓筒形
セチリン瓦斯	閃光
五度東	第一等
七度北	（南六八度東）ヨリ六
五度東	迄
7.6	
189.4	
30	
13	
看守員ヲ置カス	

西カロリン群島

(南洋廳所管)

625

島翁漁		稱名臺燈
號信霧	臺燈	種類
ノ南西端	漁翁島	澎湖列島
23° 119°	34' 28"	緯經
年八治明	月年點初	位置
鐵圓筒形	白	構造
瓦アセチリン	明暗白	燈及質
斯	光	等級
度	全	弧明
10		上礎基
63.6		上面水
13		數光燭
21		(哩)離距達光
霧砲 船舶ノ霧中信號ヲ開ク時ハ五分ヲ隔テ大砲ヲ二發ス爾後該信號ヲ開カサルニ至ルマテ十分毎ニ前ノ如ク發砲ス		記
澎湖列島ニ遮ラル、所ヲ除ケハ餘ハ皆見ルヲ得ヘシ		事

燈臺 澎湖列島

635			634			633		
坂 赤			下 山 ノ 火			埼 部		
西 海 下			瀬 早 海 下			東 海 下		
口 峽 關			戸 瀬 峽 關			口 峽 關		
33° 54' 130°			33° 58' 130°			33° 58' 131°		
月八年二十四治明			月八年二十四治明			月八年二十四治明		
木 塔 四 黒			木 塔 四 黒			木 塔 四 黒		
造 併 角 色			造 併 角 色			造 併 角 色		
第三	第二	第一	第三	第二	第一	第三	第二	第一
山底ノ鼻以西福浦沖 以東ニ帆船群走ス	方ニ航行スル船アリ	福浦沖以東ニ在テ東 方ニ航行スル船アリ	早瀬瀬戸以西龜山宮 沖合間ニ帆船群走ス	門司港ヨリ花ヶ鼻ニ 沿テ東方ニ航行ス ル船アリ	方ニ航行スル船アリ	巖流島以東ニ在テ東 方ニ航行スル船アリ	部埼金伏瀬間ニ帆船 群走ス	北水道ヲ東方ニ航行 スル船アリ
山底ノ鼻附近ヨリ金 ノ波岬以東ニ帆船群 走ス	山底ノ鼻附近ヲ西方 ニ航行スル船アリ	白木埼以西ニ在テ西 方ニ航行スル船アリ	早瀬瀬戸以東金伏瀬 間ニ帆船群走ス	中央水道又ハ南水道 ヲ西方ニ航行スル船 アリ	北水道ヲ西方ニ航行 スル船アリ	部埼以東ニ在テ西方 ニ航行スル船アリ	中央水道又ハ南水道 ヘ入航スル船アリ	北水道ヘ入航スル船 アリ
6.4			6.4			6.4		
35.7			29.1			33.3		
東行船トハ玄海灘ヨリ周防灘ニ向フ船舶			西行船トハ玄海灘ヨリ周防灘ニ向フ船舶			西行船トハ玄海灘ヨリ周防灘ニ向フ船舶		
夜間中央塔ニ對シ約一六〇度(南一五度東) ヨリ約二〇〇度(南三五度西)迄ノ弧内ニ在 テハ東行船及西行船ニ對スル信號ヲ同時ニ 見ルコトアルハシ			夜間中央塔ニ對シ約一七一度(南四度東)ヨ リ約一九三度(南一八度西)迄ノ弧内ハ燈 ヲ遮蔽シ東行船又ハ西行船ニ對スル信號 ノ變換區域ヲ示ス			夜間中央塔ニ對シ約一〇三度(南七二度東) ヨリ約一九三度(南一八度西)迄ノ弧内ハ 燈ヲ遮蔽シ東行船又ハ西行船ニ對スル信 號ノ變換區域ヲ示ス		

632			631		
島 根 高			埼 濱 大		
端 島 戸 三			ノ 戸 布		
北 高 原			北 因 刈		
34° 20' 133°			34° 21' 133°		
月四年三十四治明			月四年三十四治明		
木 塔 四 黒			木 塔 四 黒		
造 併 角 色			造 併 角 色		
第三	第二	第一	第三	第二	第一
高根島大久野島間ニ 帆船群走ス	能地堆以東ニ在テ東 方ニ航行スル船アリ	大久野島以東ニ在テ 東方ニ航行スル船ア リ	小佐木島以東ニ帆船 群走ス	小佐木島細島間ニ在 テ東方ニ航行スル船 アリ	高根島小佐木島間ニ 在テ東方ニ航行スル 船アリ
細島高根島間ニ帆船 群走ス	小佐木島以西ニ在テ 西方ニ航行スル船ア リ	細島小佐木島間ニ在 テ西方ニ航行スル船 アリ	布刈瀬戸ニ帆船群走 ス	外堀埼以西ニ在テ西 方ニ航行スル船アリ	外堀埼以東ニ在テ西 方ニ航行スル船アリ
6.4			6.4		
48.5			26		
西行船トハ玄海灘ヨリ周防灘ニ向フ船舶			西行船トハ玄海灘ヨリ周防灘ニ向フ船舶		
夜間中央塔ニ對シ約一〇三度(南七二度東) ヨリ約一九三度(南一八度西)迄ノ弧内ハ 燈ヲ遮蔽シ東行船又ハ西行船ニ對スル信 號ノ變換區域ヲ示ス			夜間中央塔ニ對シ約一七一度(南四度東) ヨリ約二〇〇度(南三五度西)迄ノ弧内ハ燈 ヲ遮蔽シ東行船又ハ西行船ニ對スル信號 ノ變換區域ヲ示ス		

注意 大濱埼及高根島信號所附近ヲ航行スル汽艇、發動機船及小形汽船ノ動靜ニ關シテハ船舶通航信號ヲ爲サス

643

642

641

島 渡 中			島 根 高			埼 濱 大			稱 號 所 名	潮 流 信	
島 中 渡	來 島 海	峽 渡	端 島 北	戶 高 根	三 原 瀨	ノ 北 端	戶 因 島	布 刈 瀨	地 在 所	位 置	
34° 13' 30"	7' 0"		34° 13' 30"	20' 4"		34° 13' 30"	21' 10"		緯 經	北 東	
月八年二十四治明			月四年三十四治明			月四年三十四治明			月 年 始 開		
腕上鐵畫石白夜 ヲ部造間色間 戴回支圓造形 ク轉柱			腕上鐵畫石白夜 ヲ部造間色間 戴回支圓造形 ク轉柱			腕上鐵畫石白夜 ヲ部造間色間 戴回支圓造形 ク轉柱			造 構		
第四	第三	第二	第一	第四	第三	第二	第一	第四	第三	第二	第一
北流ノ中央期	北流ノ初期又ハ末期	南流ノ中央期	南流ノ初期又ハ末期	西流ノ中央期	西流ノ初期又ハ末期	東流ノ中央期	東流ノ初期又ハ末期	西流ノ中央期	西流ノ初期又ハ末期	東流ノ中央期	東流ノ初期又ハ末期
7.6			3.6			6.4			火 燈		(基礎)
4.2			5.4			5.4			軸 轉 回		(米)
40.3			43.9			17.6			火 燈		(平均水面)
37			50.3			37.6			軸 轉 回		(米)
記 事											

潮 流 信 號

大濱埼及高根島信號所ハ布刈瀨戸ノ潮流  
中渡島信號所ハ中渡島西側(八幡瀨戸)ノ潮流  
部埼及臺場鼻信號所ハ早瀬瀨戸ノ潮流  
ヲ表示ス

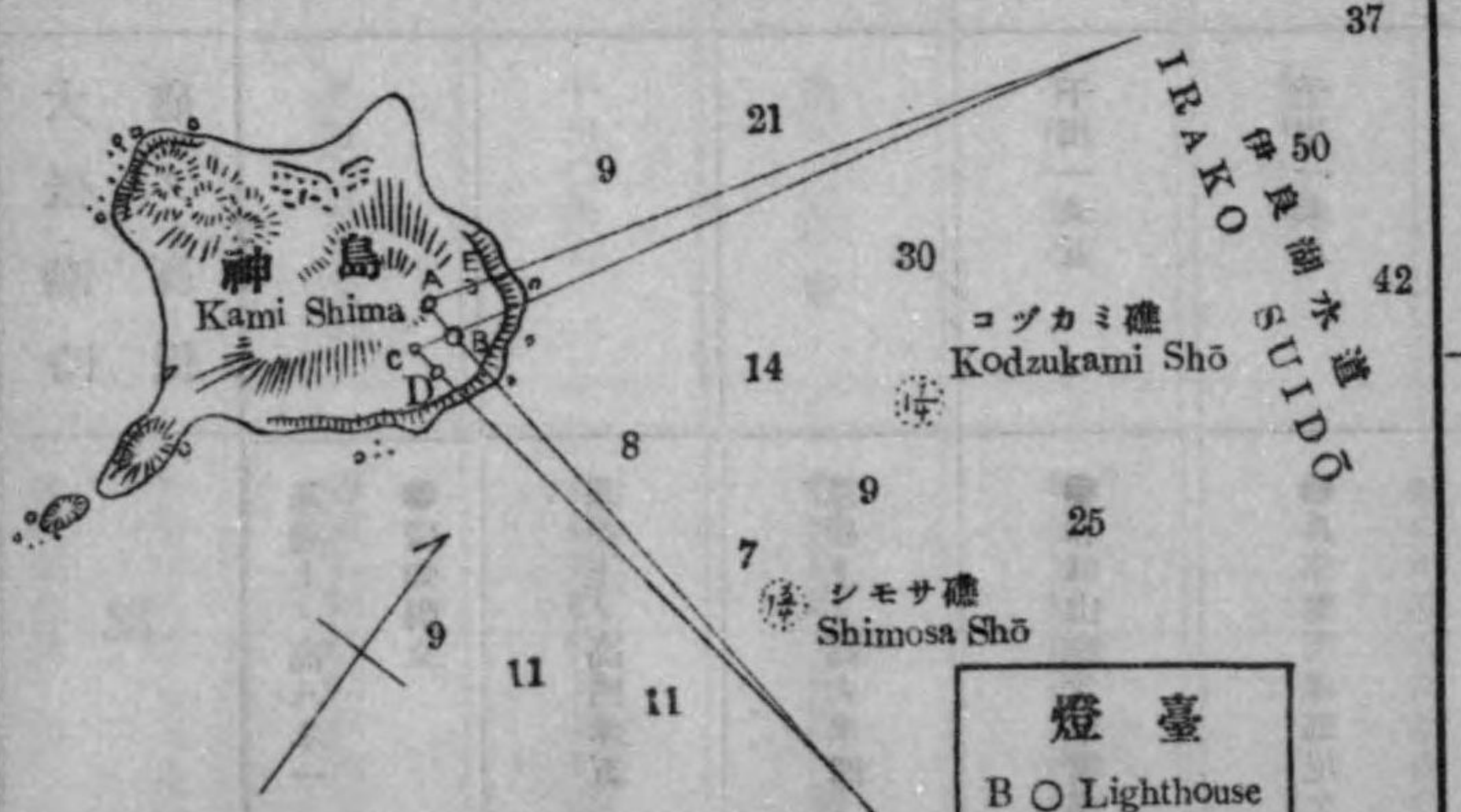
636

鼻 場 臺			所 名 稱	航 信 號	船 船 通
島 竹 子	峽 西 口	下 關 海	地 在 所	緯 經	位 置
33° 13' 0"			57' 52"		北 東
月八年二十四治明			月 年 始 開		
木 塔 四 黑 造 併 角 色 列 形 色			造 構		
第三	第二	第一	類 種 號 信		
六連島ノ内側ニ碇泊 船アリ	六連島燈臺以東ニ在 テ東方ニ航行スル船 アリ	六連島燈臺以西ニ在 テ東方ニ航行スル船 アリ	西 行 船 = 對 シ テ ハ		
金ノ枝岬以西福浦沖 間ニ帆船群走ス	大磯根掛燈浮標以西 ニ在テ西方ニ航行ス ル船アリ	金ノ枝岬以西ニ在テ 西方ニ航行スル船アリ	東 行 船 = 對 シ テ ハ		
9.1			上 礎 基		
23.9			上 面 水		
記 事					

注意 下關門司間ノミヲ航行スル汽船、下關海峡及其ノ附近ヲ航行スル汽艇、發動機船及小形汽船ノ動靜ニ關シテハ船舶通航信號ヲ爲サス



標導礁ミカツコ						山丸 (標陸)	立標 名	立標 位
一五三神前 〇度四島列 米六〇燈臺 分一分燈塔 分西七分中 距離北中心 一〇北ヨリ	米度一神前 九三七島列 〇七燈臺 分西五燈塔 分西七分中 距離南中心 九七南ヨリ	〇五二神後 一五〇島列 分一分燈臺 分西一分燈塔 分西一分中 距離南中心 一〇南ヨリ	米七二神前 四二七島列 〇五燈臺 分東三分燈塔 分東三分中 距離南中心 九四南ヨリ	九〇二神後 米度七島列 〇一五燈臺 分西一分燈塔 分西一分中 距離北中心 九八北ヨリ	内丸山ノ山側	小笠原群島父島二見港		
34° 33' 136° 59'	34° 33' 137° 0'	34° 33' 136° 59'	34° 33' 137° 0'	34° 33' 136° 59'	27° 5' 142° 12'	緯北東	緯北東	色著
白	白	白	白	白	横線 紅白	水面ノ高		
木柱、鐵造三角標 ヲ戴キ 高九三米三	木柱、鐵造三角標 ヲ戴キ 高一二七米六	木柱、鐵造三角標 ヲ戴キ 高一五五米七	木柱、鐵造三角標 ヲ戴キ 高一五九米四	木柱、鐵造三角標 ヲ戴キ 高一五九米四	圓柱木造、鐵造三 角標ヲ冠ス		大低潮時 高低	記



一三七

鼻場臺		埼部		稱號所名	潮流信
島竹ノ子	下關海	下關海	下關海		
33° 130'	57' 52"	33° 131°	58' 1'	緯北東	位置
月八年二十四治明		月八年二十四治明		月年始開	
腕上鐵畫 ヲ部造間 戴回支ク 轉柱	煉白 五圓 造形	腕上鐵畫 ヲ部造間 戴回支ク 轉柱	形白 木造 角	造構	
第四	第三	第二	第一	第四	第三
西流ノ中央期	西流ノ初期又ハ末期	東流ノ中央期	東流ノ初期又ハ末期	西流ノ中央期	西流ノ初期又ハ末期
9.1	5.4	23.9	20.3	3.6	5.4
火燈		火燈		火燈	火燈
軸轉回		軸轉回		軸轉回	軸轉回
防灘ヨリ支海灘ニ流ルル潮流		防灘ヨリ支海灘ニ流ルル潮流		防灘ヨリ支海灘ニ流ルル潮流	
東流トハ支海灘ヨリ周防灘ニ流ルル潮流、西流トハ周防灘ヨリ支海灘ニ流ルル潮流		東流トハ支海灘ヨリ周防灘ニ流ルル潮流、西流トハ周防灘ヨリ支海灘ニ流ルル潮流		東流トハ支海灘ヨリ周防灘ニ流ルル潮流、西流トハ周防灘ヨリ支海灘ニ流ルル潮流	

一三六

669	668	667	666	665	664	663
新設後假設 新湯港東岸防波堤沈床	龍燈龜 廣島灣大野瀬戸魚燈籠	礁ノ眺 沖合	洲 内海大崎上島南方接近ノ黒洲礁上	黒 内海大崎上島南方接近ノ黒洲礁上	鞆 備後國鞆町大字後地字室濱地先油礁上	石組 備讃瀬戸石組上
上	礁上	沖合	内海大崎上島南方接近ノ黒洲礁上	内海大崎上島南方接近ノ黒洲礁上	備後國鞆町大字後地字室濱地先油礁上	備讃瀬戸石組上
	34° 18' 132° 18'	34° 10' 132° 52'	34° 12' 132° 52'	34° 22' 133° 21'	34° 27' 133° 58'	34° 27' 133° 58'
	白 灰	白	黒	線横黒紅	同	同
	上部方柱石造下部築石、高四米五	高四米八	高四米八	高四米八	同、高六米七	同上高四米八
	築石千出三米六	千出〇米六	洗 岩	千出一米八	千出三米三	千出一米五
●新湯縣立	●廣島縣佐伯郡嚴島町立	●廣島縣豊田郡御手洗町立	●廣島縣豊田郡大崎南村立	●廣島縣沼隈郡鞆町立	●香川縣香川郡直島村立	

662	661	660	659	658	657
磯子ノ牛	崎ヶ尼	瀬 人	口川斐楫	口川曾木	港屋古名 堤波防東
備讃瀬戸牛ノ子礁上	堤頭	紀伊國尾鷲灣口人瀬上	伊勢國揖斐川河口尋水堤頭	伊勢國木曾川河口尋水堤頭	名古屋港東防波堤頭部
34° 27' 133° 58'	34° 42' 135° 24'	34° 4' 136° 13'	35° 0' 136° 43'	35° 1' 136° 46'	35° 3' 136° 52'
線横黒紅	紅	線横黒紅	紅	紅	線横白紅
四角形石造長方形風向板ヲ戴キ高三米九	圓柱木造、徑三尺ノ球標ヲ戴キ高一米五	球標ヲ戴キ高三米	三角錐形(櫛形)鐵造球標ヲ戴キ高七米三	圓柱形鐵造、球標ヲ戴キ高六米七	竿柱混凝土造立五形標ヲ戴キ高一米六
千出〇米六	千出一米八	千出一米五			
●香川縣香川郡直島村立	●兵庫縣川邊郡尼ヶ崎町立	●和歌山縣北牟婁郡尾鷲町立	基礎上ノ高六米四	基礎上ノ高四米五	●愛知縣立 基礎上ノ高八米一

682	681	680	679	678	677	676
方北島鼠	シ田イネンゴ 方西	シ田イネンゴ 方東	懸	揖	方東島鼠	割打人唐
米六岩 長崎港風島北方千出〇	長崎港口香燒瀬戸北口 ゴンネイ出シ西方一米 二岩上	長崎港口香燒瀬戸北口 ゴンネイ出シ東方〇米 三岩上	(千出〇米九岩)	長崎港高鉾島西方揖懸	米三岩上 長崎港風島東方千出〇	打割礎上 長崎港口香燒瀬戸唐人
32° 43' 129° 50'	32° 42' 129° 55'	32° 42' 129° 50'	32° 43' 129° 49'	32° 43' 129° 50'	32° 41' 129° 49'	32° 42' 129° 49'
紅	線横黒紅	線横黒紅	線横黒紅	黒	黒	黒
筒標ヲ戴キ高三米 圓形混凝土造、圓	九 球標ヲ戴キ高三米 八角形混凝土造、	球標ヲ戴キ高三米 八角形混凝土造、	六 球標ヲ戴キ高三米 八角形混凝土造、	米 圓筒標ヲ戴キ高三米 八角形混凝土造、	八 圓形石造、高四米	五 圓形石造、高四米
千出〇米六	千出一米二	千出〇米三	千出〇米九	千出〇米三	千出〇米一	千出一米五
●長崎縣西彼杵郡小樽村立	●長崎縣立			●長崎縣西彼杵郡深堀村立		

675	674	673	672	671	670		
懸	梶	瀬	平	口川江ノ住 號五第	口川江ノ住 號三第	口川江ノ住 號二第	口川江ノ住 號一第
礎上 長崎港口香燒瀬戸梶懸	東方平瀬礎上 長崎港口伊王島燈臺ノ	肥前國住ノ江港川口	肥前國住ノ江港川口	肥前國住ノ江港川口	肥前國住ノ江港川口	肥前國住ノ江港川口	肥前國住ノ江港川口
32° 42' 129° 50'	32° 43' 129° 47'	33° 11' 130° 14'	33° 10' 130° 13'	33° 11' 130° 14'	33° 9' 130° 13'	緯北 經東	置
紅	紅	黒	黒	紅	黒	色	著
五 圓形石造、高四米	戴キ高六米七 圓形石造、球標ヲ	米混凝土造、上部球形木造、下部鐵筋	米混凝土造、上部球形木造、下部鐵筋	米混凝土造、上部球形木造、下部鐵筋	米混凝土造、上部球形木造、下部鐵筋	米混凝土造、上部球形木造、下部鐵筋	米混凝土造、上部球形木造、下部鐵筋
千出〇米三	千出二米一	千出一〇米二	千出一〇米二	千出一〇米二	千出一〇米二	大低 潮時	記
●長崎縣西彼杵郡深堀村立	●佐賀縣杵島郡福富村立			●佐賀縣杵島郡福富村立			事

702	701	700	699	698	697	696
江里近 錦多	江頃萬	江津東	江山榮 號六第 標密	江山榮 號五第 標密	江山榮 號四第 標密	江山榮 號三第 標密
忠濟南道林川郡草新面 多近里ノ南西千出岩	全羅北道萬頃郡一道面 深浦沖徐山ノ北東半湮 千出岩	全羅北道扶安郡桂花島 北方ノ千出岩	全羅南道木浦府一老面 南東方ニ在ル一島ノ北 方洲端	全羅南道木浦府一老面 南東方ニ在ル一島ノ北 方洲端	全羅南道木浦府一老面 南東方ニ在ル一島ノ北 方洲端	全羅南道木浦府一老面 南東方ニ在ル一島ノ東 方洲端
			34° 53' 126° 33'	34° 52' 126° 33'	34° 52' 126° 33'	34° 49' 126° 32'
黑	黑	紅	黑	黑	黑	黑
上部圓柱木造、目 標三角、下部四角 八米八	上部圓柱鐵造、目 標球形、下部四角 〇米	上部圓柱鐵造、目 標球形、下部四角 米七	圓柱木造、三角標 ヲ戴ク	圓柱木造、三角標 ヲ戴ク	圓柱木造、三角標 ヲ戴ク	圓柱木造、三角標 ヲ戴ク
千出一米八	千出三米三	千出四米二			千出一米二	千出一米八
龍安(九六米)ハ一八五度二八分(南一〇度二 五分西)林川(二六一米二)ハ三一二度一三分(北四二 度五分西)	下加沙高地ハ二四二度四六分(南六七度四〇分 西)花山(五〇米六)ハ二九〇度四二分(北六四度二 四分西)	桂花島頂ハ一九五度四五分(南二〇度四〇分西) 下加沙高地ハ四二度二一分(北四七度一六分東)				

695	694	693	692	691
江山榮 號二第 標密	江山榮 號一第 標密	津灘夢	梁乃見	灣海鎮
全羅南道木浦府一老面 南東方ニ在ル一島ノ南 方洲端	全羅南道木浦府一老面 南東方ニ在ル一島ノ南 方洲端	全羅南道木浦府一老面 南東方ニ在ル千出礁	慶尙南道見乃梁海峽西 側ノ暗礁	鎮海灣口白岩西方暗礁
34° 47' 126° 31'	34° 47' 126° 30'	34° 50' 126° 33'		
黑	黑	線橫黑紅	黑	線橫黑紅
圓柱木造、三角標 ヲ戴ク	圓柱木造、三角標 ヲ戴ク	上部圓柱鐵造、目 標球形、下部圓 形、高七 米六	圓形混泥土造、高 七米三	圓柱鐵造、球標ヲ 戴キ高三米九
		千出一米五	不干出三米	大高潮ニ没ス
				白岩頂ハ八三度(北八八度東) 白乃岐山頂ハ一五度三〇分(北二〇度三〇分東) 留防東角著樹ハ八度一五分(北一三度一五分東) 高歇島高地ハ四〇度三〇分(北四十五度三〇分東)

立標(朝鮮)

(朝鮮總督府所管)